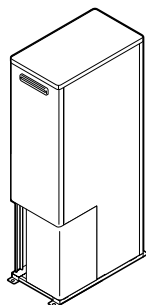


エコウィル
ECOWILL



(台所リモコン)



(浴室リモコン)

136-C041 型

型式名 ECG-154A

このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

20601080 (K)

も く じ

ページ

安全に正しく使用していただくために………	1
特 長………	9
各部のなまえとはたらき………	10
分電盤・専用ブレーカー………	10
本体………	11
リモコンセット………	15
インターホンリモコンセット………	19
機能設定について………	21
表示について………	21
設置状態の確認………	22
ご使用前の準備と確認………	22
時刻の設定………	23
給湯………	27
ふろ自動運転………	29
ふろ自動運転の予約時刻の設定………	31
ふろ自動運転の予約………	33
ふろ水位の設定………	34
保温時間の設定………	35
湯はり中断の設定………	37
追いだき運転………	39
たし湯運転………	40
たし水運転………	41
ふろ温度の設定………	41
暖房運転………	42
床暖房運転の設定………	43
床暖房運転の予約時刻の設定………	46
床暖房運転の予約………	49
浴室暖房運転………	51
浴室暖房運転の予約時刻の設定………	52
浴室暖房運転の予約………	54
暖房運転の設定………	55
発電モードの設定………	57
予約発電モードの予約時刻の設定………	61
ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)………	64
深夜停止時間の設定………	65
経済的な運転をしたい場合………	68
暗証番号について………	72
ナビ表示について………	73
ナビを表示するには………	73
ナビ表示の設定………	75
ルエック表示について………	79
ルエックを表示するには………	82
ルエック表示の設定………	85
呼び出し・インターホン………	99
リモコンの設定………	103
配管クリーンの設定………	123
連絡先の登録・表示………	125
音声ガイド一覧………	127
冬期の凍結による破損防止について………	130
災害時などにお湯を取り出す方法………	134
故障・異常の見分けかたと処置方法………	135
修理を依頼する前に………	139
故障表示一覧表………	141
運転動作モード一覧表………	142
安全装置………	143
異常時の処置方法………	143
長期間使用しない場合………	144
日常の点検・手入れのしかた………	144
仕 様………	149
アフターサービス………	150
保証書………	巻末

安全に正しく使用していただくために

- ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

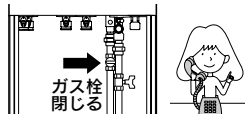
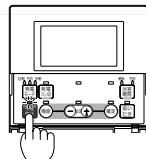
●絵表示について次のような意味があります。

	一般的な危険・警告・注意		高温注意		接触禁止
	感電注意		一般的な禁止		分解禁止
	火災注意		火気禁止		必ず行うこと

危険(DANGER)

ガス漏れに注意

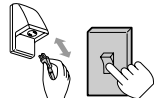
ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。不在停止スイッチを約3秒間押し続けてガス発電・給湯暖房機を停止し、ガス栓を閉じ、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。



絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。また長期間使用しない場合は、必ず「長期間使用しない場合」に従ってください。

3 ページ

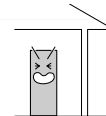
144 ページ



危険(DANGER)

屋内・浴室への設置禁止

屋外設置型ですので、絶対に屋内・浴室には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

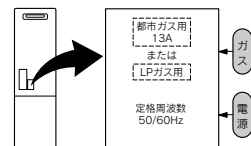


警告(WARNING)

ガスの種類・電源の確認 (不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)

必ず排熱利用給湯暖房ユニットの銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)、電源(電圧・周波数)で使用してください。

- ガス種は都市ガス(13A)またはLPガス、電源はAC 100V、定格周波数は50/60Hzです。
- 銘板は排熱利用給湯暖房ユニット本体の右図の位置に貼ってあります。



やけどに注意



高温注意



シャワーを使用するときや、入浴するときは手で湯温を確かめてください。使用中はシャワー使用者以外お湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出てびっくりすることがあります。また、排熱利用給湯暖房ユニットは貯湯式のため停電中でも熱いお湯が出る場合があります。特に小さなお子様には注意してください。



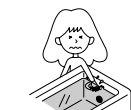
禁止



床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合はまわりの方が注意してください。
(乳幼児や自分の意志で体を動かせない方、疲労の激しいとき・お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方など)



高温注意



沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯が出ますので、注意してください。また、浴そうの上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。



接触禁止



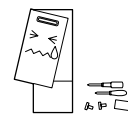
使用中や消火直後は排熱利用給湯暖房ユニットの排気部が高温になっています。絶対に手を触れないでください。

設置・移設・修理の注意

排熱利用給湯暖房ユニットやリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。



分解禁止



⚠警告(WARNING)

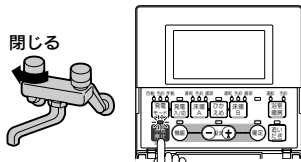
異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合は使用できません。
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気する

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。ただし、換気扇は回さないでください。十分に換気してから2以下を行ってください。

閉じる



2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。**42・51・55・56ページ**
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

3 給湯栓を閉じる

4 不在停止スイッチを約3秒間押す(ガス発電・給湯暖房機の全停止)

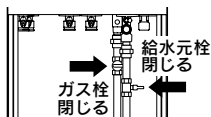
台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。**64ページ**



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

5 専用ブレーカーを「切」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。



6 ガス栓、給水元栓を閉じる

7 担当のメンテナンス会社に連絡する

囲い禁止



設置後、排熱利用給湯暖房ユニットや排気部を波板やビニルなどで囲んで屋内状態にしないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

子どもに注意



浴そうの循環口付近で、もぐったり、浴室で遊ばせないでください。思わぬ事故につながることがあります。特に小さなお子様には注意してください。

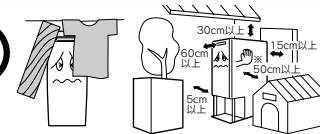
⚠警告(WARNING)

可燃物に注意

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かないでください。また、スプレー缶やカセットこんろ用ボンベ等を置かないでください。火災の原因になります。(※はサービススペースとして必要な距離です。)



禁止

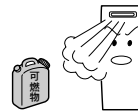


引火のおそれがあるものの使用禁止

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。



火災注意



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。火災・感電の原因になります。



禁止

濡れた手危険

電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあります。



感電注意

電源コードを切断して延長しない

電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災等の原因になります。



禁止

電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。火災の原因になります。



必ず行うこと

電源コードは束ねたまま使用しない

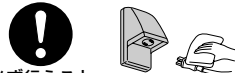
電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。



禁止

電源プラグのお手入れをする

ときどきは電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまると湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



必ず行うこと

許容電力以上の使用禁止

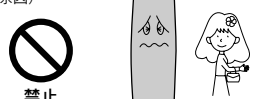
コンセントや配線器具の定格を超えたり、たこ足配線で定格を超えると、発熱により火災の原因になります。



禁止

使用中の外出・就寝禁止(火災の原因)

お湯を出したまま外出や就寝は絶対にしないでください。



禁止

安全に正しく使用していただくために

⚠警告(WARNING)

循環アダプターのフィルターは必ずつける



必ず行うこと

循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。ふるボンブに髪の毛やゴミが詰まり故障の原因になります。

排熱利用給湯暖房ユニットに無理な力を加えない

排熱利用給湯暖房ユニットの上のつたり、植木鉢等を置いたりしないでください。ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



禁止

ガス配管の接続



必ず行うこと

この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要です。販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

太陽熱温水器との接続禁止



禁止



太陽熱温水器と接続することはできません。

⚠注意(CAUTION)

エンジン冷却水や不凍液に注意



注意

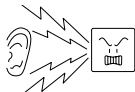


エンジン冷却水や不凍液を万一飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

リモコンに耳を近づけて使用しない



禁止

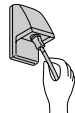


大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

電源コードを持って引き抜かない



禁止



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っ張ると破損して火災・感電の原因になります。

床暖房の使用について

床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。またカーペット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



禁止

パネルヒーターに注意

パネルヒーターの表面は高温になるので触らないでください。やけどのおそれがあります。特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。



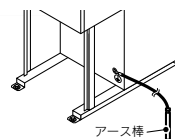
接触禁止

⚠注意(CAUTION)

アースの確認



確認



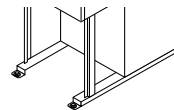
アース線

この機器はアースが必要です。アースが不完全な場合は、感電するおそれがあります。(D種接地工事)

機器の固定確認 (事故の原因)



確認



排熱利用給湯暖房ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

指定の機器と接続すること

指定のガスエンジン発電ユニット(190-0002)以外の機器と接続しないでください。故障・やけどの原因になります。



確認

用途に注意

一般家庭の給湯、シャワー、追いだき、暖房以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故の原因になります。



確認

配管カバーをはずした際の注意

配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧板をしっかりと締めてください。思わぬ事故の原因になります。



注意

逃し弁の確認

逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」に従って作動テストを行ってください。



確認

145ページ

乾電池に関する注意

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もしお客様で旧機器の処理をする場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。



必ず行うこと

排熱利用給湯暖房ユニット内部のお湯を排水するときは

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。冷めていないと75℃の高温水が排水される場合があります。



高温注意

お願い(NOTICE)

リモコンについて



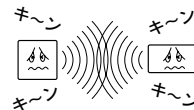
注意

リモコンに故意に水やシャンプー等をかけないでください。また、お子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。リモコンは分解したり、乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン、酸性洗剤等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。リモコンの使用環境温度は-10～60℃の範囲です。

リモコンの設置場所について



必ず行うこと



インターホン機能付のリモコンは台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は、担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

お願い(NOTICE)

ふろの空だき禁止

(故障の原因)
追いだきをするときには循環アダプターから5cm以上の水位を保ってください。



確認

凍結予防について

冬期には凍結に充分注意し、凍結予防の処置を行ってください。

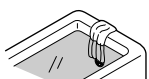
130～133ページ 必ず行うこと



循環アダプターをふさがない



禁止



浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないようにください。故障の原因になります。

家庭用以外のご使用について

(事故・故障の原因)

この排熱利用給湯暖房ユニットは家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用を使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。



禁止

入浴剤に注意



禁止



イオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。また注意文をよく読んでから使用してください。

循環アダプターのフィルターの詰まりに注意

浴そうにミカンやレモン等を浮かべて使用しないでください。またボブリー等をご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。



禁止

サービススペースの確保



確認



機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。(※は火災予防上必要な距離です。)

積雪時の注意 (事故の原因)



注意

積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないように点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部・排気部をふさくおそれがある場所に設置している場合は、給排気に影響がないように防雪の処置を行ってください。

石けんの使用禁止

浴そう内では石けんやボディーションプーを使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。



禁止

地下水、井戸水、温泉水の使用禁止

給水は必ず水道水を使用してください。地下水、井戸水、温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。



注意

停電時の注意

すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。約24時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。また、冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。

131・132ページ



注意

お願い(NOTICE)

混合水栓について



必ず行うこと

混合水栓は必ず逆止機能付きのものを使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めに設定して使用してください。

排気口の周囲



禁止

植物やベットなど、燃焼排気ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。また増築などによって、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

指定された別売部品以外は使用しない

(故障の原因)



必ず行うこと

必ず指定された別売部品を使用してください。

電源について



必ず行うこと

凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外は電源を切らないでください。

落雷のおそれがあるときの処置

(故障の原因)



必ず行うこと

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行い、電源を切ってください。

64ページ

点火・着火・消火の確認



確認

リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

断水のときは

(故障の原因)

給湯スイッチを「切」にしてください。リモコン表示部に「260」を表示した場合は「故障表示一覧表」に従ってください。

140ページ



必ず行うこと

長期間使用しない場合の処置

しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行ってください。長期間(1カ月以上)使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行ってください。

144ページ



必ず行うこと

安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災・事故の原因になります。

135～143ページ



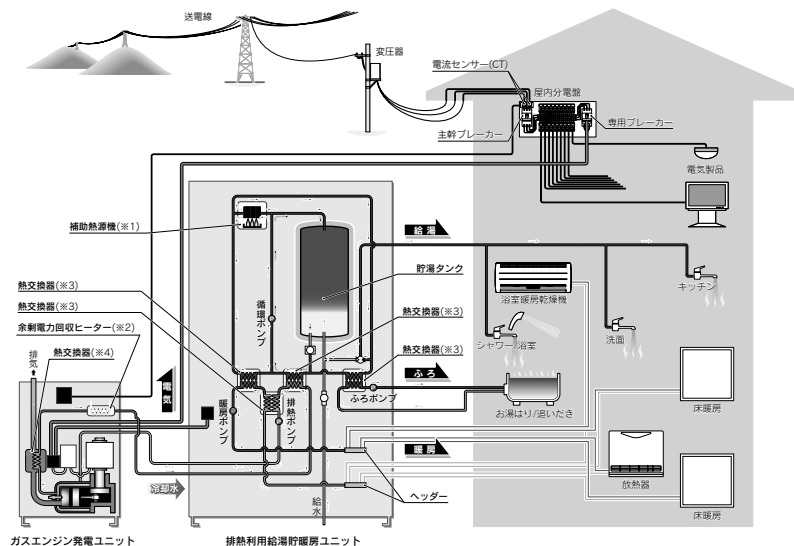
必ず行うこと

特 長

- ガスエンジン発電ユニットで発電したお得な電気が使えます。
- ガスエンジン発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かしたり、暖房に利用したりすることができます。
- 各家庭の電気・お湯・暖房の利用状況を記憶し、自動的にガスエンジン発電ユニットで発電を行います。＜省エネ運転＞
- リモコンの表示と音声で省エネガイドや電気と熱の利用状況、エネルギーデータなどをお知らせします。＜ナビ機能・エネルギーック機能＞
- 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。(インターホン機能付リモコンのみ)
- 貯湯タンクのお湯がなくなっても補助熱源機で給湯ができます。
- 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

134ページ

システム図 (ガスエンジン発電ユニットから電源をとる場合)

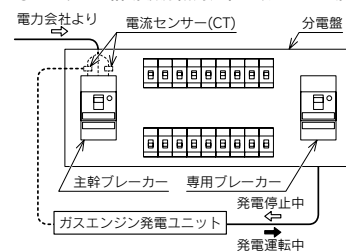


- ※1 貯湯タンクのお湯がなくなると補助熱源機でお湯を沸かします。
- ※2 ご家庭で発電した電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターでお湯を沸かして利用できます。
- ※3 排熱や補助熱源機によって、貯湯タンクにお湯を貯めたり、暖房や追いだきを行います。
- ※4 発電したときに出る排熱を利用して温めます。

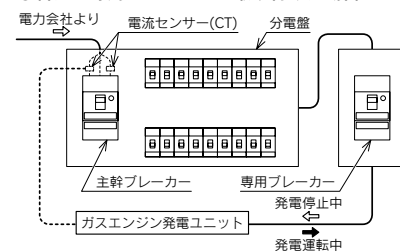
各部のなまえとはたらき

分電盤・専用ブレーカー

●ガス発電・給湯暖房機対応住宅分電盤の場合



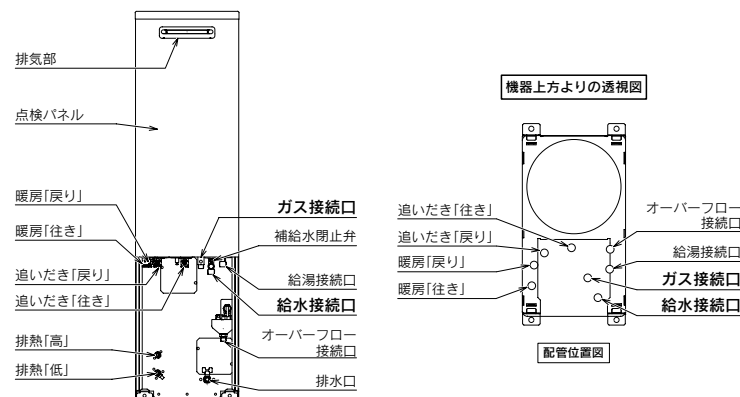
●新たに専用ブレーカーを取り付けた場合



必ず
確認
し
ま
い
ま
い

- 主幹ブレーカー：建物全体の電源を「入・切」します。
- 電流センサー(CT)：電気の逆流を防いだり、電気の使用パターンを学習するためにガスエンジン発電ユニットにつながっています。(はずさないでください)
- 専用ブレーカー：ガスエンジン発電ユニットへの電源を「入・切」します。
また発電した電気はここを逆向きに流れて建物内に供給されます。
排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントからとっている場合は、電源プラグの抜き差しして電源を「入・切」します。

本体



配管位置図

各部のなまえとはたらき

リモコンセット(138-C350 型) リモコンセット床暖スイッチ付き(138-C351 型)

●台所リモコン

①ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押しします。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
3回…1回押すと約15秒間点滅点滅し、この間にもう一度押すとお得なお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。
[29・30]…
点灯…保温運転中です。

②給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯、停止、リセットするときに押しします。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法

給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

③エネックススイッチ (エネックランプ)

発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。

④給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節、ナビ、エネック表示を切り替えるときに押しします。優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。

▲…温度を高くします。
▼…温度を低くします。
温度調節範囲…約32～60℃
32℃・35℃・37～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃に設定できます。

⑤ナビスイッチ (ナビランプ)

発電金額/発電量、お得な発電予定時刻(電気予報)、お得なお湯はり予定時刻、グリーン指数を表示するときに押しします。

⑥スピーカー

ここから音声や音が出ます。

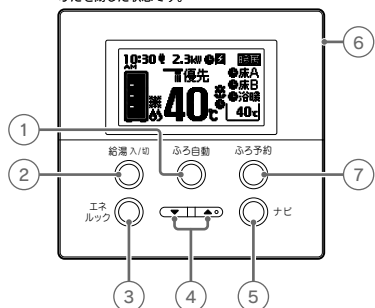
⑦ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)

ふろ自動運転を予約するときに押しします。
点灯…ふろ自動運転を予約中です。

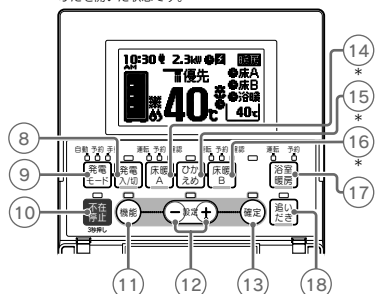
⑧発電スイッチ (発電ランプ)

発電を開始、停止するときに押しします。
発電中は発電ランプが点灯します。

ふたを開いた状態です。



ふたを開いた状態です。



*印のスイッチは138-C350型にはありません。
音声ガイドの種類は127～129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

⑨発電モードスイッチ

発電モードを切り替えるとき、発電を停止するときに押しします。
通常はこの状態でご利用ください。

予約…予約発電モード中です。
手動…手動発電モード中です。
[57・59]…

⑩不在停止スイッチ (不在停止ランプ)

ガス発電・給湯暖房機の全停止をするときに押しします。

⑪機能スイッチ

予約時刻、深夜停止時刻、現在時刻、保温時間、単価を設定するときに押しします。
[19・20]…

⑫設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押しします。
①…時間や数値を上げたり、項目を進めたりします。
②…時間や数値を下げたり、項目を戻したりします。

⑬確定スイッチ

機能設定の内容を確認するときに押しします。

⑭床暖Aスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押しします。
運転…床暖A運転中です。
予約…床暖A運転の予約中です。
確認…床暖Aの設定温度、予約時刻を確認、変更できます。

⑮ひかえめスイッチ (ひかえめランプ)

床暖房運転の温度をひかえめにします。ひかえめスイッチが「入」のときに点灯します。

⑯床暖Bスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押しします。
運転…床暖B運転中です。
予約…床暖B運転の予約中です。
確認…床暖Bの設定温度、予約時刻を確認、変更できます。

⑰浴室暖房スイッチ

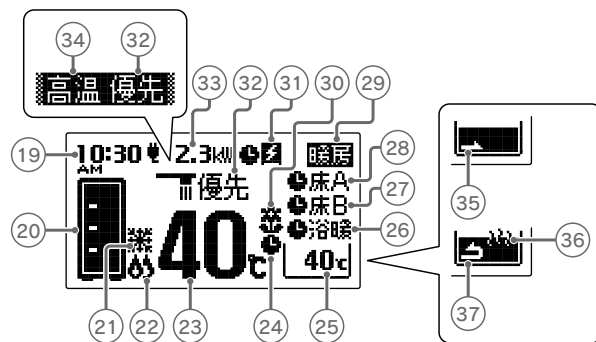
浴室暖房運転、浴室暖房運転の予約をするときに押しします。
運転…浴室暖房乾燥機の運転中です。
予約…浴室暖房乾燥機の予約中です。

⑱追いだしスイッチ (追いだしランプ)

追いだきするときに押しします。
追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。

表示部

●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネックの設定」「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。[95・96]…

①現在時刻表示 現在時刻を表示します。 ②貯湯量表示 貯湯量を表示します。 [21]…	③ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 お湯はり表示、追いだき表示中・保温表示中は表示しません。 ④浴室暖房表示 浴暖…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ●浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。 [21]…	⑤暖房表示 点灯…暖房中です。 ⑥達成マーク表示 エネックで設定した目標値の達成度を表示します。 [21]…	⑦高温表示 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。 ⑧お湯はり表示 ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
⑨補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。 ⑩給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。 ⑪ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中に表示します。	⑫床暖B表示 床B…床暖Bの運転中に表示します。 ●床B…床暖Bの予約中に表示します。 ⑬床暖A表示 床A…床暖Aの運転中に表示します。 ●床A…床暖Aの予約中に表示します。	⑭発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。 [21]… ⑮優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。 ⑯電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。	⑰保温表示 保温運転、追いだき中です。 ⑱追いだき表示 追いだき中です。

表示部は説明の表のものでも実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変わって見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ごま
すは
しに
め
に
さ
い

各部のなまえとはたらき

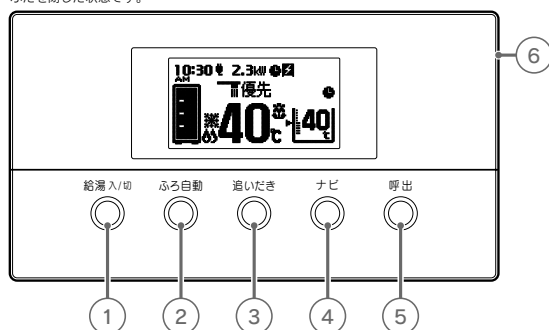
リモコンセット(138-C350 型)

リモコンセット床暖スイッチ付き(138-C351 型)

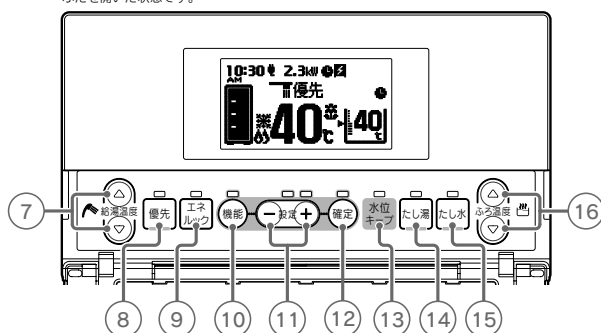
●浴室リモコン

①給湯スイッチ (給湯ランプ) 給湯、停止、リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
②ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ) ふろ自動運転するときに押します。 点滅 …お湯はり中またはお湯はり準備中です。 3回…1回押すと約15秒間点滅 点滅し、この間にもう一度押すとお湯はりをはじめます。 29・30ページ …お湯はり開始中。
③追いだしスイッチ (追いだしランプ) 追いだきするときに押します。追いだしスイッチが「入」のときに点灯します。
④ナビスイッチ (ナビランプ) 発電金額/発電量、グリーン指数を表示するときに押します。
⑤呼出スイッチ (呼出ランプ) 台所リモコンを呼び出すときに押します。呼出ランプが約3秒間点灯し、台所リモコンから音声が出ます。
⑥スピーカー ここから音声や音が出ます。
⑦給湯温度調節スイッチ 給湯温度の調節、ナビ、エネルギー表示を切り替えるときに押します。 優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ⑧ …温度を高くします。 ⑨ …温度を低くします。 温度調節範囲 …約32～60℃ 32℃・35℃・37～48℃ (1℃ごと)・55℃・60℃ に設定できます。

ふたを閉じた状態です。



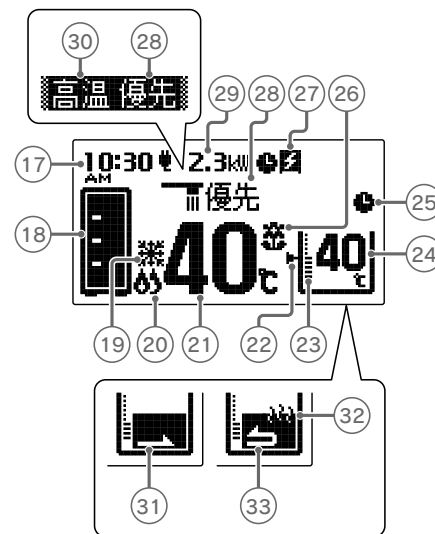
ふたを開いた状態です。



音声ガイドの種類は127～129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

⑧優先スイッチ (優先ランプ) 浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑨エネルギースイッチ (エネルギーランプ) 発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
⑩機能スイッチ 音量、水位等を設定するときに押します。 19・20ページ …
⑪設定スイッチ 選択した機能の設定を変更するときに押します。 ⑫ …数値を上げたり、項目を進めたりします。 ⑬ …数値を下げたり、項目を戻したりします。
⑬水位キープスイッチ (水位キープランプ) 自動たし湯を解除したいときに押します。 水位キープランプが点灯します。
⑭たし湯スイッチ (たし湯ランプ) 浴そうにたし湯をするときに押します。 たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
⑮たし水スイッチ (たし水ランプ) 浴そうにたし水をするときに押します。 たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
⑯ふろ温度調節スイッチ ふろ自動運転、追いだし運転、たし湯運転の温度を調節するときに押します。 ⑰ …温度を高くします。 ⑱ …温度を低くします。 温度調節範囲 …約33～48℃ 1℃ごとに設定できます。

表示部



⑰現在時刻表示 現在時刻を表示します。	⑲水位表示 ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	⑳優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑱貯湯量表示 貯湯量を表示します。 21ページ …	㉑ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 表示位置は運転状態によって変わります。	㉒電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
㉓運転表示 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。 21ページ …	㉔ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中に表示します。	㉕高温表示 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
㉖補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	㉗達成マーク表示 エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 21ページ …	㉘お湯はり表示 ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
㉙給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。	㉚発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。 21ページ …	㉛追いだし表示 追いだし中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ごますはしめに
ください

各部のなまえとはたらき

インターホンリモコンセット(138-C352 型) インターホンリモコンセット床暖スイッチ付き(138-C353)

●台所リモコン

①マイク
浴室リモコンと通話するときに使います。

②ふろ自動スイッチ
(ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。
点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。
3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すとお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。
点灯…保温運転中です。

③給湯スイッチ
(給湯ランプ)
給湯、停止、リセットするときに押します。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」してから再度「入」にします。

④エネリンクスイッチ
(エネリンクランプ)
発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。

⑤給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビ、エネリンク表示を切り替えるときに押します。優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。

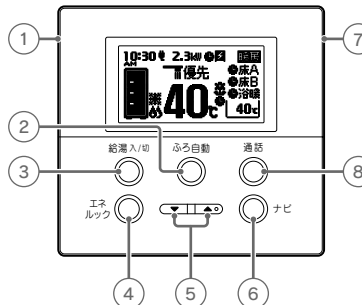
⑥ナビスイッチ
(ナビランプ)
発電金額/発電量、お得な発電予定時刻(電気予約)、お得なお湯はり予定時刻、グリーン指数を表示するときに押します。

⑦スピーカー
ここから音声や音が出ます。

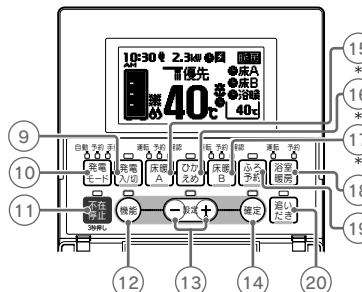
⑧通話スイッチ
(通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに押します。

⑨発電スイッチ
(発電ランプ)
発電を開始、停止するときに押します。
発電中は発電ランプが点灯します。

ふたを開いた状態です。



ふたを開いた状態です。



*印のスイッチは138-C352型にはありません。
音声ガイドの種類は127～129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

⑩発電モードスイッチ

発電モードを切り替えるとき、発電を停止するときに押します。
自動…自動発電モード中です。
通常…この状態でご利用ください。
予約…予約発電モード中です。
手動…手動発電モード中です。

⑪不在停止スイッチ (不在停止ランプ)

ガス発電・給湯暖房機の全停止をするときに押します。

⑫機能スイッチ

予約時刻、深夜停止時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。

⑬設定スイッチ

選択した機能の設定を変更するときに押します。
①…時間や数値を上げたり、項目を進めたりします。
②…時間や数値を下げたり、項目を戻したりします。

⑭確定スイッチ

機能設定の内容を確認するときに押します。

⑮床暖Aスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押します。
運転…床暖A運転中です。
予約…床暖A運転の予約中です。
確認…床暖Aの設定温度、予約時刻を確認、変更できます。

⑯ひかえめスイッチ (ひかえめランプ)

床暖房運転の調子をひかえめにします。ひかえめスイッチが「入」のときに点灯します。

⑰床暖Bスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押します。
運転…床暖B運転中です。
予約…床暖B運転の予約中です。
確認…床暖Bの設定温度、予約時刻を確認、変更できます。

⑱浴室暖房スイッチ

浴室暖房運転、浴室暖房運転の予約をするときに押します。
運転…浴室暖房乾燥機の運転中です。
予約…浴室暖房乾燥機の予約中

⑲ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)

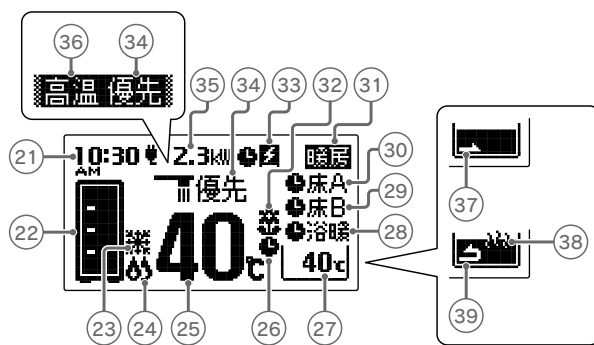
ふろ自動運転を予約するときに押します。
点灯…ふろ自動運転を予約中です。

⑳追いだきスイッチ (追いだきランプ)

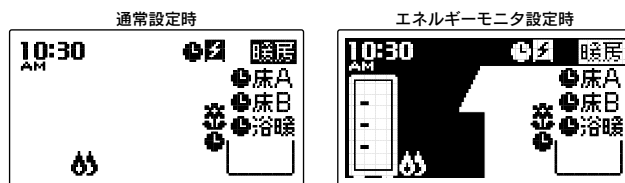
追いだきするときに押します。
追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。

表示部

●給湯スイッチを「入」にしたときの表示



●給湯スイッチを「切」にしたときの表示



「エネリンクの設定」「表示有無の設定」でどちらを表示させるか選択できます。95・96ページ

①現在時刻表示 現在時刻を表示します。	②ふろ温度表示 ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。 お湯はり表示、追いだき表示中・保温表示中は表示しません。	③暖房表示 点灯…暖房中です。	④高温表示 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
⑤貯湯量表示 貯湯量を表示します。	⑥浴室暖房表示 浴暖…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ●浴暖…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。	⑤達成マーク表示 エネリンクで設定した目標値の達成度を表示します。	⑥お湯はり表示 ふろ自動運転やたし湯運転、たし水運転で浴やうにお湯・水を入れているときに点滅します。
⑦運転表示 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。	⑧床暖B表示 床B…床暖Bの運転中に表示します。 ●床B…床暖Bの予約中に表示します。	⑦発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。	⑦保温表示 保温運転、追いだき中です。
⑧補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	⑨優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。	⑧追いだき表示 追いだき中です。	
⑨給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。	⑩床暖A表示 床A…床暖Aの運転中に表示します。 ●床A…床暖Aの予約中に表示します。	⑨電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。	
⑩ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中に表示します。			

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると変色が見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくりと消えたりする場合がありますが故障ではありません。

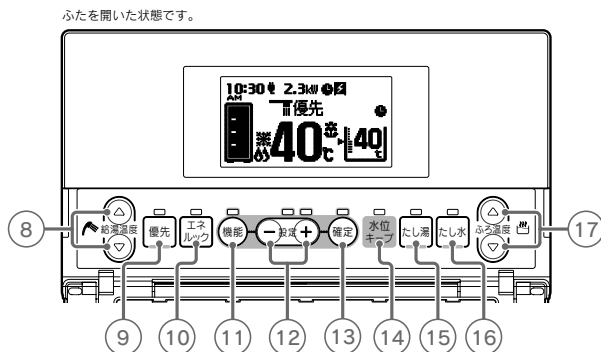
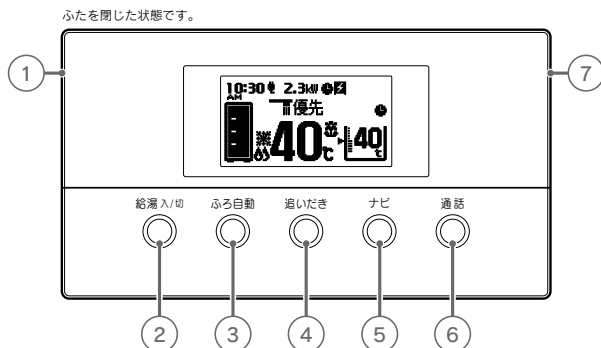
ごますはしに
ごますはしに
ごますはしに

各部のなまえとはたらき

インターホンリモコンセット(138-C352 型) インターホンリモコンセット床暖スイッチ付き(138-C353)

●浴室リモコン

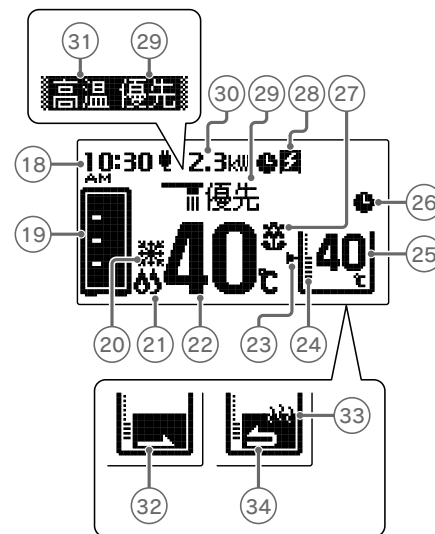
①マイク 台所リモコンと通話するときに使います。
②給湯スイッチ (給湯ランプ) 給湯、停止、リセットするときを押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
③ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ) ふろ自動運転するときを押します。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 3回…1回押すと約15秒間点滅し、この間にもう一度押すとお湯はりができます。押さないときはお湯はりを始めます。 29・30ページ参照 点灯…保温運転中です。
④追いだしスイッチ (追いだしランプ) 追いだきするときを押します。追いだしスイッチが「入」のときに点灯します。
⑤ナビスイッチ (ナビランプ) 発電金額/発電量、グリーン指数を表示するときを押します。
⑥通話スイッチ (通話ランプ) 台所リモコンと通話するときを押します。
⑦スピーカー ここから音声や音が出ます。
⑧給湯温度調節スイッチ 給湯温度の調節、ナビ、エネルギー表示を切り替えるときを押します。 優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。 ⑨…温度を高くします。 ⑩…温度を低くします。 温度調節範囲…約32～60℃ 32℃・35℃・37℃・48℃ (1℃ごと)・55℃・60℃ に設定できます。



音声ガイドの種類は127～129ページを参照してください。
ランプは周囲が均一に光るものではありません。

⑨優先スイッチ (優先ランプ) 浴室リモコンで給湯温度を調節するときを押します。 このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑩エネルギースイッチ (エネルギーランプ) 発電・電気・ガス・お湯などの利用状況をお知らせします。
⑪機能スイッチ 音量、水位等を設定するときを押します。 19・20ページ参照
⑫設定スイッチ 選択した機能の設定を変更するときを押します。 ⑬…数値を上げたり、項目を進めたりします。 ⑭…数値を下げたり、項目を戻したりします。
⑬確定スイッチ 機能設定の内容を確定するときを押します。
⑭水位キープスイッチ (水位キープランプ) 自動たし湯を解除したいときに押します。 水位キープランプが点灯します。
⑮たし湯スイッチ (たし湯ランプ) 浴そうにたし湯をするときに押します。 たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
⑯たし水スイッチ (たし水ランプ) 浴そうにたし水をするときに押します。たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
⑰ふろ温度調節スイッチ ふろ自動運転、追いだし運転、たし湯運転の温度を調節するときを押します。 ⑱…温度を高くします。 ⑲…温度を低くします。 温度調節範囲…約33～48℃ 1℃ごとに設定できます。

表示部



⑮現在時刻表示 現在時刻を表示します。	⑳水位表示 ふろ自動運転で設定した浴そうの水位を表示します。	㉑優先表示 この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。
⑲貯湯量表示 貯湯量を表示します。 21ページ参照	㉒お湯温度表示 お湯温度(沸き上げ温度)を表示します。 表示位置は運転状態によって変わります。	㉓電気使用量表示 ご家庭で使用中の電気使用量を表示します。
㉔運転表示 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示します。 21ページ参照	㉕ふろ予約表示 ふろ自動運転の予約中表示します。	㉖高温表示 給湯設定温度が55℃以上のときに表示します。
㉗補助熱源機燃焼表示 点灯…補助熱源機が燃焼しています。	㉘達成マーク表示 エネルギーで設定した目標値の達成度を表示します。 21ページ参照	㉙お湯はり表示 ふろ自動運転または湯運転、たし水運転で浴そうにお湯・水を入れているときに点滅します。
㉚給湯温度表示 給湯設定温度を表示します。	㉛発電表示 ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示します。 21ページ参照	㉜保温表示 保温運転・追いだし中です。
㉜水位キープ表示 点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯をし、水位を一定に保ちます。		㉝追いだし表示 追いだし中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。
電気使用量は小数点第2位を四捨五入して表示しています。

ディスプレイの特性について

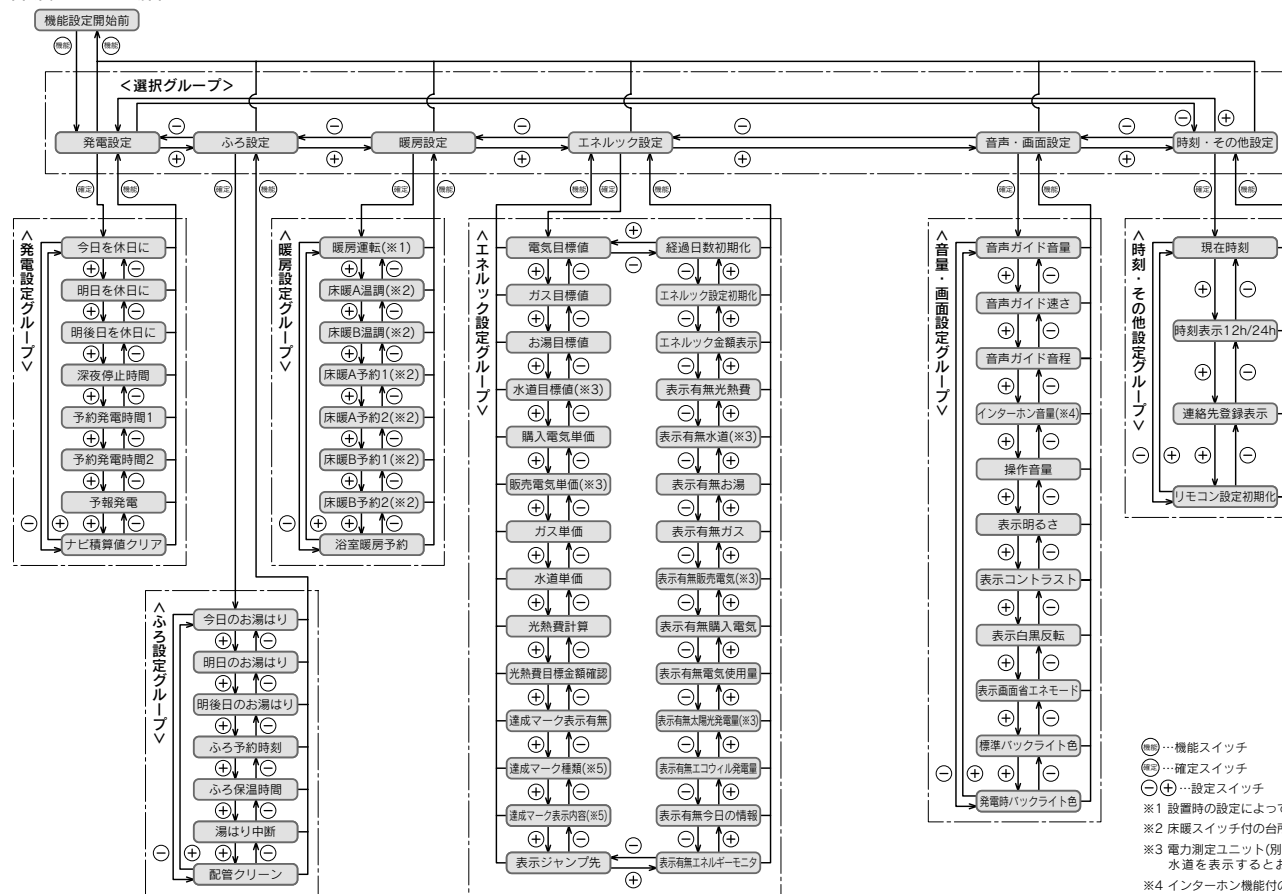
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色に変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

ごま
すは
しに
め
に
さ
い

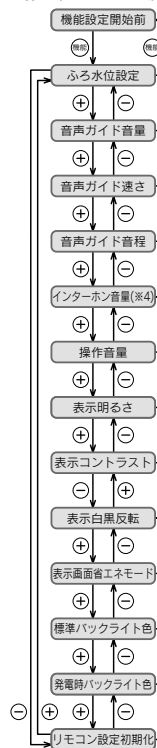
機能設定について

●機能スイッチ、確定スイッチ、設定スイッチを操作することにより、下記の機能設定ができます。

台所リモコンの場合



浴室リモコンの場合



●機能スイッチ

●確定スイッチ

○+○設定スイッチ

※1 設置時の設定によっては表示しない場合があります。

※2 床暖スイッチ付の台所リモコンのみ表示します。

※3 電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより表示します。

水道を表示するとお湯は表示しません。

※4 インターホン機能付のリモコンのみ表示します。

※5 達成マーク表示有無を「しない」にした場合は表示しません。

(注) 以降のページに記載する「機能設定の順序」の---->は省略していることを表しています。

お知らせ

●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。


●現在時刻の設定を行っていない場合は、機能スイッチを押すと「現在時刻」の設定画面を表示します。

ごま
すは
しに
め
に
確
認
く
だ
さ
い

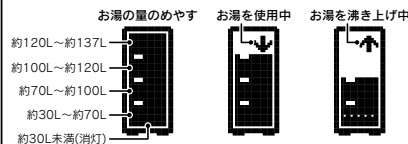
各部のなまえとはたらき

表示について

貯湯量表示



- 貯湯タンク内の「お湯(約 70～75℃)の量」をリモコンに表示します。
- 約 70～75℃のお湯を元に表示していますが、季節や貯湯状態により変動します。
- 貯湯タンクのお湯の温度と給湯設定温度によって貯湯量表示は変わります。給湯設定温度のお湯が充分供給できない場合は、貯湯タンクにお湯があっても貯湯量表示が点灯することがあります。
- 表示されたお湯の量以外は水です。
- 貯湯タンクのお湯を給湯使用中で補助熱源機が作動していないときに「」を表示します。

貯湯タンク内のお湯(約 70～75℃)の量の目安





運転表示

- 排熱利用給湯暖房ユニットの運転動作を表示しています。

	凍結防止運転	排熱利用給湯暖房ユニット内部や暖房回路の凍結防止運転をしています。
	タンクリフレッシュ運転	お湯の利用が少なくなると貯湯タンク内の水質維持のため、お湯を高温にしています。(貯湯タンク内の水を沸き上げる場合は補助熱源機が作動します。)

発電表示

- ガスエンジン発電ユニットの運転動作を表示しています。

	発電	発電しています。点灯…発電中です。点滅…発電準備中です。
	予約発電待機中	予約発電モードによる発電待機中です。故障ではありません。予約時刻になると発電を開始し、上記の発電表示でお知らせします。

達成マーク

- 「エネルギーの設定」で設定した目標値に対する達成度をお知らせします。

91・92ページ

	目標値を大きく達成しています。
	目標値を達成しています。
	ほぼ目標値通りです。
	目標値を超えています。
	目標値を大きく超えています。

設置状態の確認

1 設置場所

排熱利用給湯暖房ユニットの設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

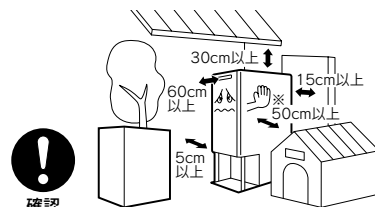
- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください。)
- 落下物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まない場所
- 足場などを組まなくてもメンテナンスができる場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段、避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

2 周囲の防火処置

火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から防火上有効な距離をとってください。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)

3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを排熱利用給湯暖房ユニットの近くに置かないでください。
(ガソリン、ベンジン、灯油、スプレー缶等)
また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



ご使用前の準備と確認

1 排熱利用給湯暖房ユニットおよび周囲の確認

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
排熱利用給湯暖房ユニットの近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



2 給水元栓を開く

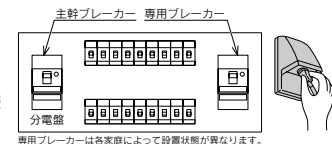
3 ガス栓を開く

ガス漏れがないことを確認してください。

4 分電盤の専用ブレーカーを「入」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。
リモコンに「260」を表示した場合は「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って通水を行ってください。

133ページ

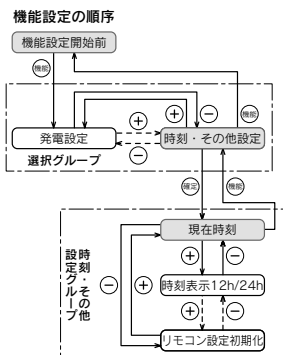
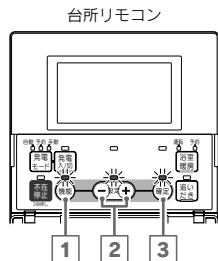


5 水漏れの確認

排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

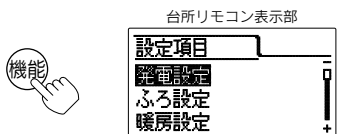
時刻の設定

現在時刻の設定



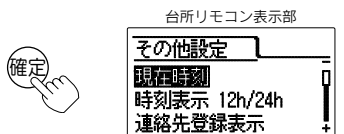
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す



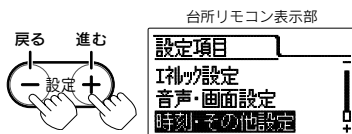
現在時刻の設定を行っていない場合は、「現在時刻」の設定画面を表示します。

4 確定スイッチ③を押す

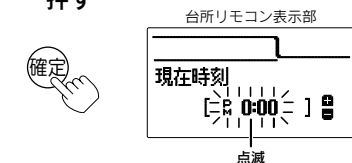


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する

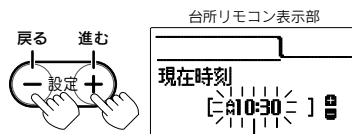


5 もう一度確定スイッチ③を押す



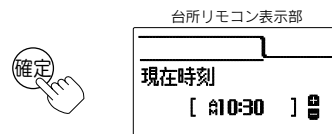
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して現在時刻を設定する



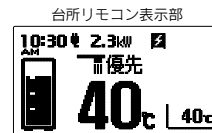
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

8 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

注意

- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んでガスエンジン発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。

お知らせ

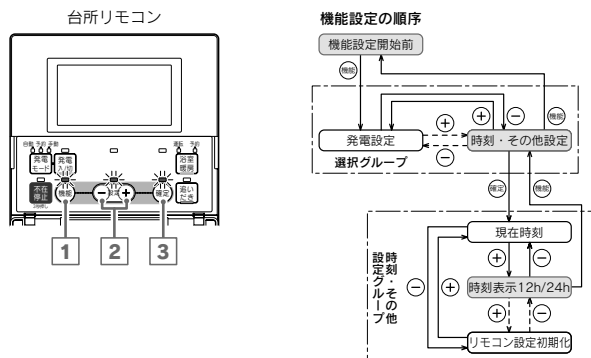
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」が点滅しているときは現在時刻を設定し直してください。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

説明文中で使用しているリモコンのイラストについて

本文中の説明に使用しているリモコンのイラストは「リモコンセット 138-C350型」を使用しています。ただし、床暖房機能は「リモコンセット床暖スイッチ付き 138-C351型」、インターホン機能は「インターホンリモコンセット 138-C352型」を使用しています。

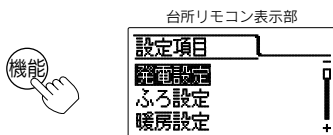
時計の表示方法の設定

時計の表示を「AM・PM 表示」または「24 時間表示」が選択できます。
時計の表示を変更すると現在時刻・設定時刻・音声などが変更されます。

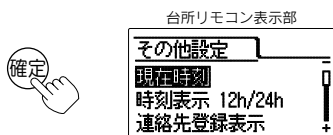


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

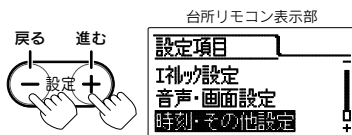


4 確定スイッチ③を押す

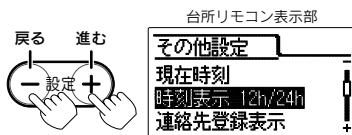


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

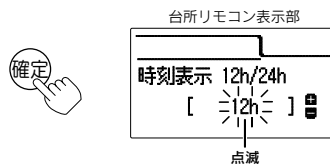
3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する



5 設定スイッチ②を押して「時刻表示 12h/24h」を選択する

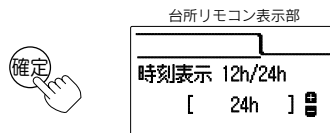


6 確定スイッチ③を押す



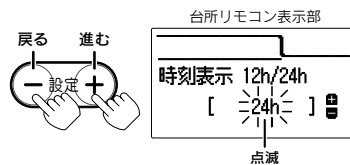
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

7 設定スイッチ②を押して時刻表示 12h/24h を設定する



設定スイッチを押すごとに 12h ← → 24h を交互に繰り返します。
(AM・PM 表示) (24 時間表示)

9 ふたを閉じる

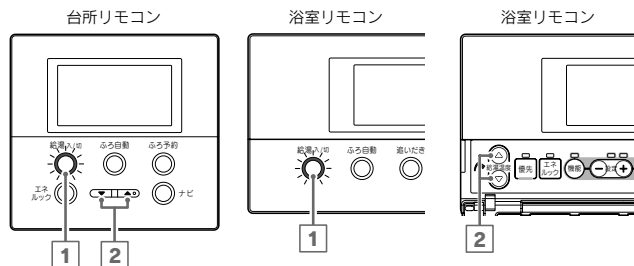


通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「12h」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

給湯



警告

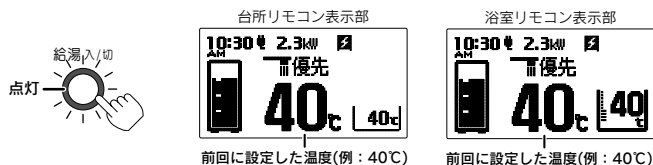
- シャワーを使用中に給湯温度の変更、優先切替をしないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定したときは、
 - ・音声で「あついお湯が出ます」
 - ・高温表示の点灯
 でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55℃以上の高温で使用后、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

お知らせ

- 給湯中に追いだし運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。ただし、ふろ運転を一時中断しないように設定することができます。

37・38ページ

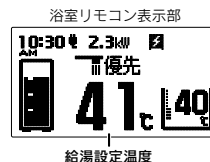
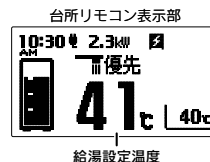
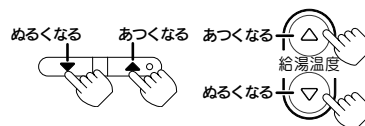
1 給湯スイッチ1を「入」にする



給湯スイッチを押したりリモコンの優先表示(優先ランプ)が点灯します。
給湯設定温度が55℃以上の場合は表示と音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

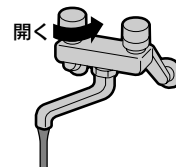
2 給湯温度調節スイッチ2を押す

(一度設定すると次回変更するまで記憶しています。)



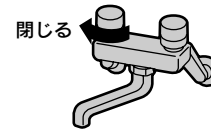
優先表示(優先ランプ)が点灯しているリモコンで温度調節ができます。設定温度は32℃・35℃・37℃～48℃(1℃ごと)・55℃・60℃の範囲で調節できます。設定温度が55℃以上の場合は高温表示が点灯し、表示と音声で「お湯の温度が〇〇℃に変更されました。あついお湯が出ます」、48℃以下の場合は「お湯の温度が〇〇℃に変更されました」とお知らせします。

3 給湯栓を開く



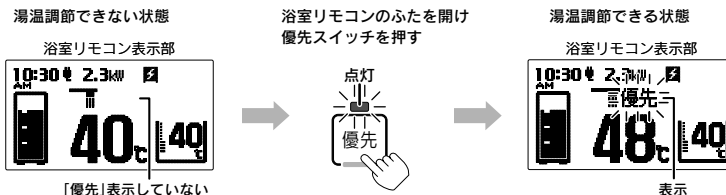
お湯が出ます。

4 給湯栓を閉じる



次回使用するときは、給湯栓を開くだけで使用できます。長時間使用しないときはリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。

優先切替 浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。



もう一度浴室リモコンの優先スイッチを押すと優先ランプが消灯し、台所リモコンが優先になります。

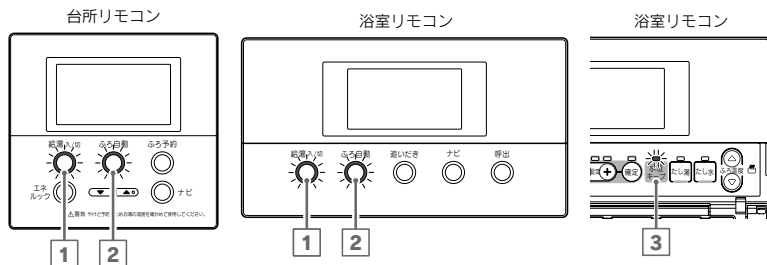
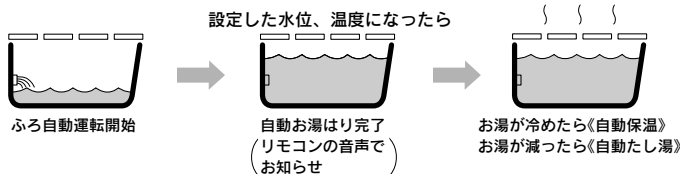
断水検知したときの処置方法

- 断水したときは台所リモコンと浴室リモコンの表示部に「260」を表示します。表示している処置方法や「故障表示一覧表」に従って処置を行ってください。

140ページ

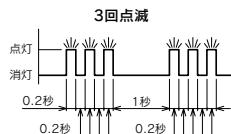
ふろ自動運転

自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返し《自動保温》、お湯が減ったらし湯をして水位を保ちます《自動たし湯》。



お知らせ

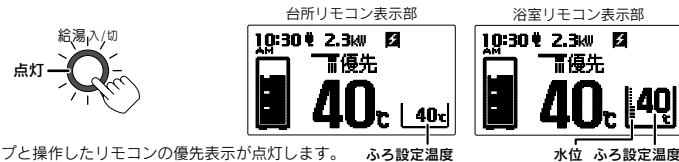
- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。 **41ページ**
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約 20 分に一度ふろポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで追いきします。
- 保温時間はお買い上げ時には 4 時間に設定されています。
- 台所リモコンで保温時間を 0 ~ 24 時間に変更することができます。 **35・36ページ**
- ふろ自動運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ自動運転は一時中断することがあります。ただし、ふろ自動運転を一時中断しないように設定することができます。 **37・38ページ**
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなることがあります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふろ自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- 水位キープスイッチはふろ自動運転中しか受け付けません。ふろ自動運転中以外で水位キープスイッチを押すと「受付できません、確認してください」とお知らせします。
- お得なお湯はりを選択すると、お湯はりに必要な量のお湯が貯湯タンクにたまってからお湯はりを開始します。3 回点滅は図のように 0.2 秒毎に点滅し、1 秒間消灯を約 15 秒間繰り返します。 **30ページ**



運転前の準備

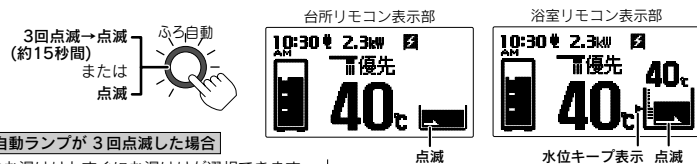
- (1)浴そうに排水栓をする。
- (2)浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3)浴そうにふたをする。

1 給湯スイッチ①を「入」にする



給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。 ふろ設定温度
ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

2 ふろ自動スイッチ②を「入」にする



ふろ自動ランプが 3 回点滅した場合

お得なお湯はりとすぐにお湯はりが選択できます。音声で「ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします もう一度スイッチを押せばお得なお湯がご利用できます およそ〇〇時頃おふろに入れます」とお知らせします。お得なお湯はりをする場合は 3 回点滅中(約 15 秒間)にふろ自動スイッチを押します。お湯はり予定時刻の約 1 時間前から予定時刻までの間に自動的にお湯はりはじめます。(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キー) プランプ点灯
すぐにお湯はりをする場合は何もしないでください。

ふろ自動ランプが点滅した場合

音声で「ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします」とお知らせし、お湯はりをはしめます。(お湯はり表示点滅・水位キープ表示・水位キー) プランプ点灯

水位の調節は 34 ページの「ふろ水位の設定」を参照してください。
ふろ設定温度の調節は 41 ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯はりをすると自動的に停止します。設定温度に沸き上げるとリモコンからメロディーと音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらし湯をして水位を保ちます。保温中は保温表示とふろ自動ランプが点灯します。

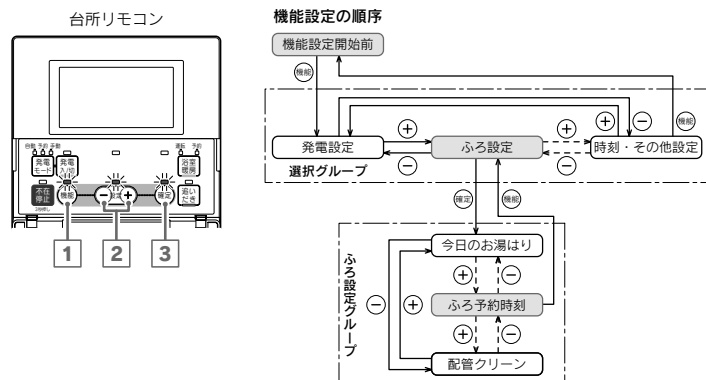
ふろ自動をやめたいときは

ふろ自動スイッチ②を「切」にします。
(ふろ自動ランプ消灯)

自動たし湯をやめたいときは

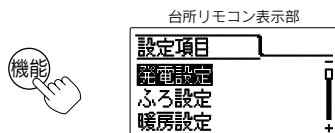
水位キープスイッチ④を「切」にします。音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。(水位キープ表示・水位キー) ランプ消灯

ふろ自動運転の予約時刻の設定

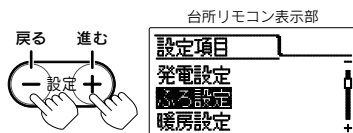


1 ふたを開ける

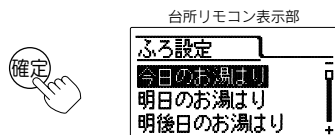
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する

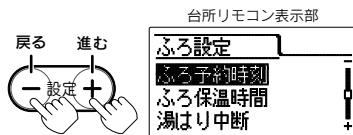


4 確定スイッチ③を押す

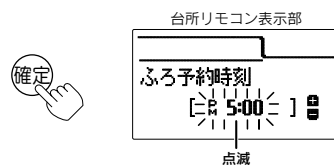


ふろ設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「ふろ予約時刻」を選択する

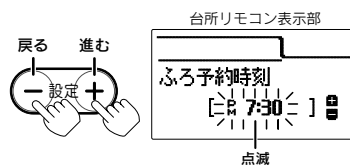


6 確定スイッチ③を押す



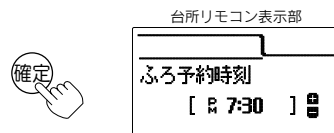
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押してふろ予約時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



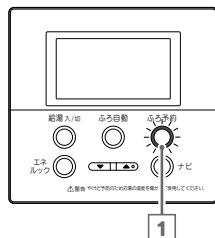
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

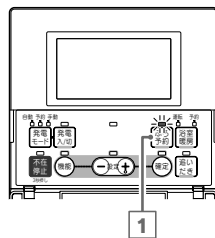
- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「PM5:00(17:00)」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

風呂自動運転の予約

台所リモコン



台所リモコン



リモコンの種類によってふろ予約スイッチの位置は異なります。
(右はインターホンリモコンの場合です。)

給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

運転前の準備

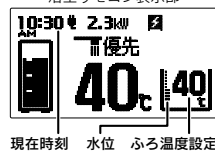
- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたををする。
- (4) ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。(浴室リモコン)
- (5) 現在時刻が正しいか確認する。

風呂予約スイッチ①を「入」にする



表示と音声で「お湯はりが(午後・午前)〇〇時に予約されました」とお知らせします。
予約時刻に沸き上がるように約 30 分前にお湯はりを始めます。

浴室リモコン表示部



現在時刻 水位 ふろ温度設定

台所リモコン表示部



点灯

風呂自動運転の予約をやめたいときは

ふろ予約スイッチを「切」にしてください。
(ふろ予約ランプとふろ予約表示消灯)



風呂自動運転の予約時刻を変更するときは

31・32 ページの手順に沿って予約時刻を設定し直してください。

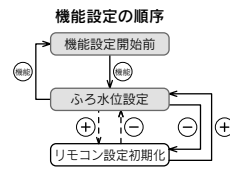
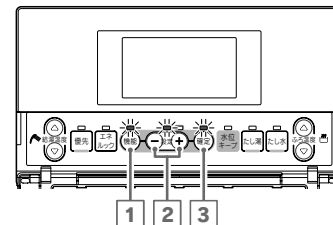
お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

風呂水位の設定

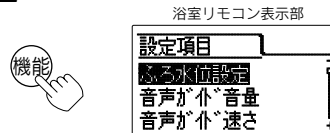
風呂自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。

浴室リモコン

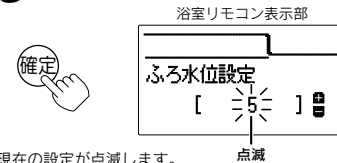


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

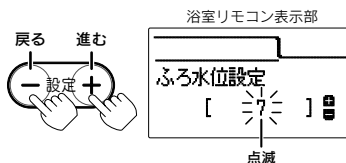


3 確定スイッチ③を押す



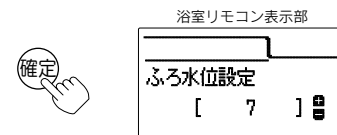
現在の設定が点滅します。

4 設定スイッチ②を押して ふろ水位を設定する



設定スイッチを押すごとに 1 ↔ 2...9 ↔ 10 の順で変更できます。水量は 1 は循環アダプターから約 60L、2 以上は約 4cm ずつ増えます。

5 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

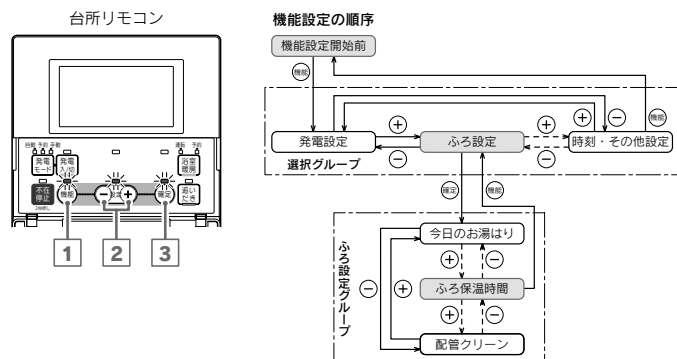
6 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

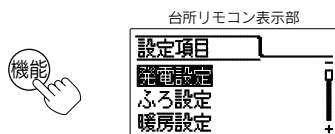
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、ふろ水位設定を高めにするや浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

保温時間の設定

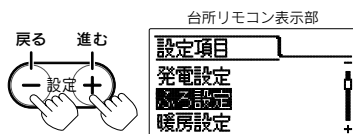


1 ふたを開ける

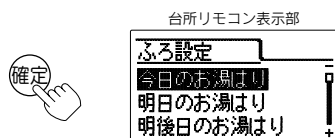
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する

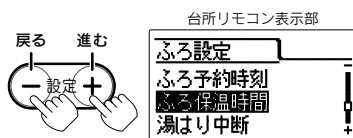


4 確定スイッチ③を押す

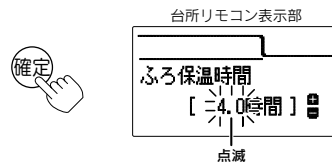


ふろ設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「ふろ保温時間」を選択する

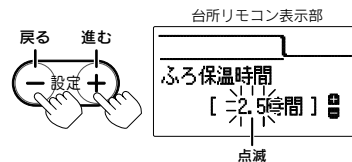


6 確定スイッチ③を押す



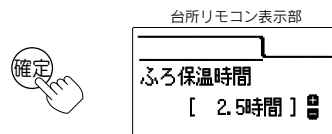
現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ②を押してふろ保温時間を設定する



設定スイッチでご希望の時間に設定します。設定時間は0～10時間までは30分単位、10時間以上は1時間単位で変わります。最大24時間まで設定できます。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



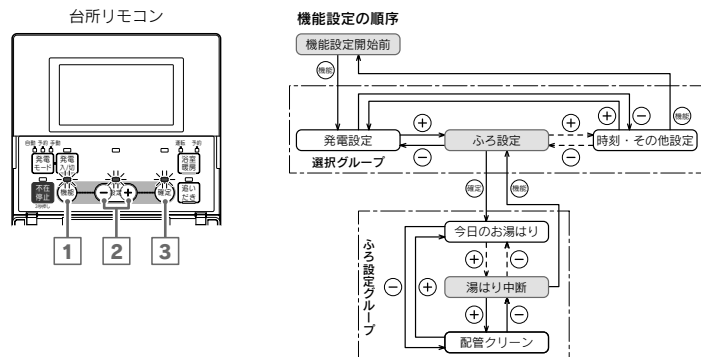
通常の表示に戻ります。約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「4.0時間」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

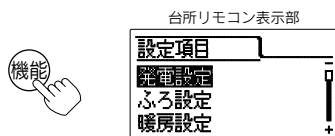
湯はり中断の設定

ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、ふろ運転は一時中断することがあります。湯はり中断を「しない」に設定すると中断しません。

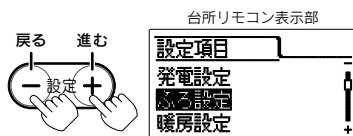


1 ふたを開ける

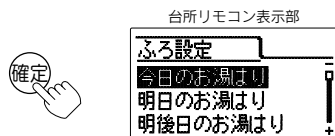
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する

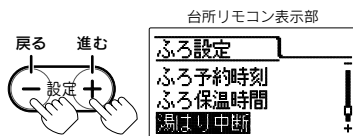


4 確定スイッチ③を押す

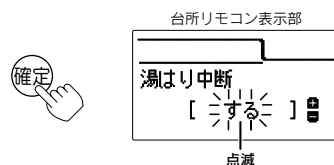


ふろ設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「湯はり中断」を選択する

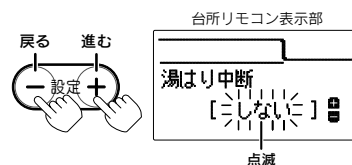


6 確定スイッチ③を押す



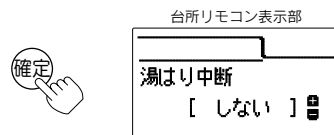
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して湯はり中断を設定する



設定スイッチを押すごとにする \leftrightarrow しないを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



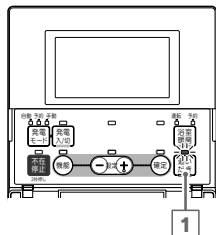
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

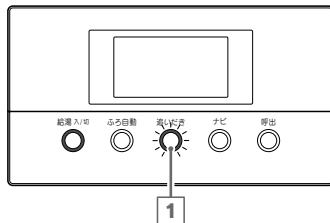
- 湯はり中断する……ふろ自動運転中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先されお湯はりを中断することがあります。給湯が終わると再開します。中断するため沸き上りが遅くなります。湯はり中断しない……ふろ自動運転中やたし湯中に給湯しても、ふろ自動運転とたし湯は中断しません。給湯量が少なくなることがあります。給湯するとふろ温度のお湯が出ます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「する」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

追いだき運転

台所リモコン



浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

追いだきスイッチ①を「入」にする



台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部



表示と音声で「追いだきをします」とお知らせします。
お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げます。
浴室リモコンで操作した場合のみお湯の温度が設定温度以上のときはお湯の温度＋約1℃まで沸き上げます。
台所リモコンで操作した場合は、沸き上げると台所リモコンからメロディーと音声で「お風呂が沸きました」とお知らせします。

追いだきの温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

追いだき運転をやめたいときは



追いだきスイッチを「切」にしてください。
(追いだきランプ消灯)

お願い

浴そうの水が循環アダプターから5cm以上ある状態で使用してください。

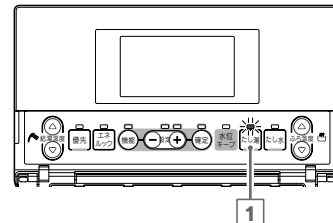
お知らせ

- 追いだき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
- 追いだき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

たし湯運転

ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯します。

浴室リモコン

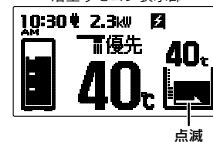


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯スイッチ①を「入」にする



浴室リモコン表示部



表示と音声で「たし湯をします」とお知らせし、ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯すると自動的に終了します。

たし湯の温度調節は41ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

たし湯運転をやめたいときは



たし湯スイッチを「切」にしてください。
(たし湯ランプ消灯)

お知らせ

- たし湯運転中に給湯すると給湯を優先するため、たし湯運転は一時中断することがあります。ただし、たし湯運転を一時中断しないように設定することができます。
- たし湯運転中にたし水スイッチを押してもたし水運転を開始しません。たし湯運転を停止してから、たし水運転を行ってください。

37・38 ページ

床暖房運転の設定

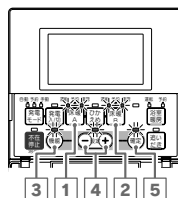
床暖房運転中の温度の確認・変更

(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転中でも温度調節できます。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

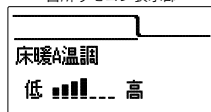
台所リモコン



- 1 床暖 A スイッチ^①または床暖 B スイッチ^②を押して確認ランプを点灯させる



台所リモコン表示部

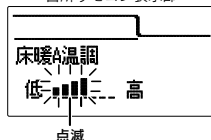


床暖房運転の設定温度を約 10 秒間表示します。
変更しない場合は、約 10 秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

- 2 機能スイッチ^③、設定スイッチ^④、確定スイッチ^⑤のいずれかを押す



台所リモコン表示部

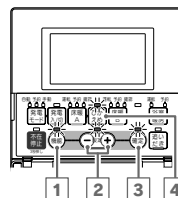


設定を表示しているときに押します。
設定が点滅します。
以降は「床暖房停止中の温度の設定」の 7～10(45 ページ)に従ってください。

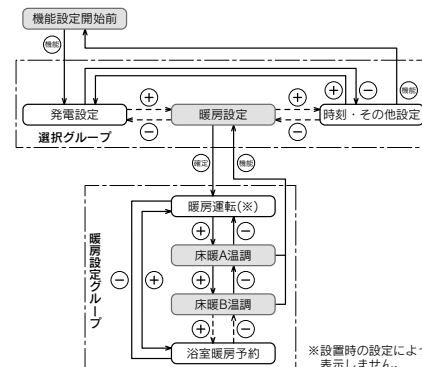
床暖房停止中の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

台所リモコン



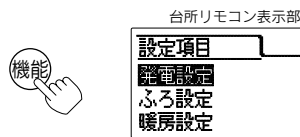
機能設定の順序



※設置時の設定によっては表示しません。

- 1 ふたを開ける

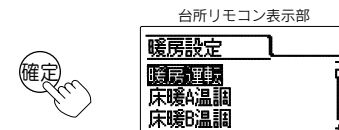
- 2 機能スイッチ^①を押す



- 3 設定スイッチ^②を押して「暖房設定」を選択する



- 4 確定スイッチ^③を押す



暖房設定グループの項目を表示します。

床暖房運転の設定

5 設定スイッチ[2]を押して「床暖 A 温調」「床暖 B 温調」のいずれかを選択する



7 設定スイッチ[2]を押して床暖温調を設定する



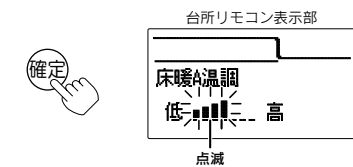
温度は「温調」で 7 段階、「温調ひかえめ」で 7 段階に設定できます。

9 確定スイッチ[3]を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

6 確定スイッチ[3]を押す



現在の設定が点滅します。

8 さらに温調を下げたいときは、ひかえめスイッチ[4]を押す



温調ひかえめの「入・切」ができます。このとき、床暖 A と床暖 B の両方が同時に切り替わります。
※右下の「設定温度表示」参照

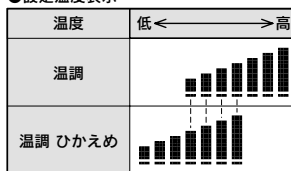
10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 温調は床暖 A と床暖 B の 2 システムを別々に設定できます。ただし、温調ひかえめの「入・切」は床暖 A と床暖 B 共通です。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- [9] で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

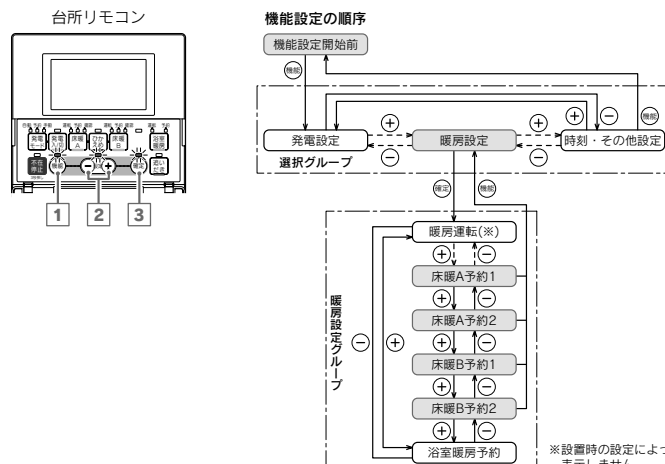
● 設定温度表示



床暖房運転の予約時刻の設定

床暖房運転の予約時刻の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

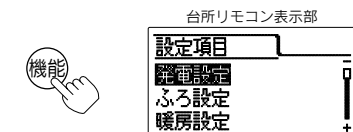
床暖 A・床暖 B の予約時刻はそれぞれ 2 つ設定できます。
床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



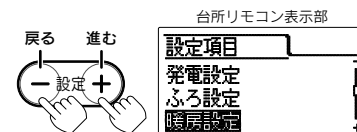
※設置時の設定によっては表示しません。

1 ふたを開ける

2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「暖房設定」を選択する



4 確定スイッチ[3]を押す

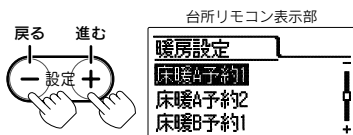


暖房設定グループの項目を表示します。

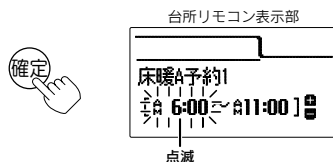
床暖房運転の予約時刻の設定

5 設定スイッチ[2]を押して

「床暖 A 予約 1」
「床暖 A 予約 2」
「床暖 B 予約 1」
「床暖 B 予約 2」の
いずれかを選択する

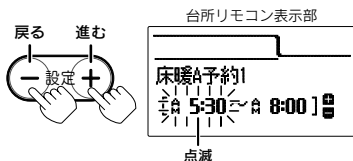


6 確定スイッチ[3]を押す



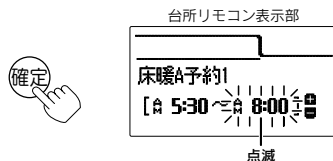
開始時刻が点滅します。

7 設定スイッチ[2]を押して 開始時刻を設定する



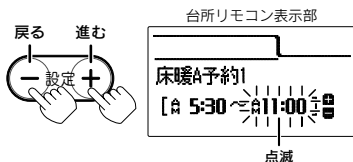
1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

8 確定スイッチ[3]を押す



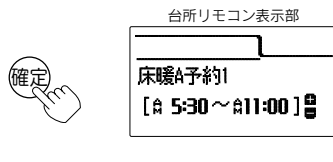
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

9 設定スイッチ[2]を押して 終了時刻を設定する



1 回ずつ押すと 1 分、押し続けると 10 分単位で変わります。

10 確定スイッチ[3]を押す



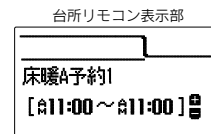
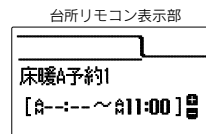
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

11 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例



開始時刻または終了時刻を「---」に設定してください。
(「PM11:59」→「---」→「AM00:00」と変わります。)
また開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定しても解除できます。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約 1 と予約 2 両方の時刻設定をした場合は、片方のみの時間帯の床暖房予約運転をすることはできません。片方の時間帯のみ床暖房予約運転を行いたい場合は、一方の予約時刻を解除してください。
- 「10」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

床暖房運転の予約

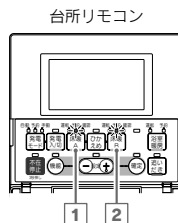
床暖房運転の予約運転

(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

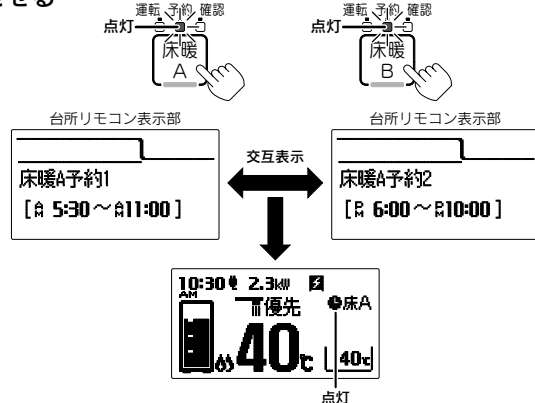
予約時刻になると自動的に床暖房運転を行い、自動的に停止します。

一度設定すると自動的に毎日運転します。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を数回押して予約ランプを点灯させる



予約時刻を表示します。

約 30 秒経過またはふたを閉じると元の表示に戻り、床暖 A 予約表示または床暖 B 予約表示が点灯します。予約開始時刻になると自動的に運転を開始し、予約終了時刻になると自動的に停止します。

床暖房運転の予約運転を停止したときは

床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を数回押して予約ランプを消灯させます。



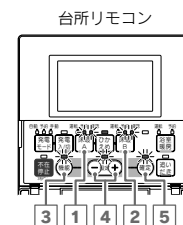
お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「床暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。

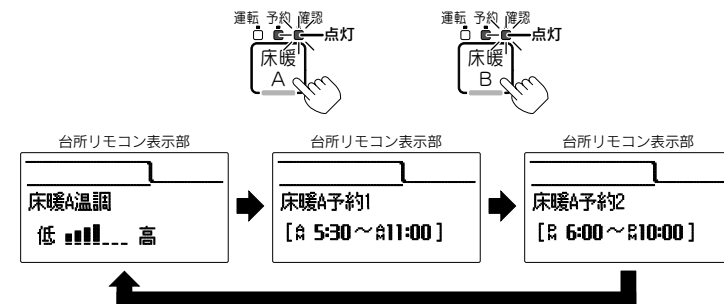
床暖房運転の予約運転中の設定の変更 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転の予約運転中に設定温度と予約時刻を変更できます。

床暖 A スイッチと床暖 B スイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



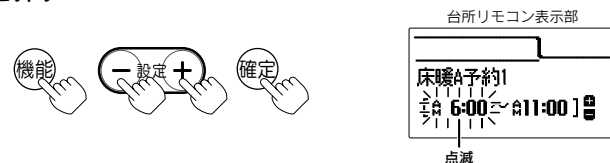
1 床暖 A スイッチ①または床暖 B スイッチ②を押して確認ランプを点灯させる



暖房運転の設定温度と予約時刻を約 30 秒間表示します。

変更しない場合は、約 30 秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

2 機能スイッチ③、設定スイッチ④、確定スイッチ⑤のいずれかを押す



変更したい設定を表示しているときに押します。

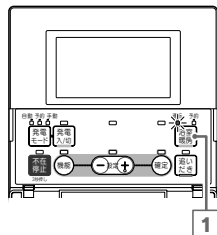
設定が点滅します。

予約時刻変更する場合は「床暖房運転の予約時刻の設定」の 7 ~ 11 (46 ~ 48 ページ) に従ってください。設定温度を変更する場合は「床暖房停止中の温度の設定」の 7 ~ 10 (44 ~ 45 ページ) に従ってください。

浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



浴室暖房スイッチ①を押して運転ランプを点灯させる



浴暖表示が点灯します。
約 30 秒経過またはふたを開けると運転を開始します。
運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。

浴室暖房運転をやめたいときは



浴室暖房スイッチ①を押す。
(運転ランプと浴暖表示消灯)

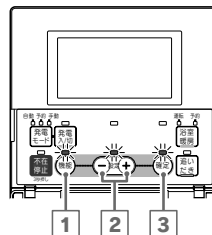
お知らせ

- 自動運転のお湯はりに合わせて浴室暖房運転を行う入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 浴室暖房乾燥機によっては脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房乾燥機の運転スイッチでも浴室暖房運転の「入・切」が可能です。

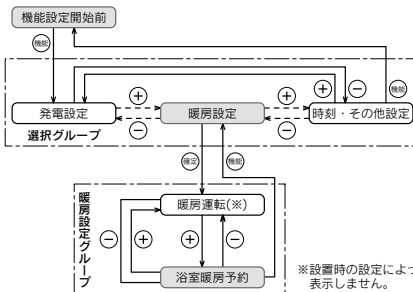
浴室暖房運転の予約時刻の設定

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



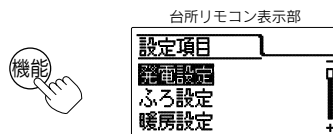
機能設定の順序



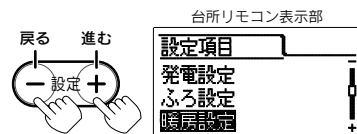
※設置時の設定によっては表示しません。

1 ふたを開ける

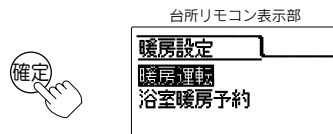
2 機能スイッチ①を押す



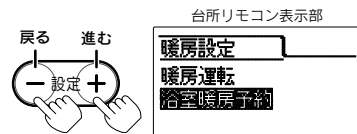
3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する



4 確定スイッチ③を押す



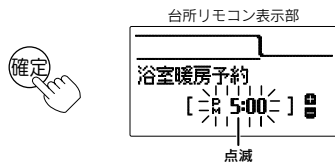
5 設定スイッチ②を押して「浴室暖房予約」を選択する



暖房設定グループの項目を表示します。

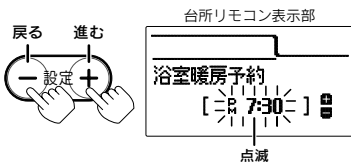
浴室暖房運転の予約時刻の設定

6 確定スイッチ③を押す



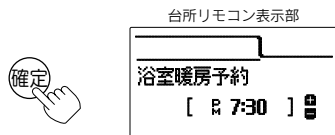
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して浴室暖房予約を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



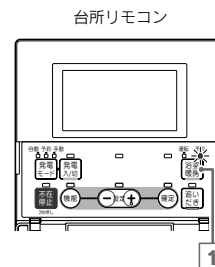
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

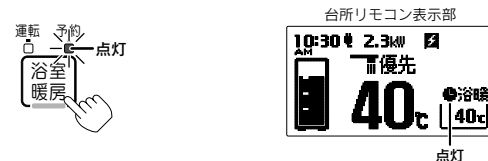
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には浴室暖房予約時刻は設定されていません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

浴室暖房運転の予約

- 予約時刻になると自動的に浴室暖房運転を行い、浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



浴室暖房スイッチ①を数回押して予約ランプを点灯させる



予約時刻を表示します。
約30秒経過またはふたを閉じると元の表示に戻り、浴暖表示が点灯します。
予約開始時刻になると予約ランプが点灯し、運転ランプ・浴暖表示が点灯し自動的に運転を開始します。
運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止し、運転ランプ・浴暖表示が点灯します。

浴室暖房運転の予約を停止したいときは



浴室暖房スイッチ①を押して予約ランプを消灯させます。

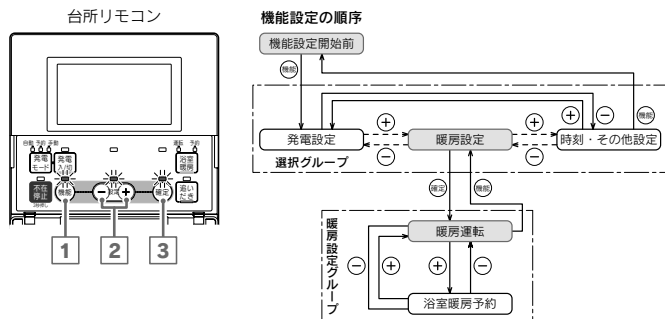
お知らせ

- 予約運転は毎日自動的に運転しません。使用するように設定してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「浴室暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- ふろ自動運転と浴室暖房運転の予約時刻を合わせると入浴前の予備暖房ができます。

暖房運転の設定

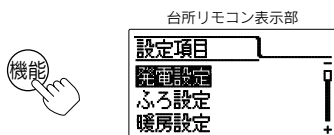
運転スイッチがない暖房機(パネルヒーターなど)を接続している場合に設定します。
運転スイッチがある暖房機(浴室暖房乾燥機、ファンコンベクター、ルームヒーター、床暖房など)を接続している場合は設定する必要はありません。ただし、運転スイッチの操作だけでは暖房運転できない暖房機の場合は、設定を行ってください。

設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房設定グループの「暖房運転」表示はありません。)

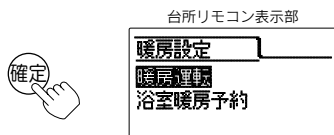


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

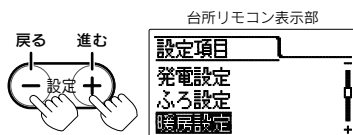


4 確定スイッチ③を押す

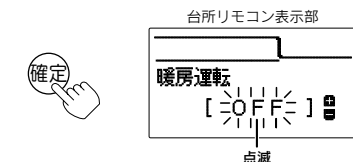


暖房設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「暖房設定」を選択する

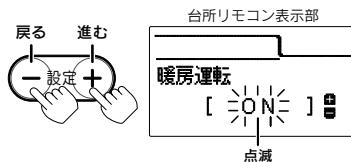


5 もう一度確定スイッチ③を押す



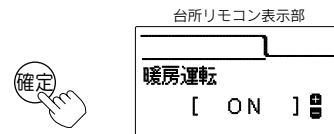
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して暖房運転を設定する



設定スイッチを押すごとに ON ↔ OFF を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

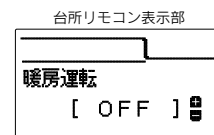
8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。



暖房運転をやめたいときは

「6」で設定を「OFF」にしてください。
給湯スイッチを「切」にしても暖房運転は停止しません。



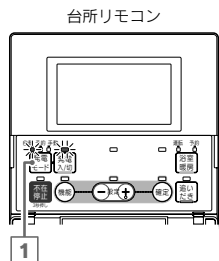
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「OFF」に設定されています。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「暖房設定グループ」内の機能が続いて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

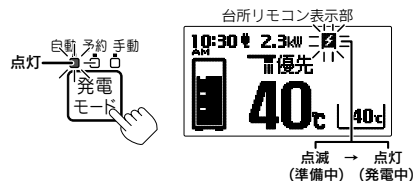
発電モードの設定

自動発電モード

学習機能により自動発電を行います。学習機能とは電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日に適した発電時間帯を決定する機能です。



発電モードスイッチ①を押して
自動ランプを点灯させる

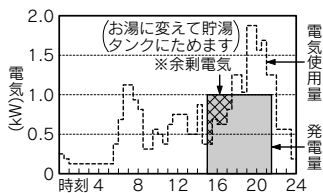


音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

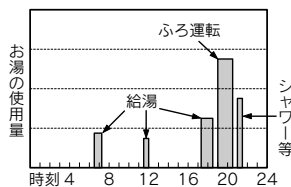
自動発電モード時の発電開始と発電停止について

それぞれの家庭の電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用状況に合わせて、学習機能により経済的な運転を行います。

イメージ図

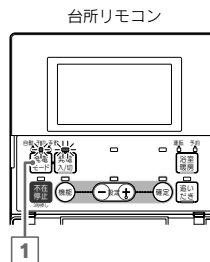


※余剰電気とは……発電して余った電気です。

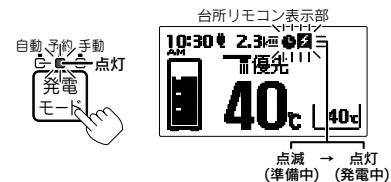


予約発電モード

設定した予約時刻に毎日発電します。(学習機能による自動発電は行いません。)



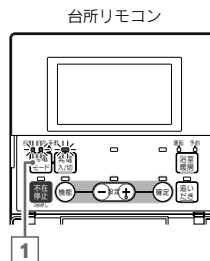
発電モードスイッチ①を押して
予約ランプを点灯させる



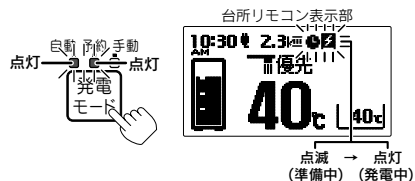
音声で「変更されました」とお知らせします。
発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

自動発電・予約発電モード

学習機能により自動発電を行います。
任意の設定した予約時刻にも発電することができます。



発電モードスイッチ①を押して自動
ランプと予約ランプを点灯させる

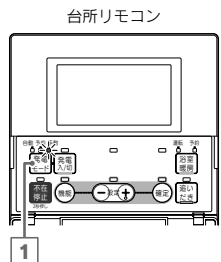


音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能と予約発電運転の予約時刻の設定により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

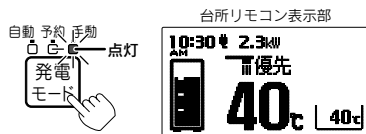
発電モードの設定

手動発電モード

この設定では自動発電、予約発電は行いません。発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。



発電モードスイッチ①を押して
手動ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせします。

発電モードに関するお知らせ

●自動発電モードに設定すると、過去の使用状況をもとに当日の発電量を予測して経済的な運転を行います。

57 ページ

●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

●予約発電モードの予約時刻の設定は「予約発電モードの予約時刻の設定」に従ってください。

61～63 ページ

●予約発電モードの発電時刻は下記 2 種類のいずれかの時刻に発電します。

「予報発電の設定」を「しない」に設定すると予約発電モードに発電します。

「予報発電の設定」を「する」に設定すると「ナビ表示」の予報発電表示で表示した時刻に発電します。

ただし、「しない」に設定しても予約発電モードの予約時刻を設定していない場合は予約発電を行いません。

75・76 ページ

●学習機能は目安ですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。

24 時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。

●長期間使用しない場合は「長期間使用しない場合」、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間の設定」に従って発電を停止させてください。

65～67・144 ページ

●自動発電モード以外に設定しているときに 24 時間以上停電すると発電モードは自動発電モードに変わります。

●現在時刻が合っていることを確認してください。

また、現在時刻が未設定の場合は自動発電と予約発電はできません。

音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。

●発電停止中に発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。

60 ページ

●貯湯タンク内が全て沸き上がると予約発電の時間帯でも発電は停止します。

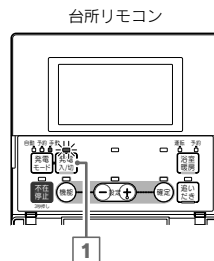
●貯湯タンク内が全て沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。

●給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。

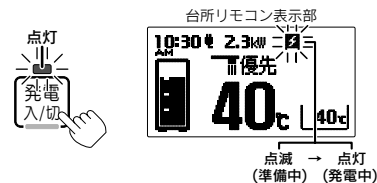
手動発電運転

発電を手動で行います。

発電モードに関係なく発電できます。



発電スイッチ①を押して発電ランプ
を点灯させる



発電表示が点灯し、音声で「発電します」とお知らせします。
貯湯タンク内のお湯が沸き上がると、発電を停止します。

発電を停止したいときは



発電スイッチ②を「切」にしてください。発電ランプと発電表示が消灯し、音声で「発電を停止します」とお知らせします。

お知らせ

●手動発電運転中も学習機能は働いて使用状況を把握します。

●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

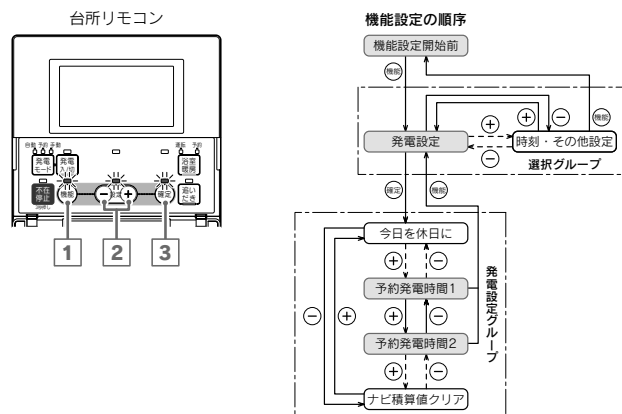
●手動発電が不可能なときは、「受付できません 確認してください」または「受付できません タンクのお湯がいっぱいです」とお知らせします。

手動発電が不可能なとき

- ・貯湯タンク内が沸き上がっているとき、またはそれに近い状態のとき
- ・給湯タンク内のお湯を補助熱源機でため込んでいるとき
- ・停電しているとき
- ・警報発生時(故障表示点灯時)
- ・給湯回路の水張りや水抜きをしているとき
- ・試運転が正常に終了していないとき

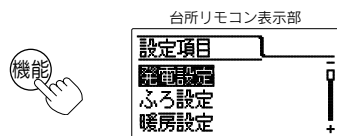
予約発電モードの予約時刻の設定

開始時刻になると自動的に発電を行い、終了時刻になると自動的に発電を停止します。
予約発電の予約時刻は2つ設定できます。

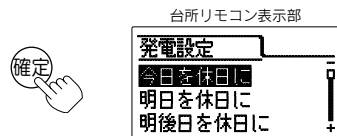


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ[1]を押す



3 確定スイッチ[3]を押す

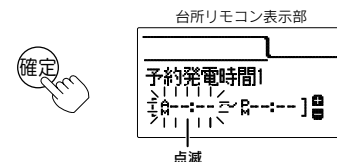


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ[2]を押して「予約発電時間1」「予約発電時間2」のいずれかを選択する

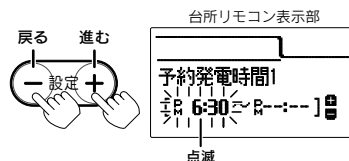


5 確定スイッチ[3]を押す



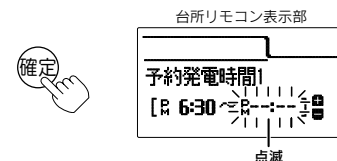
開始時刻が点減します。

6 設定スイッチ[2]を押して開始時刻を設定する



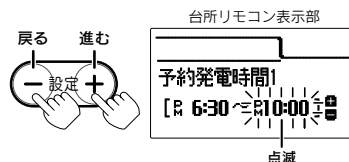
1 回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 確定スイッチ[3]を押す



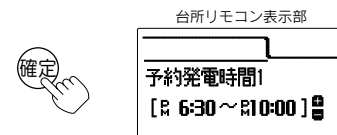
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点減します。

8 設定スイッチ[2]を押して終了時刻を設定する



1 回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 確定スイッチ[3]を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

予約発電モードの予約時刻の設定

10 ふたを閉じる

台所リモコン表示部

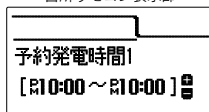


通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

解除するには

例

台所リモコン表示部



開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。

お知らせ

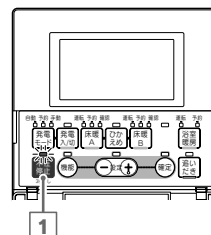
- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約発電モードの発電時刻は下記2種類のいずれかの時刻に発電します。
「予約発電の設定」を「しない」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。
「予約発電の設定」を「する」に設定すると「ナビ表示」の予約発電電表示で表示した時刻に発電します。
ただし、「しない」に設定しても予約発電モードの予約時刻を設定していない場合は予約発電を行いません。
お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 予約発電1と予約発電2の両方の時刻を設定した場合は、一方だけの予約発電を行うことはできません。
どちらかの予約時刻を解除してください。

75・76ページ

ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)

旅行などで不在になったり使用しない場合にご利用ください。
凍結予防運転以外のすべての運転(発電・給湯・暖房など)を停止します。
停止中は学習機能による電気・給湯の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量の記憶を行いません。

台所リモコン



1 暖房端末機の運転停止・予約解除をする

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転の停止および予約解除を行います。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転停止と予約解除を行ってください。
暖房運転の予約中に「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」が解除されます。必ず暖房運転の予約を解除してください。

2 不在停止スイッチ①を約3秒間押す

再び使用するときは



不在停止スイッチ①を押してください。
音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。給湯スイッチ、接続している暖房端末機の運転スイッチを押すことでも解除できます。
このときは音声でお知らせしません。
解除後の発電モードはガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)前の発電モードとなります。



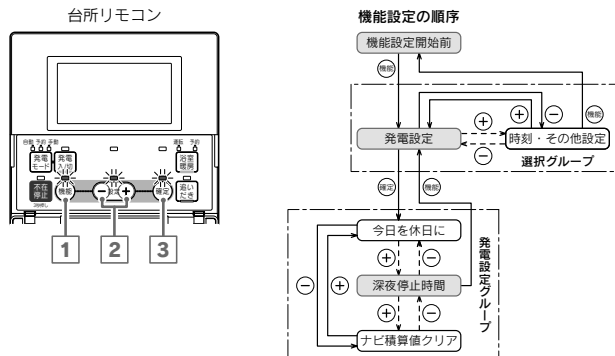
音声で「不在停止します」とお知らせします。
暖房運転中は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を受け付けません。
音声で「受け付けません 確認してください」とお知らせします。

お知らせ

- 「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は自動的に「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」になります。このとき不在停止ランプが点灯します。
- 落雷のおそれがある場合は「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行ってから、分電盤の専用ブレーカを「切」にしてください。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。)
- 「ガス発電・給湯暖房機的全停止(不在停止)」を行っても凍結予防運転を行います。電源・ガスを切らないでください。

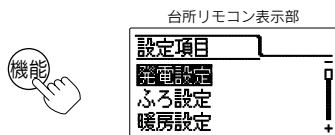
深夜停止時間の設定

ガスエンジン発電ユニットの音が気になる場合など、毎日設定した時間にガスエンジン発電ユニットを運転しないようにすることができます。(自動発電中のみ)
深夜停止時間に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。

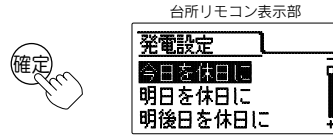


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す



3 確定スイッチ③を押す

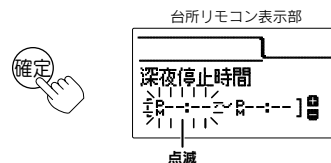


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して「深夜停止時間」を選択する

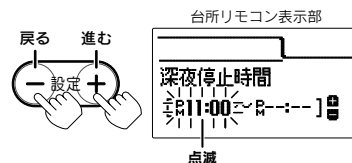


5 確定スイッチ③を押す



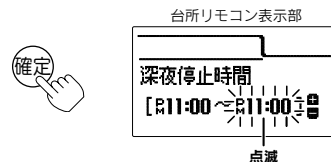
開始時刻が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



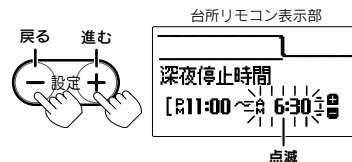
1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 確定スイッチ③を押す



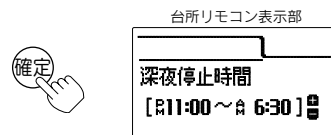
音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

8 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

10 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

深夜停止時間の設定

一日中発電可能にするときは

例

台所リモコン表示部

深夜停止時間

[21:00 ~ 21:00]

開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。

お知らせ

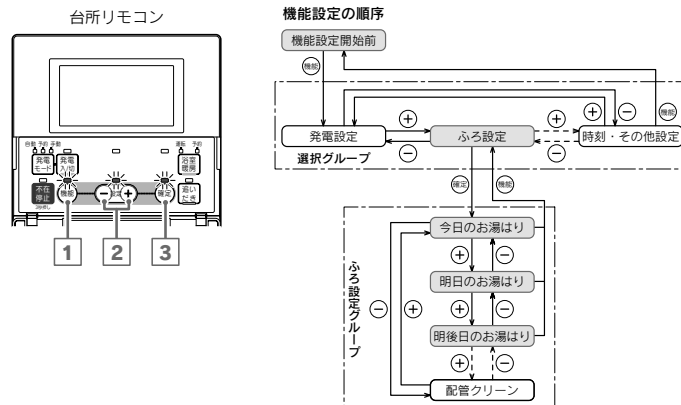
- 深夜停止を設定した時間と予約発電を設定した時間が重なっている場合は、予約発電が優先され発電します。
また、深夜停止を設定した時間に発電スイッチを「入」にすると発電します。
- お買い上げ時には「深夜停止時間」は設定されていません。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

経済的な運転をしたい場合

①お湯はりなしの設定

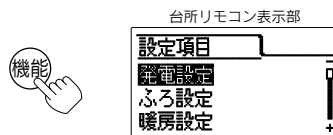
旅行などでお風呂に入らない日に、お湯はり用のお湯を貯めないように発電運転をさせることができます。お湯はりを「なし」に設定した日には貯湯量を調節することにより経済的な運転を行います。

今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければお湯はりは「あり」になります。)



1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

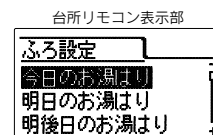


3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する

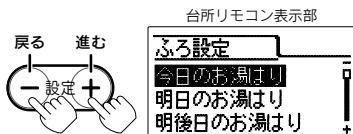


4 確定スイッチ③を押す

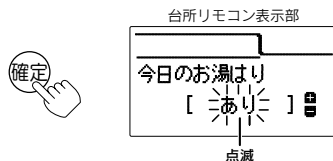
ふろ設定グループの項目を表示します。



5 設定スイッチ[2]を押して 「今日のお湯はり」 「明日のお湯はり」 「明後日のお湯はり」の いずれかを選択する

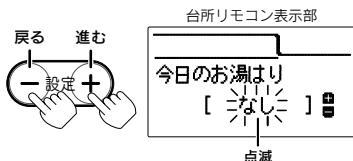


6 確定スイッチ[3]を押す



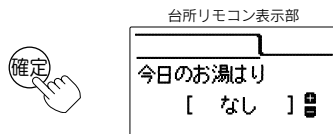
現在の設定が点減します。

7 設定スイッチ[2]を押して お湯はりを設定する



設定スイッチを押すごとにあり<=>なしを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ[3]を押す



設定の点減が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

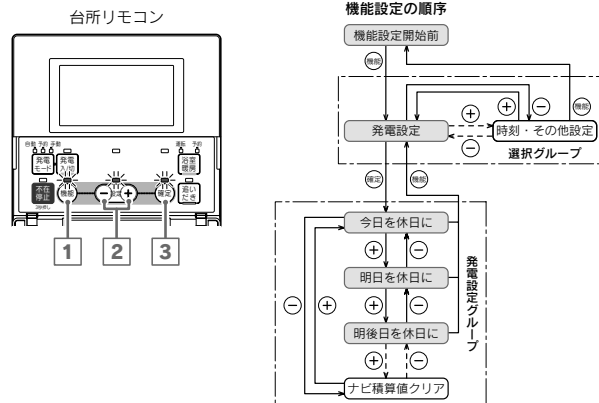
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- ふろ予約スイッチを「入」にすると、「なし」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」の設定になります。「明後日」の設定内容は「あり」になります。
- 「f8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「ふろ設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

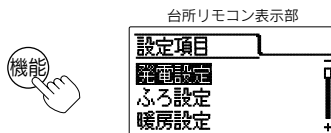
②休日の設定

「休日」に設定するとその日の電気やお湯の使用状況を学習機能に反映させません。
祝日や正月、泊まり客があるなど、電気やお湯の使用状況が通常と異なる日を「休日」に設定してください。
通常と異なる電気やお湯の使用状況を、学習機能に反映させないことで学習機能の精度低下を防止でき、より経済的な運転を行います。今日・明日・明後日の3日間の設定ができ、ゆとりをもってお湯を多めに沸かします。

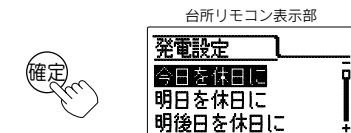


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ[1]を押す



3 確定スイッチ[3]を押す

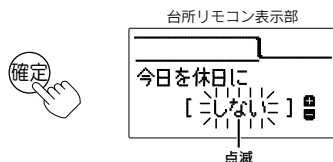


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ[2]を押して 「今日を休日に」 「明日を休日に」 「明後日を休日に」の いずれかを選択する

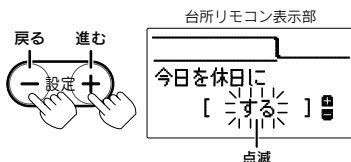


5 確定スイッチ③を押す



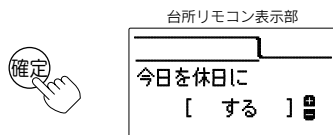
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して休日を設定する



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

8 ふたを閉じる

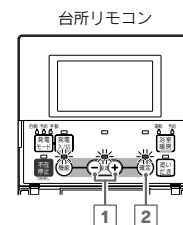


通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 曜日により休日が決まっている場合(例えば土日が通常休日)は、機器が使用状況を学習していますので休日に設定する必要はありません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 午前 0 時を過ぎると「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」の設定になります。「明後日」の設定内容は「しない」になります。
- 「7」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能が続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

停電や分電盤を「切」にした状態が約 24 時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。



1 設定スイッチ①を押して暗証番号を選択する



1. 回ずつ押すと 1 単位、押し続けると早く変わります。

2 確定スイッチ②を押す



暗証番号があていれば発電ができるようになります。
暗証番号を間違えている場合は「発電要手続き」・「メンテ会社へ連絡」を交互に表示します。

お知らせ

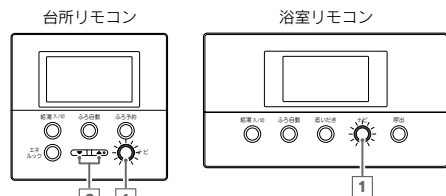
- 暗証番号とは機器を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただく数字です。暗証番号を登録することでガスエンジン発電ユニットが運転できる状態になります。
- 暗証番号を登録していない場合は 2 桁の数字を入力してください。登録した暗証番号は忘れないようにご注意ください。電話番号の下 2 桁など覚えやすい数字をおすすめします。
- 既に登録している場合は登録した暗証番号を入力してください。運転できるようになります。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の操作は行えます。

ナビ表示について

ナビとは

- お客様に上手な使い方や使用状況をお知らせする機能です。表示と音声でお知らせします。
- ナビの機能を充分お使いいただくためには、「時刻の設定」や「エネルギー表示の設定」で電気の単価の設定を行ってください。データが「表示されない」などの原因になります。

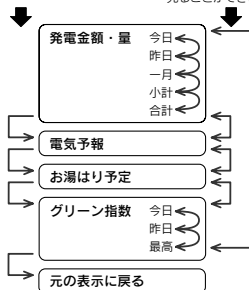
ナビを表示するには



ナビ表示の順序

●台所リモコンの場合

- ナビ **1** を押すごとにすべての項目を表示します。
- ▽△ **2** を押すごとにすべての表示をひとつずつ見ることができます。



●浴室リモコンの場合

- ナビ **1** を押すごとにひとつずつ表示します。



ナビスイッチ **1** を押す



以降はナビスイッチ **1** と給湯温度調節スイッチ **2** を押すごとに上記の順序で表示します。

ナビ表示をやめたいときは



ナビスイッチを数回押すと元の表示に戻ります。また、何も操作しない状態が約 40 秒間続くと元の表示に戻ります。

発電金額・量

ガスエンジン発電ユニットが発電した電気料金と電力量の概算です。

発電金額・量	
今日	実績 (約)
昨日	10.0kWh
一月	200円

電気予報表示

発電開始予定時刻と発電終了予定時刻の目安を表示します。

1 日に 3 回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は 2 つまでです。

1 日に 2 回発電しない場合は予定 2 の時刻表示が「---」になります。

※ナビスイッチを押した時点での発電予定を表示しています。その後のお湯と電気の使用状況によっては

電気予報通りに発電しないことがあります。

(例：発電予定時刻に電気の使用量が少ない場合は、発電しても省エネにならないため発電しません。)

電気予報通りに発電させたい場合は「**予報発電の設定**」に従ってください。

75・76 ページ

※電気予報は学習機能によって電気・給湯・暖房端末機の使用・ふる運動等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を表示しています。

電気予報	
予定 1	4:30~8:00
予定 2	9:00~10:00

お湯はり予定

排熱で沸かしたお湯がお湯はりできる量になる予定時刻を表示します。

お湯はり予定	
お得なお湯はり可能	
予定	8:00

グリーン指数

ガスエンジン発電ユニットを効率よく動かすことで、CO₂の排出量を削減することができます。CO₂の削減量を杉の木の本数に置き換えて表示しています。

グリーン指数	
今日	299本
昨日	00000000
最高	00000000

お知らせ

- 「今日」とは今日の午前 0 時から現在までのことです。
- 「昨日」とは昨日の午前 0 時から昨日の午後 11 時 59 分までのことです。
- 「一月(ひと月)」とは 30 日前から昨日までの 30 日間のことです。
- ナビの「一月(ひと月)」が示す期間とエネルギーの「先月」や「今月」が示す期間は異なります。80 ページ
- 「小計(積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後または「ナビ積算値クリアの設定」をした日から昨日までのことです。
- 「合計(設置後積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後から昨日までのことです。
- 「発電量」とはガスエンジン発電ユニットの発電電力量から余剰電力回収ヒーターの消費電力量を差し引いたものです。
- 「発電量」の音声は以下の条件のときだけ発声します。
 - A = (ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 - 余剰電力回収ヒーターの消費電力量) ÷ ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 × 100
 - ・A ≥ 80 の場合：「お得な電気を上手にご利用いただきました。」
 - ・80 > A ≥ 70 の場合：音声はでません。(表示のみ)
 - ・A < 70 の場合：「電気の使用は発電中がお得です。」

- 「発電金額」は購入電気単価を「0 円」に設定した場合は「---」と表示します。87・88 ページ

- 「グリーン指数」は下記に基づいて算出しています。

$$\text{グリーン指数} = (A + B - C) \times D$$

A：ガスエンジン発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなった場合の CO₂ 排出量

B：発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなった場合の CO₂ 排出量

C：発電の際に発生した CO₂ 排出量

D：杉の木の CO₂ 吸収量をもとにした係数

※ CO₂ 排出係数：電気 0.69kg-CO₂/kWh (中央審議会地球環境部会目標達成シナリオ小委員会中間取りまとめ)

平成 13 年 7 月より、都市ガス 2.29kg-CO₂/m³(当社データ)

※一般的な給湯器の効率(高位発熱量基準)：80%

※杉の木の CO₂ 吸収量：13.9kg-CO₂/年・本 (林業白書 平成 9 年より(50 年杉・直径 26cm・樹高 22m))

- 発電金額は積算値です。単価を変更すると変更後の発電量から単価が適用されますので、発電金額は発電量と単価を掛けた値にならない場合があります。

ナビ表示の設定


予報発電の設定

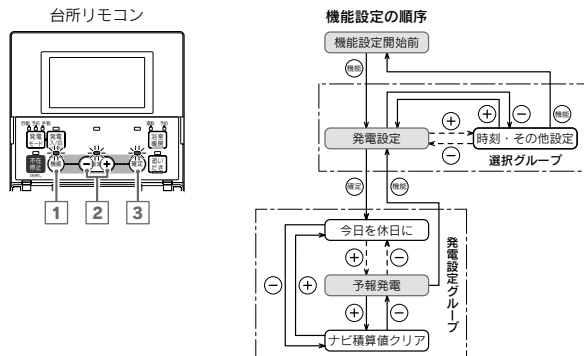
予報発電を「する」に設定すると自動的に予約発電モードとなり、電気予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯通りに発電します。

予約発電モードを設定していない場合は、自動的に予約発電モードが設定されます。

発電モードを予約発電モード以外に設定すると時間帯通りに発電しません。

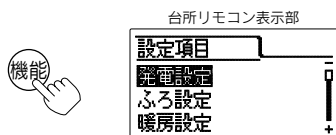
電気の使用量に関わらず発電するため、省エネ性が低下することがあります。

電気予報表示とは……ナビスイッチを押したときに表示する発電予定時刻のことです。  73・74 ページ

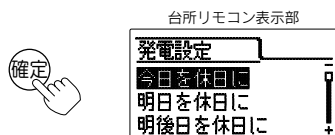


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

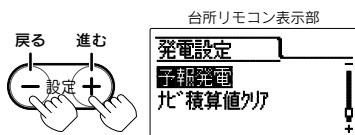


3 確定スイッチ③を押す

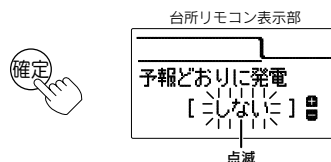


発電設定グループの項目を表示します。

4 設定スイッチ②を押して「予報発電」を選択する

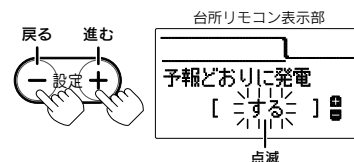


5 確定スイッチ③を押す



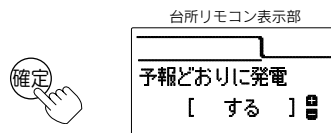
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ②を押して予報発電を設定する



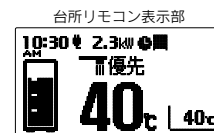
設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

7 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

8 ふたを閉じる



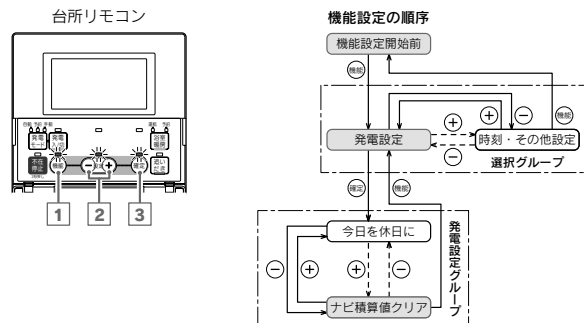
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 予報発電を「しない」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。
予報発電を「する」に設定すると予報発電表示で表示した時刻に発電します。
- 「A」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「発電設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

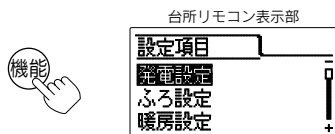
ナビ積算値クリアの設定

ナビ表示の小計(積算)データを消去することができます。

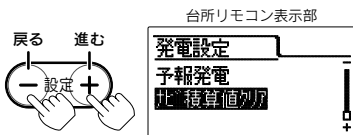


1 ふたを開ける

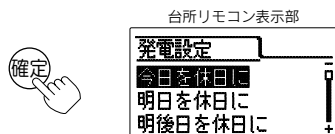
2 機能スイッチ[1]を押す



4 設定スイッチ[2]を押して「ナビ積算値クリア」を選択する

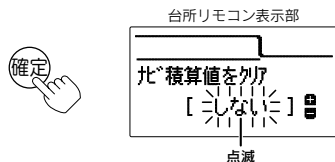


3 確定スイッチ[3]を押す



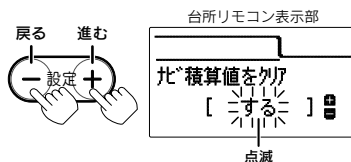
発電設定グループの項目を表示します。

5 確定スイッチ[3]を押す



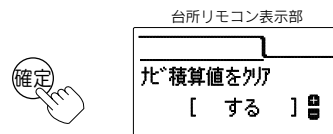
現在の設定が点滅します。

6 設定スイッチ[2]を押してナビ積算値クリアを設定する



設定スイッチを押すことによる「しない/する」を交互に繰り返します。

7 確定スイッチ[3]を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし、小計(積算)データが消去されます。データを消去すると自動的に「しない」に戻ります。

8 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。



お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「A」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「発電設定グループ」内の機能が続いて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

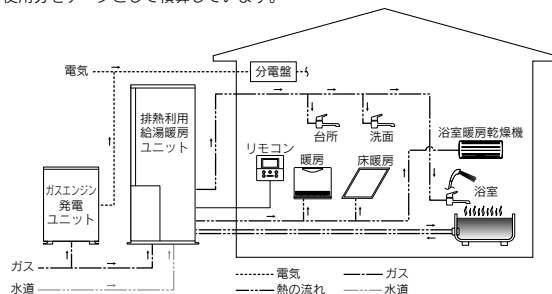
エネルギー表示について

エネルギーとは

エネルギーとはエコウィル(排熱利用給湯暖房ユニット・ガスエンジン発電ユニット)で使ったガス・水道・家庭全体の電気の使用量・使用金額をリモコンに表示する機能です。また、使用量の目標を設定し実績と見比べることで日々のエネルギー消費状況をよりわかりやすく把握できます。

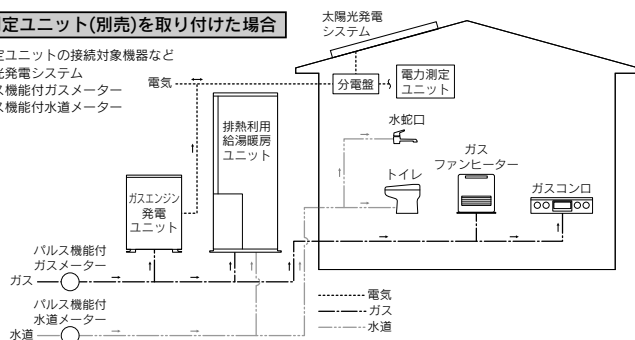
- ガス・水道・電気などの目安使用量・目安使用金額を表示しています。実際の使用量・使用金額とは異なります。
- 金額は設定した単価に使用量を掛けた値(従量料金)を表示しています。基本料金は含まれません。
- ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示される金額で請求されることはありません。
- エネルギーの機能をお使いいただくためには、「時刻の設定」の設定を行ってください。 23・24ページ
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには、「エネルギー表示の設定」でガス・水道・電気などの単価や目標値の設定を行ってください。データが表示されないなどの原因になります。 81ページ
- 「エネルギー表示の設定」や電力測定ユニット(別売)の取り付けなどによって表示する項目や内容が異なります。
- 矢印の配線・配管の使用分をデータとして積算しています。

標準



電力測定ユニット(別売)を取り付けた場合

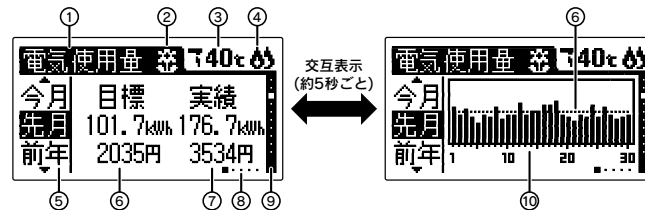
- 電力測定ユニットの接続対象機器など
 - ・太陽光発電システム
 - ・パルス機能付ガスメーター
 - ・パルス機能付水道メーター



- 電力測定ユニット(別売)と太陽光発電システムを取り付けると太陽光発電の発電量・販売した電力量を表示します。
- 標準ではガスコンロ・ガスファンヒーターなどの排熱利用給湯暖房ユニットやガスエンジン発電ユニットを過らないガス使用量を含みで表示しています。電力測定ユニット(別売)とパルス機能付ガスメーターを取り付けると家庭全体で使ったガス使用量を表示します。
- 電力測定ユニット(別売)とパルス機能付水道メーターを取り付けると家庭全体で使った水道使用量を表示します。ただし、水道使用量を表示するとお湯使用量は表示しません。

電気・ガス・お湯・水道などの目安使用量・目安使用金額の実績を表示

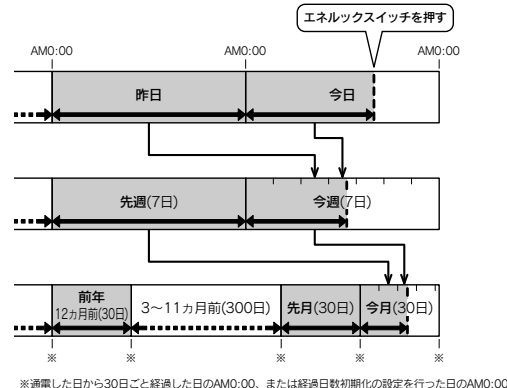
例 先月の電気使用量



① 表示項目 95・96ページ	⑤ 期間 93・94ページ	⑧ 交互表示タイマー
② 達成マーク 91・92ページ 21ページ	⑥ 使用量(1日)の目標値(※2) 85・86・87・88・95・96ページ	⑨ 項目数・表示の順番
③ 給湯温度表示(※1)	⑦ 期間中の量・金額・光熱費・エネルギー量の目安 87・88・89・90・95・96ページ	⑩ 1時間または1日の使用量
④ 補助熱源機燃焼表示		

エネルギーの表示順については82ページをご覧ください。
データを表示しないなどの場合は「エネルギー表示の設定」(上記表中の参照ページ)に従って設定を確認してください。
※1 給湯スイッチを「入」にしたときに表示します。
※2 目標値が中心になるように表示しています。
目標値を変更したときは、変更前のデータが正確に表現されない場合があります。
目標値が設定されていない場合は、最大値に合わせて表示します。

- エネルギースイッチを押すと下図のように一定期間ごとのデータを表示します。カレンダー上の日付とは異なります。
- 現在時刻を設定するとエネルギーのデータの積算・保存を開始します。 23・24ページ
時刻を設定した日はPM11:59までのデータを一日分として保存します。



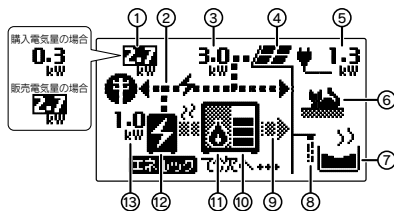
※経過した日から30日ごと経過した日のAM0:00、または経過日数初期化の設定を行った日のAM0:00

エネルギー表示について

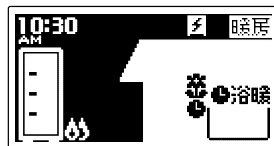
現在の電気・お湯などの利用状況を表示(エネルギーモニタ)

- 現在の電気やお湯の利用状況などがひと目でわかります。
- エネルギーモニタは給湯スイッチを「切」にしたときにも表示させることができます。95・96ページ

●エネルギースイッチを押したとき



●給湯スイッチを「切」にし、「エネルギーモニタ表示有無」を「トップ+待機」としたとき 96ページ



表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

① 購入電気量・販売電気量(※)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ ▶…消費中、◀…販売中	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる発電量(※)	⑩ 貯湯量 21ページ
④ 太陽光発電システム(※)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■…燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ ガスエンジン発電ユニット ■…発電中、■…停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ ガスエンジン発電ユニットによる発電量
⑦ ふろ使用中	

※太陽光発電システムを設置されている場合、電力測定ユニット(別売)の取り付けおよび「エネルギー表示の設定」などにより表示することができます。

④購入電気量・販売電気量の数字が購入電気量のときは黒字、販売電気量のときは白抜きになります。

エネルギーに関する設定

- エネルギーの機能をお使いいただくためには「時刻の設定」を行ってください。23・24ページ
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右図の「エネルギー表示の設定」を行ってください。
- 「エネルギー表示の設定」は右図以外に下記の設定ができます。

「初期化の設定」

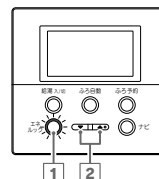
- ・設定内容をお買い上げ時の状態に戻す設定
- ・積算開始日の設定 97・98ページ

●エネルギー表示の設定

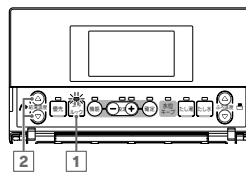
目標値の設定 ひと月(30日)の使用量の目標値を設定 85・86ページ
単価の設定 金額を求めるための単価を設定 87・88ページ
光熱費計算の設定 光熱費として表示する項目を設定 89・90ページ
達成マークの設定 91・92ページ
表示ジャンプ先の設定 93・94ページ
表示有無の設定 エネルギー表示で表示する項目を設定 95・96ページ
エネルギー金額表示の設定 金額を表示させるかを設定 設定しないと単価を設定しても金額を表示しません。 95・96ページ

エネルギーを表示するには

台所リモコン

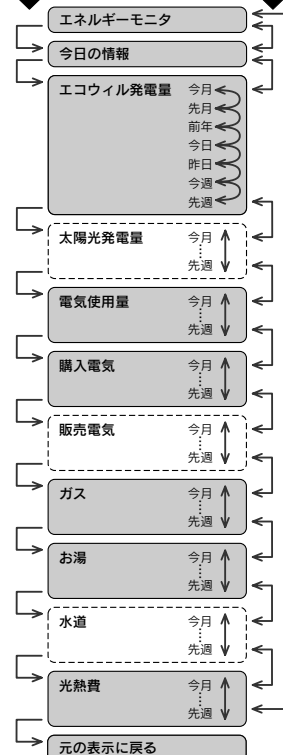


浴室リモコン



エネルギー表示の順序

エネルギー 1 を押すごとに 2 を押すごとに
次の項目を表示します。 すべての表示をひとつずつ
見ることができます。



※ --- 枠の表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより表示します。
水道を表示するとお湯は表示しません。

エネルギースイッチ 1 を押す

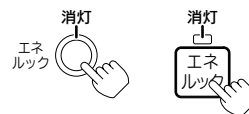


リモコン表示部



以降はエネルギースイッチ 1 と給湯温度調節スイッチ 2 を押すごとに右の順序で表示します。

エネルギー表示をやめたいときは



エネルギースイッチを数回押すと元の表示に戻ります。
また、何も操作しない状態で約 1 分間続けると通常の表示に戻ります。

エネルギーを表示するには

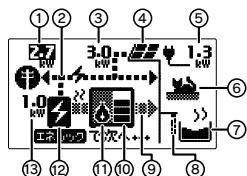
交互表示を停止したいときは

グラフも表示する画面は数値とグラフが交互に表示します。
確定スイッチを押すと表示が停止し、確定ランプが点滅します。
再度確定スイッチを押すと交互表示に戻り、確定ランプが点灯します。
また、何も操作しない状態が約2分間続くと元の表示に戻ります。



エネルギーモニタ

●現在の電気や熱の使用状況などを表示します。



① 購入電気量・販売電気量(※1)	⑧ 給湯使用中
② 電気の流れ	⑨ 熱の流れ
③ 太陽光発電システムによる 発電量(※1)	⑩ 貯湯量 <321kWh>
④ 太陽光発電システム(※1)	⑪ 補助熱源機燃焼中 ■...燃焼中
⑤ 電気使用量	⑫ ガスエンジン発電ユニット ■...発電中、■...停止中
⑥ 暖房使用中	⑬ ガスエンジン発電ユニットによる発電量
⑦ ふろ使用中	

今日の情報

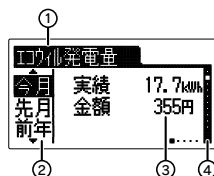
●今日の電気・ガス・お湯の使用量と金額を表示します。

今日の情報		
電気	4.1kWh	82円
ガス	4.8m³	488円
お湯	0.57m³	114円

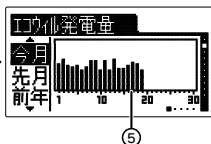
① 使用量の目安
② 使用金額の目安
③ 項目数・表示の順番

エコウィル発電量・太陽光発電量・購入電気・販売電気

- エコウィル発電量はガスエンジン発電ユニットで発電した電力量を表示します。
- 太陽光発電量は太陽光発電システムで発電した電力量を表示します。(※1)
- 購入電気は電力会社から購入した電力量を表示します。
- 販売電気は太陽光発電システムで発電した電力のうち電力会社に販売した電力量を表示します。(※1)



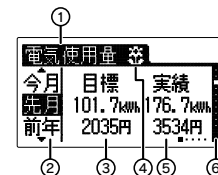
交互表示



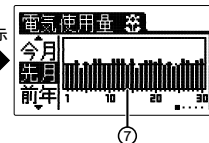
① 表示項目
② 期間
③ 期間中の量・金額の目安
④ 項目数・表示の順番
⑤ 1時間または1日の使用量

電気使用量・ガス・お湯・水道

- 電気使用量は家庭で使用した全ての電力量と目標値を表示します。
- ガス使用量は排熱利用給湯暖房ユニットとガスエンジン発電ユニットで使用したガスの量と目標値を表示します。(※2)
- お湯使用量は排熱利用給湯暖房ユニットで使用したお湯の量と目標値を表示します。(※3)
- 水道使用量は家庭全体で使用した全ての水道量と目標値を表示します。(※3)



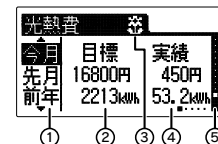
交互表示



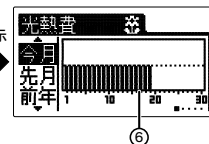
① 表示項目
② 期間
③ 目標値
④ 達成マーク <121kWh>
⑤ 期間中の量・金額の目安
⑥ 項目数・表示の順番
⑦ 1時間または1日の使用量

光熱費

- 「光熱費計算の設定」で設定された項目の合計値と目標値を表示します。 89ページ
- ガス・お湯(水道)・電気いずれか単独、または合計して表示します。
- 「光熱費計算の設定」でガス+電気を選択した場合のみエネルギー量を表示します。(※4)



交互表示



① 期間
② 目標値
③ 達成マーク <121kWh>
④ 期間中の光熱費・ エネルギー量の目安(※4)
⑤ 項目数・表示の順番
⑥ 1時間または1日の使用量

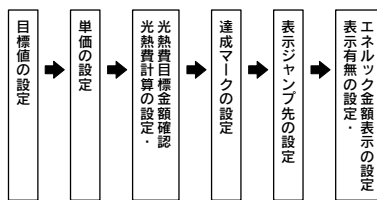
お知らせ

- ※1 太陽光発電システムの設置、電力会社との販売契約、電力測定ユニット(別売)の取り付けなどを行わないと表示しません。
- ※2 電力測定ユニット(別売)とパルス機能付ガスメーターを取り付けると排熱利用給湯暖房ユニット・ガスエンジン発電ユニット以外でのガスの使用(ガスファンヒーター・ガスコンロなど)を含んだ家庭全体で使用したガス消費量を表示します。
- ※3 電力測定ユニット(別売)とパルス機能付水道メーターを取り付けると水道の使用量を表示します。水道の使用量を表示するとお湯の使用量は表示しません。
- ※4 エネルギー量表示は次の式にて算出しています。

$$\text{ガス量(m}^3\text{)} \times \begin{cases} \text{都市ガスの場合: } 12.5(\text{kWh/m}^3) \\ \text{LPガスの場合: } 27.9(\text{kWh/m}^3) \end{cases} + \text{購入電気(kWh)} / 0.369(\text{一次エネルギー換算量})$$
- 「表示有無の設定」で表示を「しない」に設定した項目は表示しません。 95・96ページ
- 「表示有無の設定」でエネルギー金額表示を「しない」に設定した場合 95・96ページ
 は金額の代わりに「-」を表示します。
- 停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電量など)を一旦表示なくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示ようになります。
- 目標値および達成マークは、設定しないと表示されません。 85・86・91・92ページ
- エネルギー非表示状態からエネルギースイッチを押してエネルギーを表示させたときに、数値は最新情報に更新されます。グラフは毎正時に更新されます。

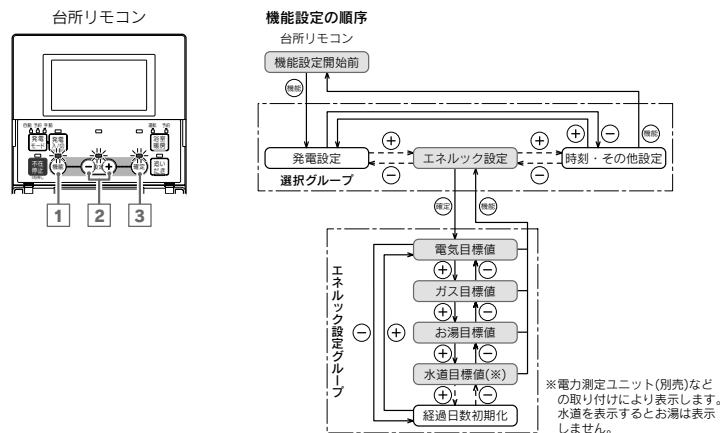
エネルギー表示の設定

- エネルギーの機能をお使いいただくためには「時刻の設定」を行ってください。
- エネルギーの機能を充分お使いいただくためには右図の設定を行ってください。
- 停電すると太陽光発電システムに関する設定(表示有無太陽光発電電量など)が一旦できなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び設定できるようになります。



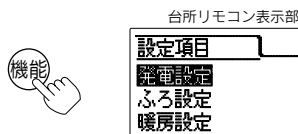
目標値の設定

- ひと月(30日)分の電気・ガス・お湯・水道の使用量の目標値を設定します。目標値に対してどの程度達成できたかをエネルギー表示や達成マークでお知らせします。



1 ふたを開ける

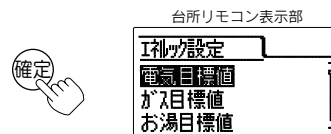
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

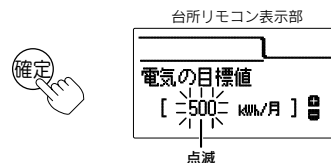


4 確定スイッチ③を押す



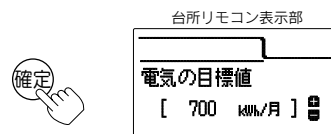
エネルギー設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



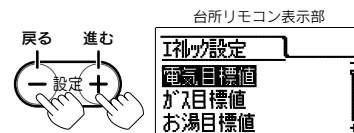
現在の設定が点滅します。
※イラストは「電気目標値」を選択した場合です。

8 確定スイッチ③を押す

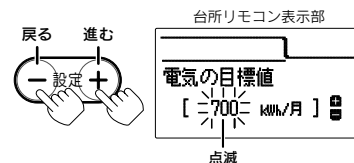


設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「電気目標値」「ガス目標値」「お湯目標値」「水道目標値」のいずれかを選択する

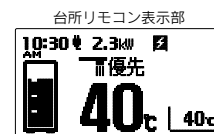


7 設定スイッチ②を押して目標値を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位、更に押し続けると100単位で変わります。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

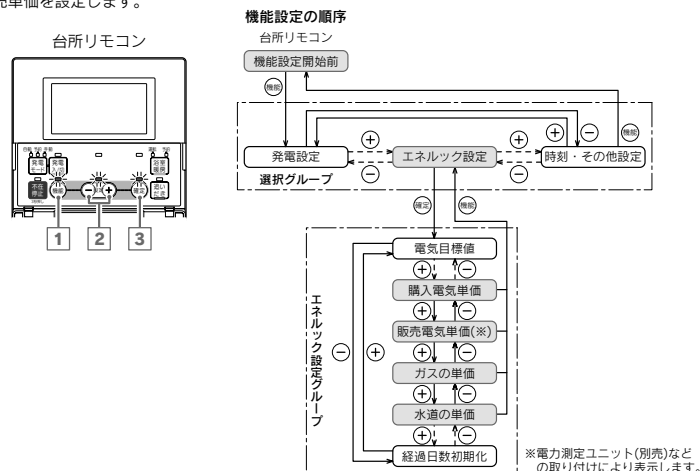
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には目標値は設定されていません。
- 目標値を設定しないとエネルギー表示の目標値や達成マークを表示しません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ④を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

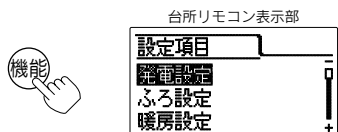
単価の設定

●お客様が契約している電力会社・水道局・ガス会社の検針票、使用量のお知らせなどを参考にして購入単価・販売単価を設定します。

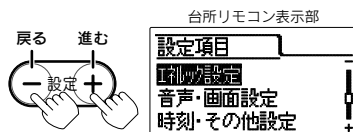


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ[1]を押す



3 設定スイッチ[2]を押して「エネルギー設定」を選択する



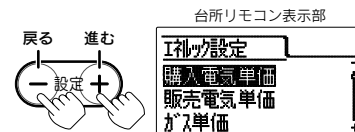
4 確定スイッチ[3]を押す



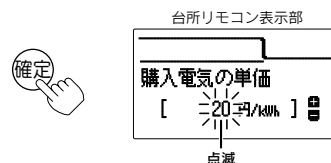
エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ[2]を押して

「購入電気単価」
「販売電気単価」
「ガス単価」
「水道単価」の
いずれかを選択する

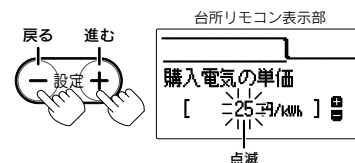


6 確定スイッチ[3]を押す



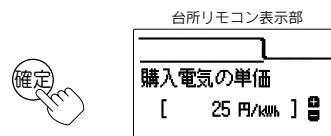
現在の設定が点滅します。
※イラストは「購入電気単価」を選択した場合です。

7 設定スイッチ[2]を押して単価を設定する



1回ずつ押すと1単位、押し続けると10単位で変わります。

8 確定スイッチ[3]を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

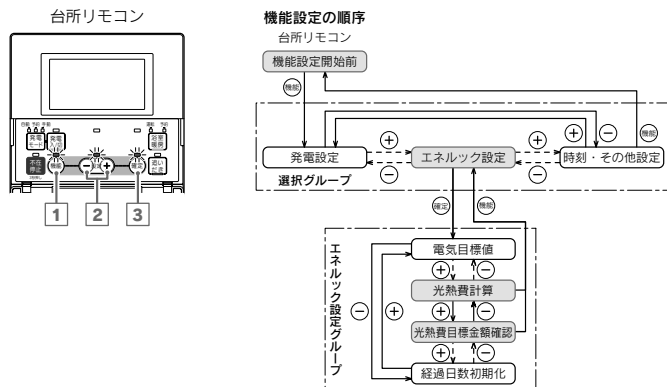
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「購入電気単価」・「販売電気単価」は「20円」・「ガス単価」は「100円」・「水道単価」は「200円」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ[1]を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

光熱費計算の設定・光熱費目標金額確認

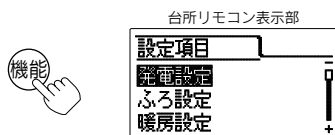
- 「光熱費計算」で「光熱費」の計算内容を設定します。
計算内容はガス・電気・お湯の組み合わせにより決まります。
- 「光熱費目標金額確認」で光熱費計算で設定した内容の目標金額の合計を表示します。



- 「光熱費目標金額確認」の場合は **7・8** の操作は不要です。

1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

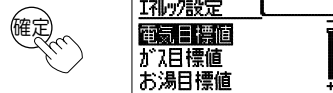


3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

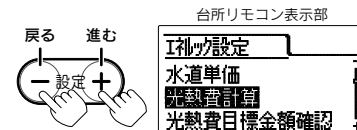


4 確定スイッチ③を押す

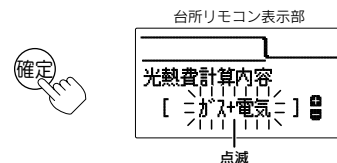
エネルギー設定グループの項目を表示します。



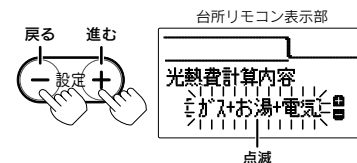
5 設定スイッチ②を押して「光熱費計算」「光熱費目標金額確認」のいずれかを選択する



6 確定スイッチ③を押す



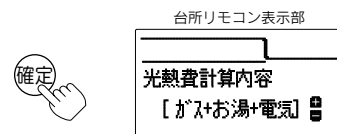
7 設定スイッチ②を押して光熱費計算内容を設定する



設定スイッチを押すごとに
 ガス ↔ お湯 ↔ ガス ↔ OFF
 + 電気 + 電気 + お湯 + 電気
 ↓ ↑
 ガス ↔ 電気 ↔ お湯 ↔ ガス
 + お湯 + お湯

光熱費計算の場合は現在の設定が点滅します。
 光熱費目標金額確認の場合は目標金額を表示します。
 ※イラストは「光熱費計算」を選択した場合です。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
 約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

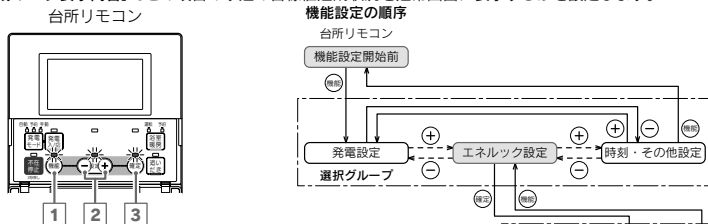
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「光熱費計算」はお買い上げ時には「ガス+電気」に設定されています。
- 「光熱費計算」を「OFF」に設定すると「光熱費目標金額確認」は「-」と表示します。
- 「光熱費計算」の設定内容全てに目標値を設定してください。設定していないと金額表示は「-」を表示します。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ②を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※ 1 電力測定ユニット(別売)とパルス機能付水道メーターを接続した場合、お湯が水道表示になる場合があります。

エネルギー表示の設定

達成マークの設定

- 達成マークは目標を設定した項目の目標値に対する達成度を各項目と通常画面に表示します。
- 「達成マーク表示有無」で達成マークを表示するかしないかを設定します。
- 「達成マーク種類」で3種類の達成マークのうちどれを表示させるかを設定します。
- 「達成マーク表示内容」でどの項目の今週の目標値達成状況を通常画面に表示するかを設定します。

21ページ

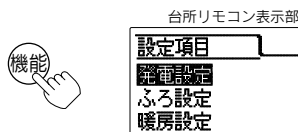


●達成マークの種類

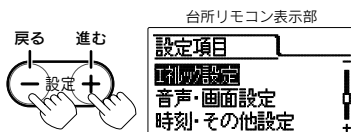
達成度	目標を大きく達成しています	ほぼ目標値どおり	目標値を超えています
花			
クローバー			
顔			

1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

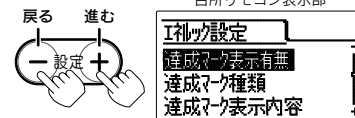


4 確定スイッチ③を押す

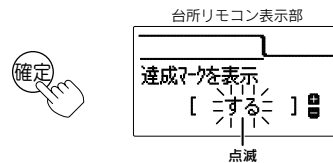


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「達成マーク表示有無」「達成マーク種類」「達成マーク表示内容」のいずれかを選択する

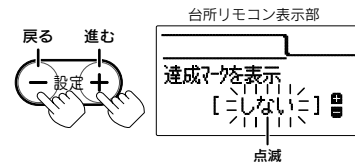


6 確定スイッチ③を押す



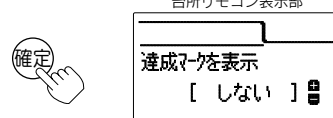
現在の設定が点滅します。
※イラストは「達成マーク表示有無」を選択した場合です。

7 設定スイッチ②を押して達成マークを設定する



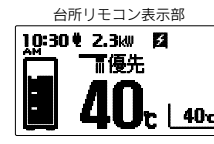
- 達成マーク表示有無の場合
設定スイッチを押すことにより、表示を切り替えます。
- 達成マーク種類の場合
設定スイッチを押すことにより、花、クローバー、顔の順で変更できます。
- 達成マーク表示内容の場合
設定スイッチを押すことにより、電気使用量、ガス、光熱費、お湯(水道)の順で変更できます。(※1)

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



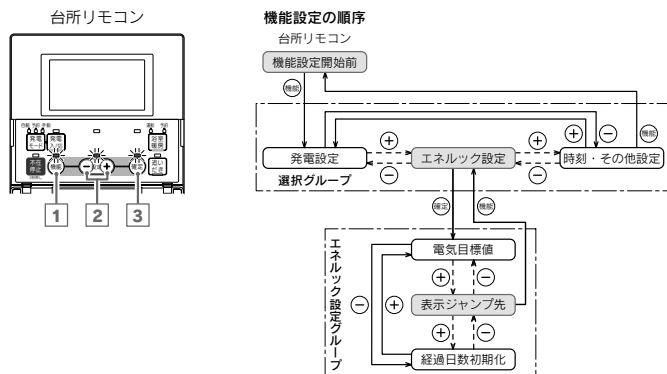
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - 「達成マーク表示有無」を「する」に設定しても、「目標値の設定」を設定していない場合は表示しません。
 - お買い上げ時には「達成マーク表示有無」は「する」、「達成マーク種類」は「花」、「達成マーク表示内容」は「電気使用量」に設定されています。
 - 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- ※1 お湯表示は電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより水道表示になる場合があります。

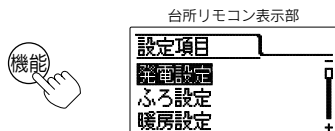
表示ジャンプ先の設定

●エネルギースイッチを押して次の項目を表示させたときに、最初に表示する期間を設定します。

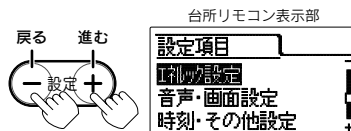


1 ふたを開ける

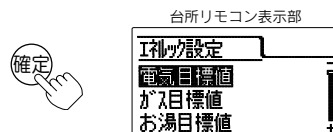
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

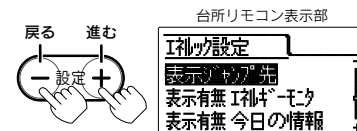


4 確定スイッチ③を押す

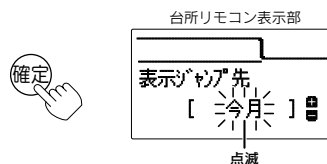


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「表示ジャンプ先」を選択する

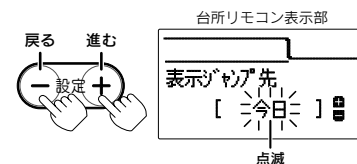


6 確定スイッチ③を押す



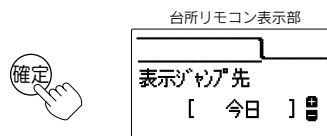
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して表示ジャンプ先を設定する



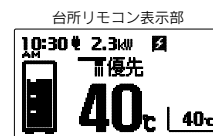
設定スイッチを押すごとに
今月 ↔ 先月 ↔ 前年 ↔ 今日 の順で変更できます。
↑ 先週 ↔ 今週 ↔ 昨日 ↓

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

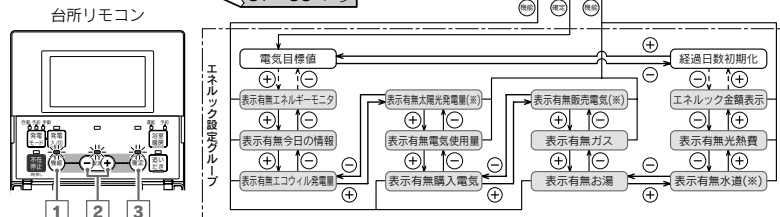
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「今月」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

表示有無・エネルギー金額表示の設定

- 「表示有無○○○○」でエネルギー表示の各項目を表示するかしないかを項目ごとに設定します。
また、「エネルギーモニタ」は給湯スイッチを「切」にしたときに表示させることができます。
- 「エネルギー金額表示」でエネルギー表示の各項目に金額を表示するかしないかを設定します。
お買い上げ時には「しない」に設定されています。
「する」に設定すると「単価の設定」で設定した金額に基づいて金額を表示します。

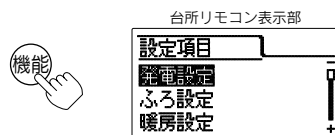
87・88ページ



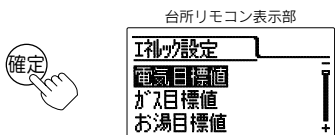
※電力測定ユニット(別売)などの取り付けにより表示します。
水道を表示するとお湯は表示しません。

1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

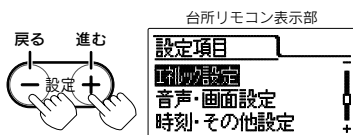


4 確定スイッチ③を押す

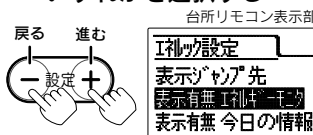


エネルギー設定グループの項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

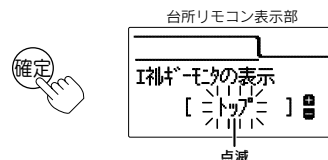


5 設定スイッチ②を押して「表示有無○○○○」「エネルギー金額表示」のいずれかを選択する



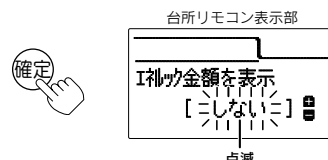
6 確定スイッチ③を押す

表示有無エネルギーモニタの場合



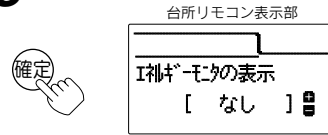
現在の設定が点滅します。

表示有無エネルギーモニタ以外の場合
(例:エネルギー金額表示)



現在の設定が点滅します。

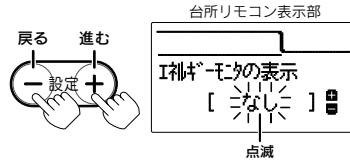
8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

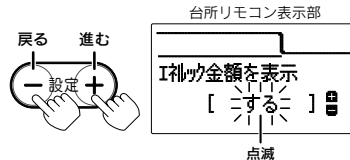
7 設定スイッチ②を押して表示有無を設定する

表示有無エネルギーモニタの場合



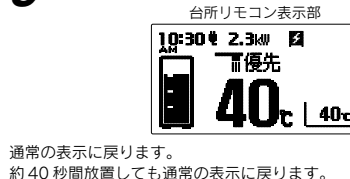
設定スイッチを押すごとに
トッ<=>なし<=>トッ+待機を順番に繰り返します。
(※)

表示有無エネルギーモニタ以外の場合
(例:エネルギー金額表示)



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

9 ふたを閉じる



※表示有無エネルギーモニタの設定について
「トッ」を選択すると、エネルギー表示の最初に表示し、給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
「なし」を選択すると、エネルギー表示で表示しません。給湯スイッチを「切」にしたときは通常表示になります。
「トッ+待機」を選択すると、エネルギー表示の最初と給湯スイッチを「切」にしたときに表示します。

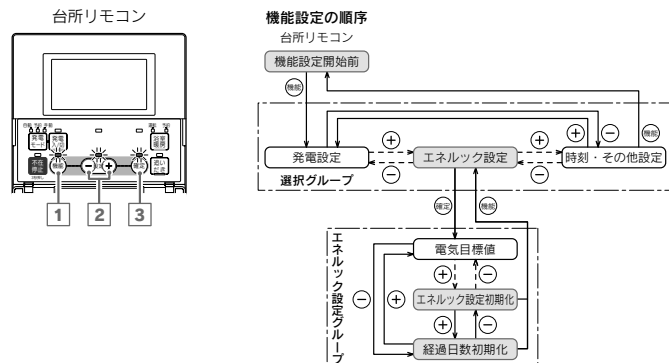
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には下記に設定されています。
トッ……エネルギーモニタ
する……今日の情報、エコウィル発電量、太陽光発電量、電気使用量、ガス、お湯、水道、光熱費
しない……購入電気、販売電気、エネルギー金額表示
- ⑧で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ④を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

エネルギー表示の設定

初期化の設定

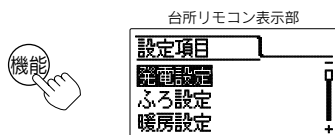
- 「エネルギー設定初期化」とは「エネルギー設定」の設定内容をお買い上げ時の状態に戻したいときに設定します。
 - 「経過日数初期化」とは今月の積算開始日を設定します。
- 操作日を月初日として扱うように設定するもので、週単位の日にちの扱いは変更されません。



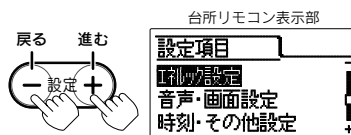
- 「経過日数初期化」の場合は **8** の操作は不要です。

1 ふたを開ける

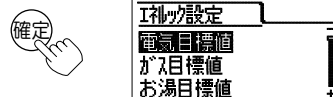
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定」を選択する

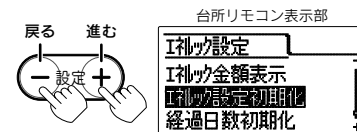


4 確定スイッチ③を押す

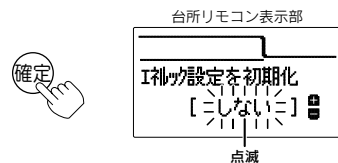


エネルギー設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「エネルギー設定初期化」「経過日数初期化」のいずれかを選択する

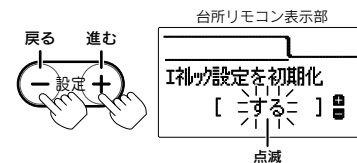


6 確定スイッチ③を押す



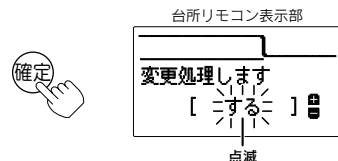
現在の設定が点滅します。
※イラストは「エネルギー設定初期化」を選択した場合です。

7 設定スイッチ②を押して初期化を設定する



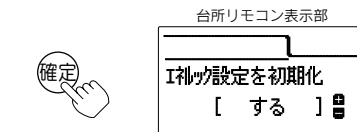
設定スイッチを押すことによる<=>しないを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す



設定をやめる場合はふたを閉じてください。
通常の表示に戻ります。

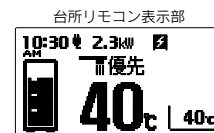
9 再度確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし初期化またはクリアします。

10 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。



お知らせ

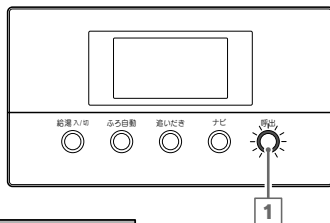
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。初期化後は自動的に設定が「しない」に戻ります。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「エネルギー設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- エネルギー設定の初期化を行っても積算されたエネルギーデータは消去されません。

呼び出し・インターホン

呼び出し

リモコンセットのみ呼び出しができます。

浴室リモコン



呼出スイッチ①を押す



台所リモコンから音声で「おふろで呼んでいます」とお知らせします。

お知らせ

- 浴室で何か必要な物があつたり、気分が悪くなつて人を呼びたいときなどに、呼出スイッチで台所リモコンから「呼び出し」を知らせることができます。
 - 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しできます。
- また、台所リモコンの音声ガイドの音量設定が「0(切)」または「00(切)」でも呼び出しできます。「00(切)」の場合はブザーでお知らせします。

インターホンの使いかた

インターホンリモコンセットのみ通話操作ができます。

通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押すと、後は通話スイッチから手を離れた状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)

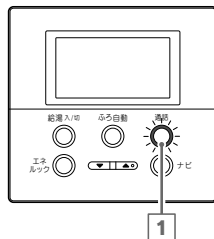
注意

リモコンに耳を近づけて使用しないでください。
大きな音が出ることもあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。

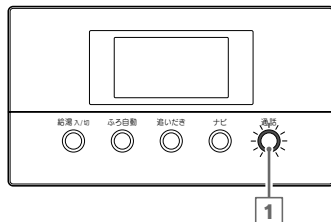
お願い

台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等の大きな音)がする現象を起こすことがあります。そのような場合は音量を下げて使用してください。それでも直らない場合は担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

台所リモコン



浴室リモコン





通話スイッチ①を押して通話を開始する

台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴つて通話ランプが点灯します。

通話ランプによってリモコンの状態がわかります。



通話ランプ	リモコンの状態
点灯 	こちらの話が相手に聞こえます。
点滅 	話を受けている状態です。こちらの話は相手に聞こえません。

通話を終了するには



通話スイッチ①を押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。

話さなかつたり、音がしない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。

自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

相手の話をさえぎつて話をするときは…

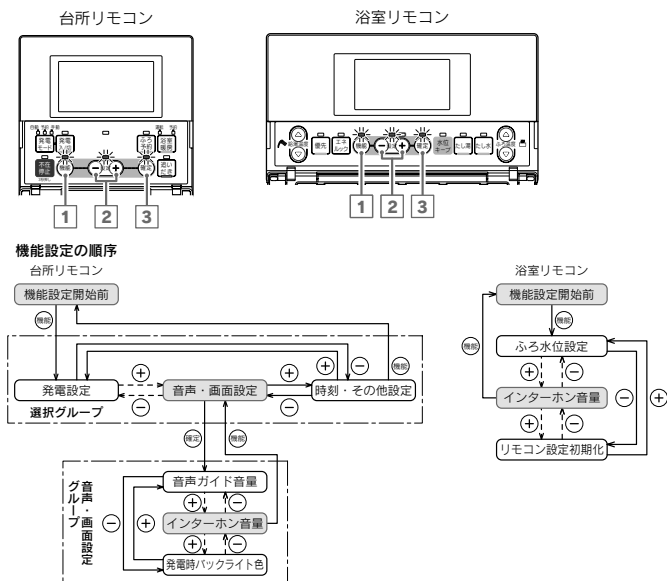


通話スイッチ①を押しながら話します。

お知らせ

- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話しはじめるときに音声が一瞬途切れることがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声途切れることがあります。
- 音声途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎると、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。
- 浴室のドアを開けたままインターホンを使用するとハウリングが発生することがあります。その場合はドアを開けて使用してください。

インターホン(通話)の音量の設定

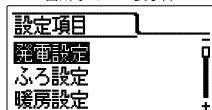


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

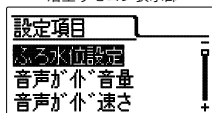
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

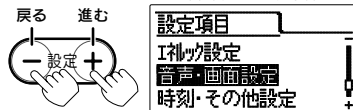


浴室リモコン表示部



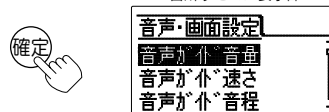
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

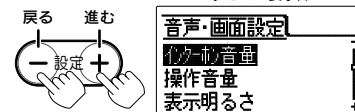
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「インターホン音量」を選択する

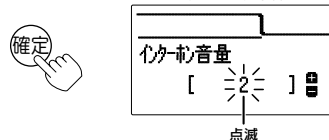
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

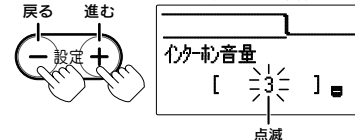
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押してインターホン音量を設定する

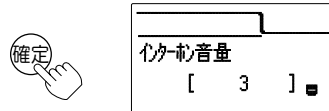
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに 1↔2↔3 の順で変更できます。
(小) (中) (大)

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

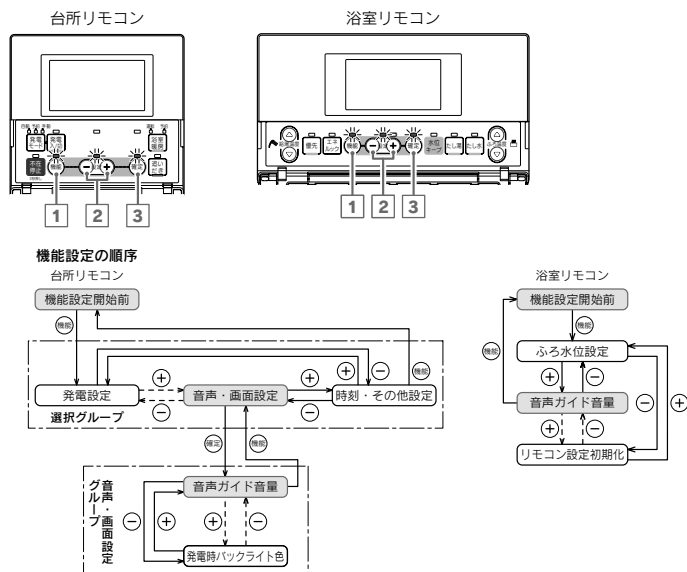
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

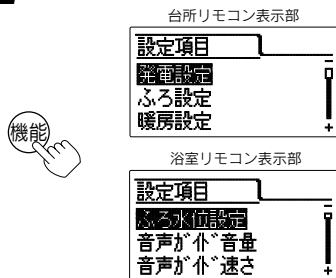
音声ガイドの音量の設定



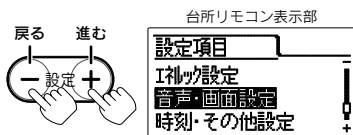
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

1 ふたを開ける

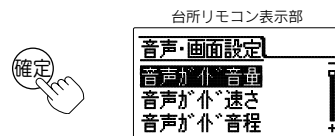
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

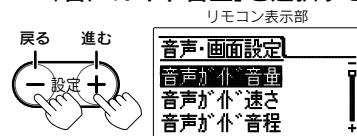


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



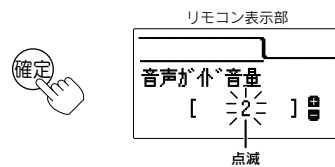
音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音量」を選択する



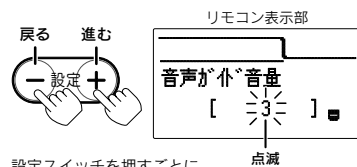
※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す



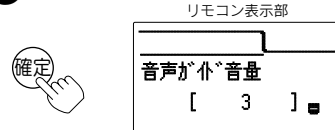
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して音声ガイド音量を設定する



設定スイッチを押すごとに
00<=>0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

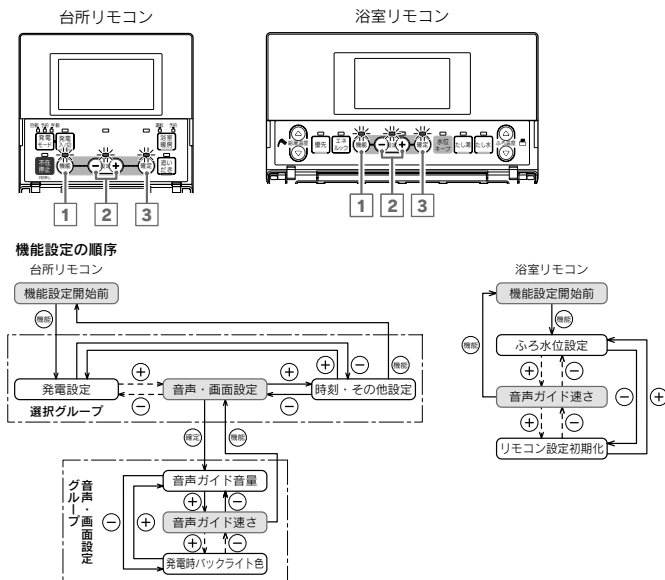
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- ※ 1……音量を「00(切)」にすると音声ガイド、ナビ表示、エネルギー表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は「ピーピーピーピー」でお知らせします。
- ※ 2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドは消えますが、ナビ表示、エネルギー表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ④を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

音声ガイドの速さの設定

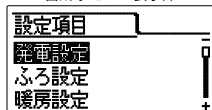


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

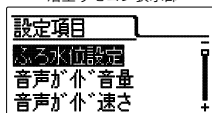
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

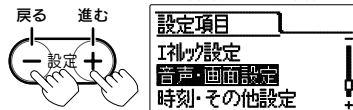


浴室リモコン表示部



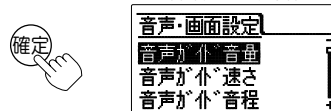
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

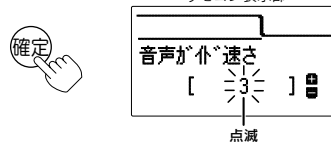
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す

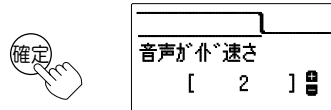
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す

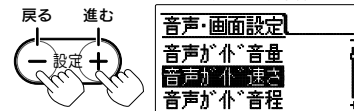
リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「音声ガイド速さ」を選択する

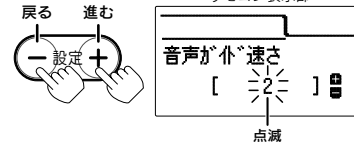
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して音声ガイド速さを設定する

リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに

1 ← 2 ← 3 ← 4 ← 5
(遅い) (少し遅い) (普通) (少し速い) (速い)
の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

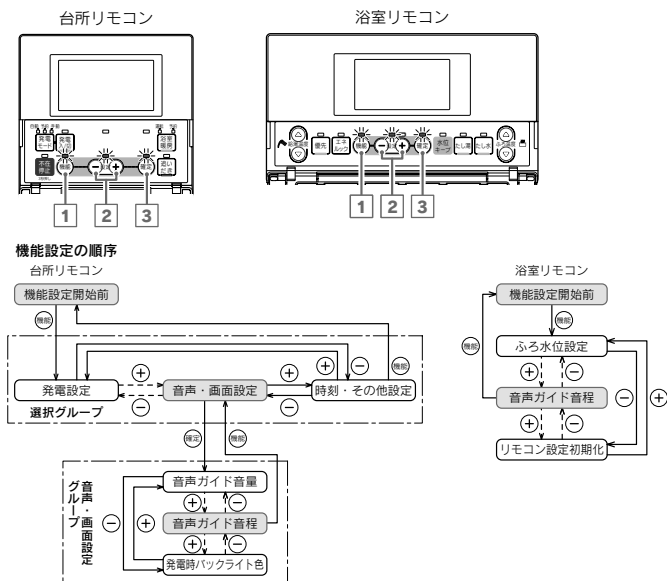
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に速さの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能が続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

音声ガイドの音程の設定

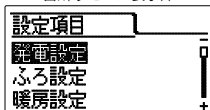


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

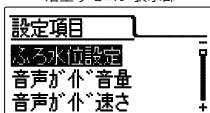
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

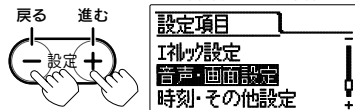


浴室リモコン表示部



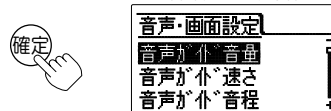
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

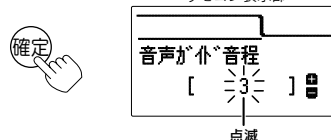
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す

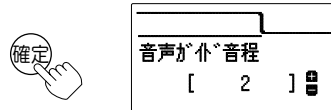
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す

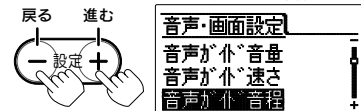
リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音程」を選択する

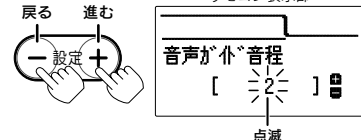
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して音声ガイド音程を設定する

リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに

1 ← 2 ← 3 ← 4 ← 5
(低い) (少し低い) (普通) (少し高い) (高い)
の順で変更できます。

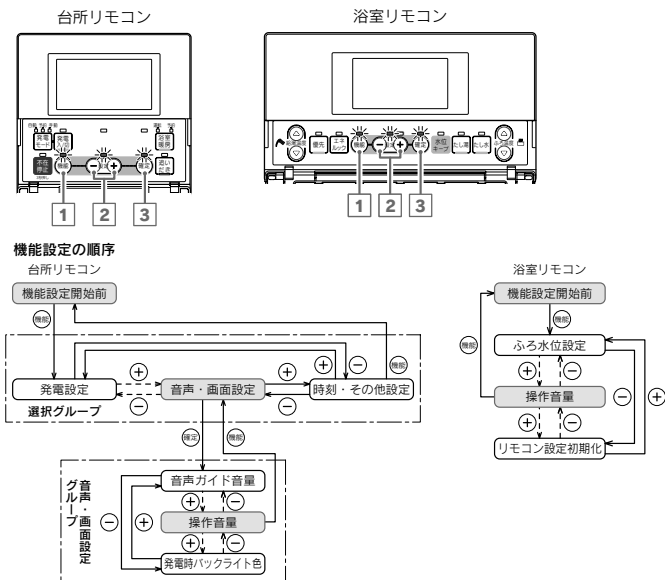
9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音程の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「3」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

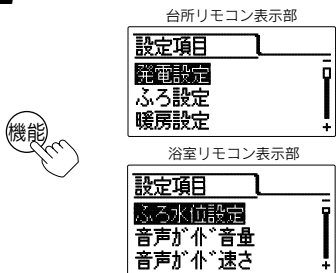
操作音量の設定



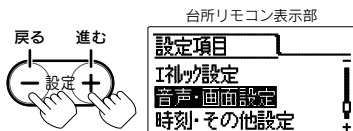
●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

1 ふたを開ける

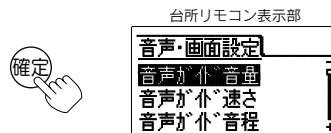
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

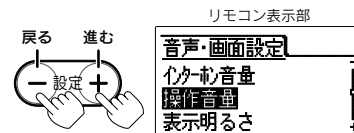


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



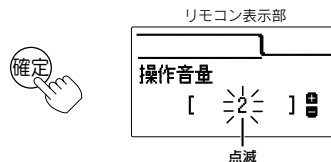
音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「操作音量」を選択する



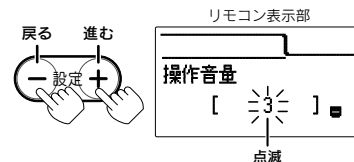
※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す



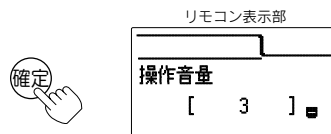
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して操作音量を設定する



設定スイッチを押すごとに 0 ↔ 1 ↔ 2 ↔ 3 の順で変更できます。
(無) (小) (中) (大)

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

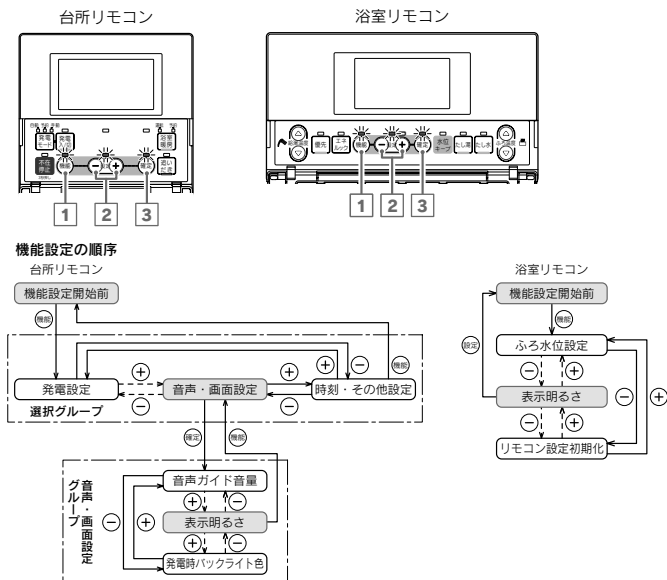
9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「2」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

表示明るさの設定

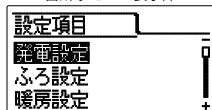


●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

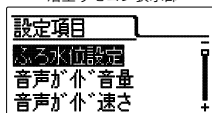
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

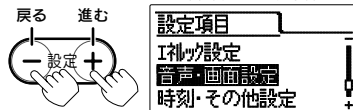


浴室リモコン表示部



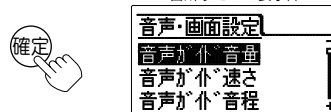
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

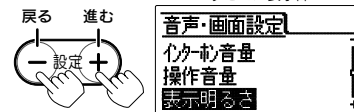
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「表示明るさ」を選択する

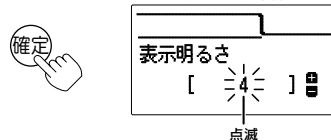
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

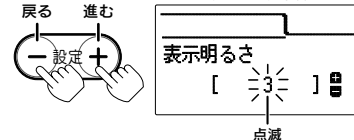
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して表示明るさを設定する

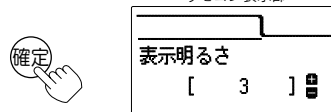
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに1↔2...6↔7の順で変更できます。

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

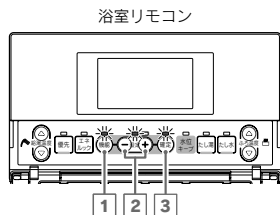
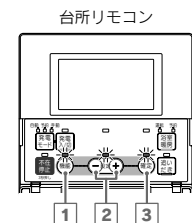
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に明るさの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「4」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能が続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

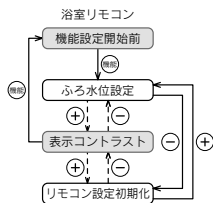
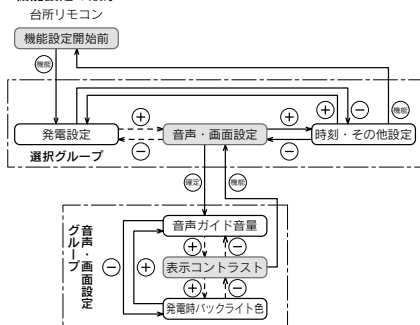
リモコンの設定

表示コントラストの設定

リモコン表示部の液晶(LCD)のコントラスト(濃淡のバランス)を調節できます。



機能設定の順序

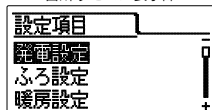


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

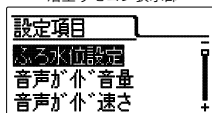
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

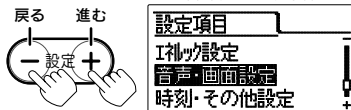


浴室リモコン表示部



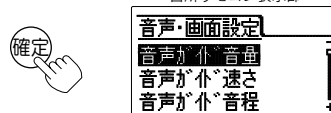
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

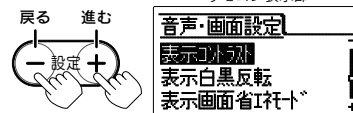
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「表示コントラスト」を選択する

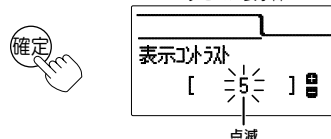
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

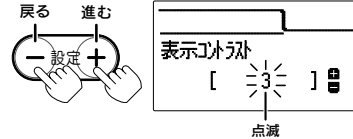
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して表示コントラストを設定する

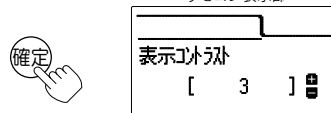
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに 1⇔2...8⇔9 の順で変更できます。

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

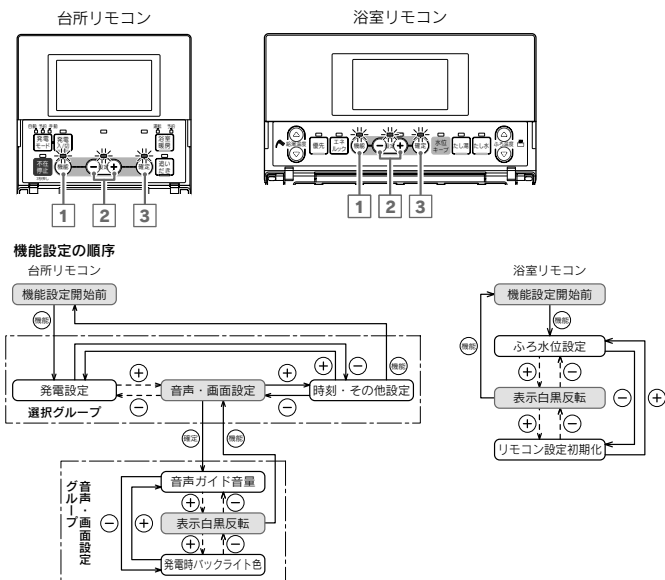
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々にコントラストの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコンの設定

表示白黒反転の設定

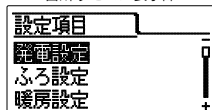


●浴室リモコンで設定する場合は 3・4 の操作はありません。

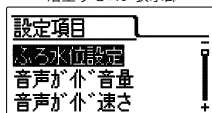
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

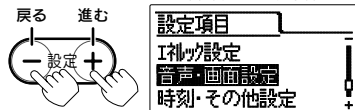


浴室リモコン表示部



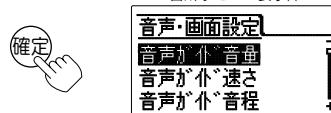
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

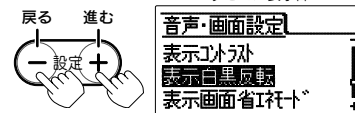
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「表示白黒反転」を選択する

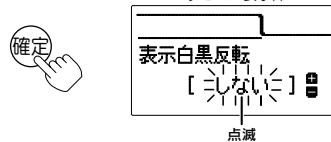
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

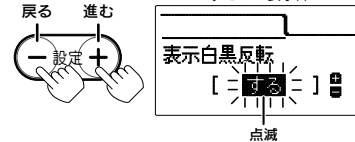
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して表示白黒反転を設定する

リモコン表示部



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



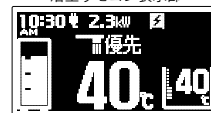
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

台所リモコン表示部



浴室リモコン表示部



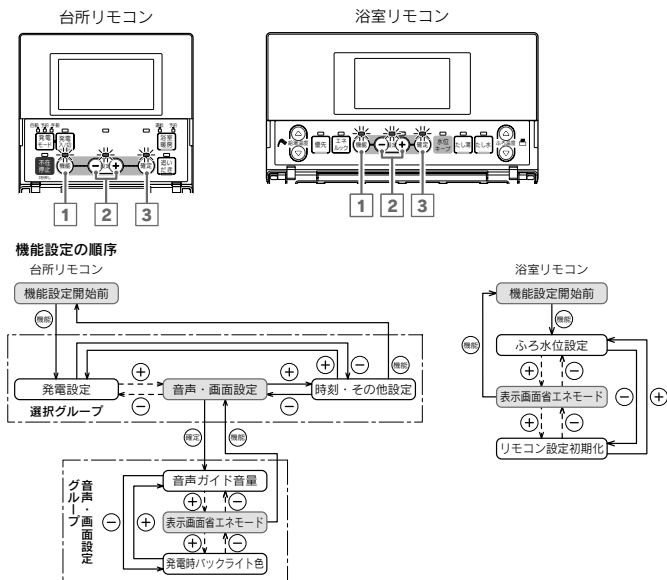
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に表示白黒反転の設定をすることができます。
- お買い上げ時には「しない」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ④を押すと「5」の表示になり他の機能が続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 待機時のエネルギーモニター表示(「表示有無エネルギーモニター」で「トップ+待機」に設定した場合に表示(95・96 ページ))は白黒が反転しません。

リモコンの設定

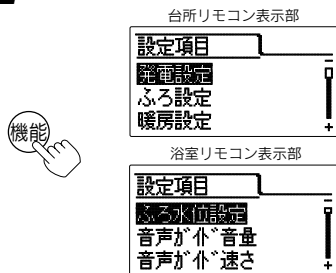
表示画面省エネモードの設定 リモコン表示部のバックライトの状態を変更することができます。



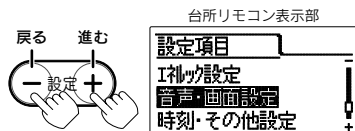
●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

1 ふたを開ける

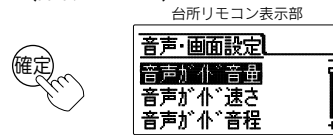
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

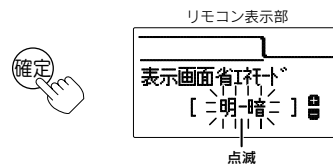


4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)



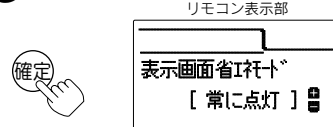
音声・画面設定グループの項目を表示します。

6 確定スイッチ③を押す



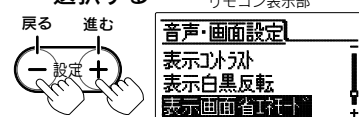
現在の設定が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



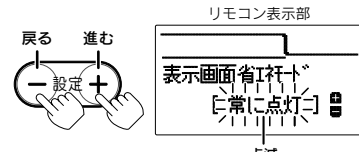
設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して「表示画面省エネモード」を選択する



※イラストは台所リモコンの場合です。

7 設定スイッチ②を押して表示画面省エネモードを設定する



設定スイッチを押すごとに
明・暗 ↔ 明・消 ↔ 常に点灯 ↔ 常に消灯
の順で変更できます。

9 ふたを閉じる

選択した表示画面省エネモードで通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に表示画面省エネモードの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「明・暗」に設定されています。
- 「明・暗」・「明・消」は給湯設定温度を 55℃ 以上に設定している場合は表示画面省エネモードにはなりません。
- 表示画面省エネモードの設定内容は右記となります。
- 「明・暗」・「明・消」は表示画面省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。排熱利用給湯暖房ユニットを使用しなければ約 10 秒後に再び表示画面省エネモードになります。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

モード設定	表示画面省エネモードの内容
明・暗	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約 5 分間続くと表示部のバックライトを暗くします。
明・消	排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない状態が約 5 分間続くと表示部のバックライトを消灯します。
常に点灯	表示部のバックライトを常に明るくします。
常に消灯	表示部のバックライトを常に消灯します。

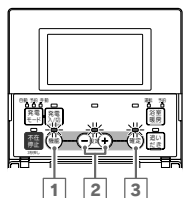
その他の機能

リモコンの設定

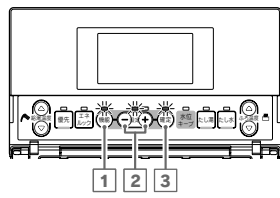
バックライトの設定

リモコン表示部のバックライト(表示色)を変更することができます。
また、通常時と発電中のバックライトの色を変えるができます。

台所リモコン

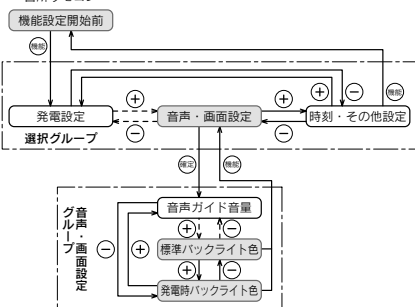


浴室リモコン

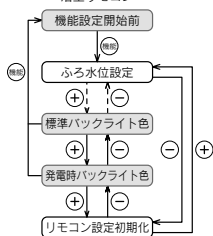


機能設定の順序

台所リモコン



浴室リモコン

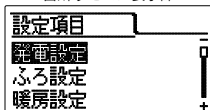


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

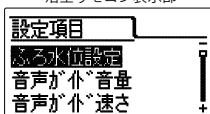
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

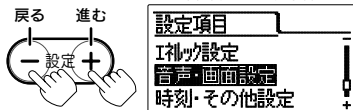


浴室リモコン表示部



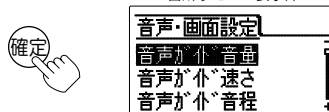
3 設定スイッチ②を押して「音声・画面設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す (台所リモコンのみ)

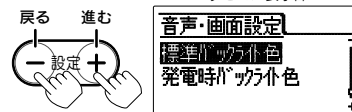
台所リモコン表示部



音声・画面設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「標準バックライト色」「発電時バックライト色」のいずれかを選択する

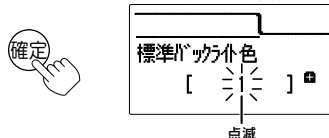
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

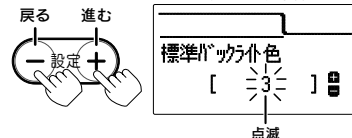
リモコン表示部



現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押してバックライト色を設定する

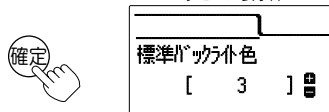
リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに 1↔2...7↔8 の順で変更できます。
(白) (薄い緑) (緑)

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる

通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

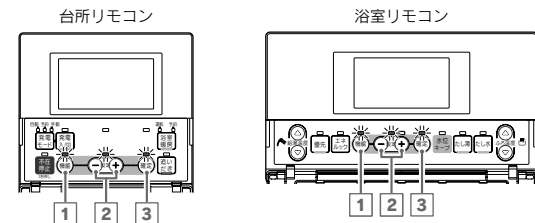
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々にバックライトの設定をすることができます。
- お買い上げ時には「標準バックライト色」は「1」、「発電時バックライト色」は「6」に設定されています。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ④を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

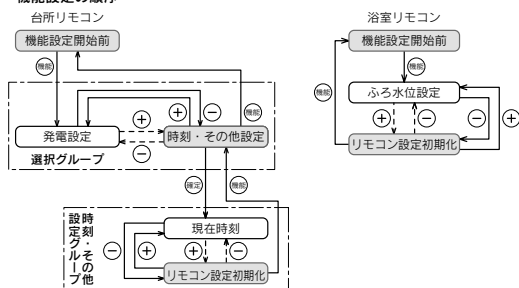
リモコンの設定

リモコン設定初期化の設定

台所リモコンの場合は「機能設定」の「音声・画面設定」をお買い上げ時の状態にします。
浴室リモコンの場合は「ふろ水位設定」以外の「機能設定」をお買い上げ時の状態にします。



機能設定の順序

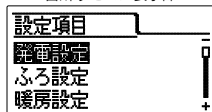


●浴室リモコンで設定する場合は **3・4** の操作はありません。

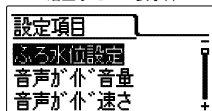
1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

台所リモコン表示部

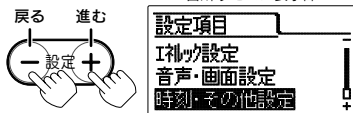


浴室リモコン表示部



3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する (台所リモコンのみ)

台所リモコン表示部

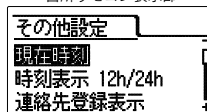


4 確定スイッチ③を押す

(台所リモコンのみ)

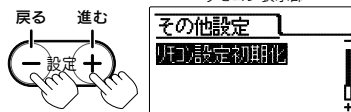
時刻・その他設定グループの項目を表示します。

台所リモコン表示部



5 設定スイッチ②を押して「リモコン設定初期化」を選択する

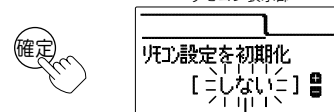
リモコン表示部



※イラストは台所リモコンの場合です。

6 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部

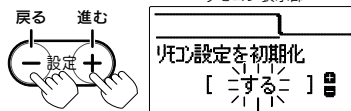


現在の設定が点滅します。

点滅

7 設定スイッチ②を押してリモコン設定初期化を設定する

リモコン表示部

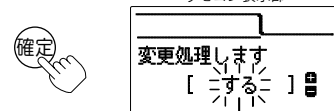


点滅

設定スイッチを押すことによる「し」ないを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す

リモコン表示部

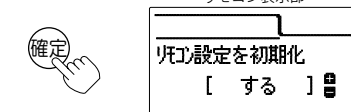


点滅

設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

9 再度確定スイッチ③を押す

リモコン表示部



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせし初期化します。

10 ふたを閉じる

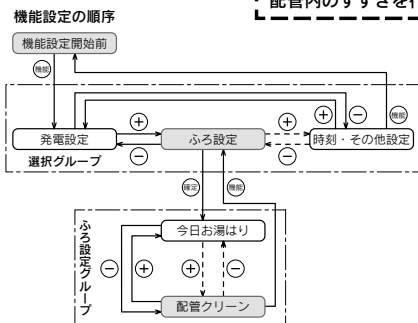
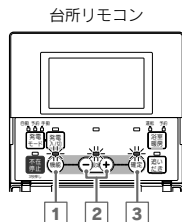
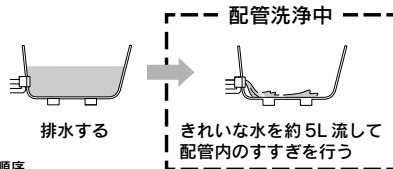
通常の表示に戻ります。
約 40 秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「し」ないに設定されています。初期化後は自動的に設定が「し」ないに戻ります。
- 「9」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「5」の表示になり他の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

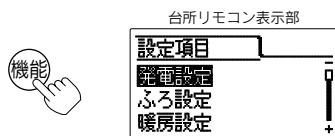
配管クリーンの設定

配管クリーンとはふろ自動運転終了後、ふろ配管からきれいな水(約5L)が流れ、ふろ配管内の残り湯を排出する機能です。
浴そうのお湯が循環アダプターより低くなると作動します。

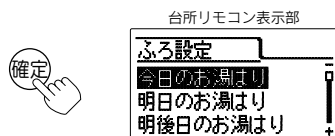


1 ふたを開ける

2 機能スイッチ①を押す

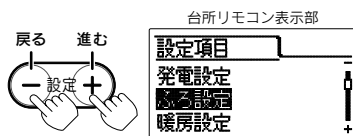


4 確定スイッチ③を押す



ふろ設定グループの項目を表示します。

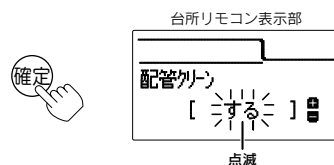
3 設定スイッチ②を押して「ふろ設定」を選択する



5 設定スイッチ②を押して「配管クリーン」を選択する

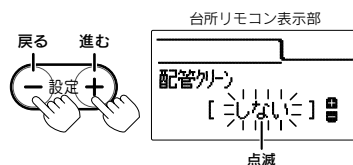


6 確定スイッチ③を押す



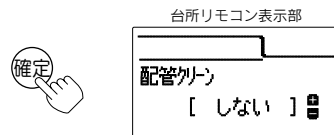
現在の設定が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して配管クリーンを設定する



設定スイッチを押すごとにする<=>しないを交互に繰り返します。

8 確定スイッチ③を押す



設定の点滅が終了し、音声で「変更されました」とお知らせします。

9 ふたを閉じる



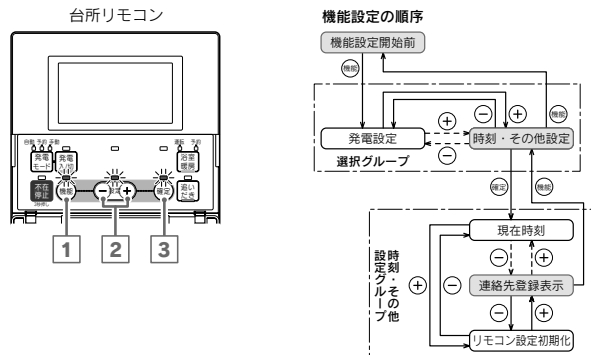
通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「する」に設定されています。
- 下記の場合は配管クリーンを「する」に設定しても作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上約10cm未満の場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯スイッチが「切」になっている場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、ふろ自動スイッチが「入」になっている場合
- 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管クリーンが作動しないことがあります。
- 配管クリーンを中止する場合は給湯スイッチを「切」にしてください。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「ふろ設定グループ」内の機能が続けて設定できます。

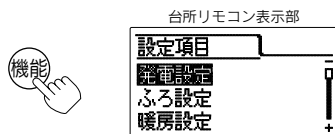
連絡先の登録・表示

連絡先の電話番号を登録・表示することができます。メンテナンス会社の電話番号を登録してください。

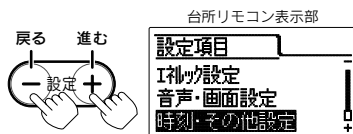


1 ふたを開ける

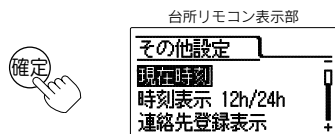
2 機能スイッチ①を押す



3 設定スイッチ②を押して「時刻・その他設定」を選択する

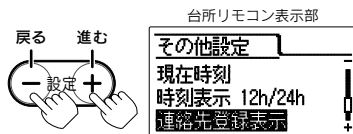


4 確定スイッチ③を押す

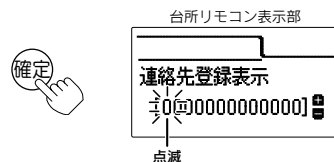


時刻・その他設定グループの項目を表示します。

5 設定スイッチ②を押して「連絡先登録表示」を選択する

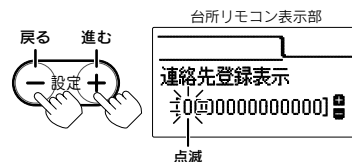


6 確定スイッチ③を押す



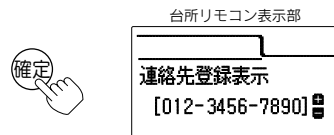
連絡先を登録する場合は7以下の操作を行ってください。
約40秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

7 設定スイッチ②を押して連絡先を登録する



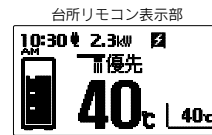
電話番号を1ずつ登録します。

8 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号が点滅します。
7・8を繰り返して電話番号を登録します。
最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなります。

9 ふたを閉じる



通常の表示に戻ります。
約40秒間放置しても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電話番号は設定されていません。
- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、機能スイッチ①を押すと「時刻・その他グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音声ガイド一覧

●操作の一例を表示しています。

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など			台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド
給湯「入」		55℃以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
		48℃以下	♪	――
給湯「切」			♪	――
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください	――
台所リモコン優先のとき	給湯温度上下	55℃以上	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あつのお湯が出ます	お湯の温度が〇〇℃に変更されました あつのお湯が出ます
		48℃以下	お湯の温度が〇〇℃に変更されました	お湯の温度が〇〇℃に変更されました
浴室リモコン優先のとき		給湯温度上下	変更できません 優先を確認してください	――
ふろ自動	「入」	貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき	ふろ温度〇〇℃でお湯はりをします	――
		発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)〇〇時頃、おふろに入れます	――
		お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました	――
	ふろ予約「入」		現在時刻が設定済み	お湯はりが(午前・午後)〇〇時に予約されました
		現在時刻が未設定	予約できません 時計を合わせてください	――
追いだし			追いだきをします	――
		沸き上げ後	♪おふろが沸きました	――
通話が自動的に終了するとき(※)			♪通話を終了します	♪通話を終了します
発電モード	モードを切り替えたとき		変更されました	――
		現在時刻が未設定	予約できません 時計を合わせてください	――
		予約時刻が未設定	予約できません 予約時刻を合わせてください	――
発電「入」	受付可能のとき	発電します	――	
	受付不可のとき	受付できません 確認してください 受付できません タンクのお湯がいっぱいです	――	
発電「切」		発電を停止するとき	発電を停止します	――
床暖Aまたは 床暖Bまたは 浴室暖房	予約	現在時刻が未設定	予約できません 時計を合わせてください	――
		予約時刻が未設定	予約できません 確認してください	――
不在停止(約3秒間押す)			不在停止します	――
不在停止のとき			不在停止	不在停止を解除します
機能	設定	確定	変更されました	――
操作を誤ったとき			受付できません 確認してください	――
グリーン指数の記録を更新した翌日にいずれかのスイッチを押したとき			昨日は記録を更新しました	――

※の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。
ナビスイッチ・エネルギースイッチでの音声ガイドは129ページを参照してください。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド
給湯「入」	55℃以上	♪あつのお湯が出ます	あつのお湯が出ます
	48℃以下	♪	——
給湯「切」		♪	——
現在時刻が未設定		給湯(押す)	時計を合わせてください
浴室 リモコン 優先の とき	優先「切」	55℃以上 お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます	お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます
		48℃以下 お湯の温度が○℃に変更されました	お湯の温度が○℃に変更されました
	給湯温度 上下	55℃以上 お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます	お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます
		48℃以下 お湯の温度が○℃に変更されました	お湯の温度が○℃に変更されました
台所 リモコン 優先の とき	優先「入」	55℃以上 お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます	お湯の温度が○℃に変更されました あつのお湯が出ます
		48℃以下 お湯の温度が○℃に変更されました	お湯の温度が○℃に変更されました
	給湯温度 上下	変更できません 優先を確認してください	——
ふろ自動	「入」	貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき	ふろ温度○℃でお湯はりをします
		発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ(午前・午後)○○時頃、おふろに入れます
	お湯はり・沸き上げ後	♪おふろが沸きました	♪おふろが沸きました
ふろ温度 上下		ふろ温度が○℃に変更されました	——
水位キープ「切」		水位キープを解除します	——
水位キープ「入」		水位キープを開始します	——
追いだし		追いだきをします	——
呼出(※1)		——	♪おふろで呼んでいます(2回)
たし湯		たし湯をします	——
たし水		たし水をします	——
通話が自動的に終了するとき(※2)		♪通話を終了します	♪通話を終了します
機能	設定	確定	変更されました
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください	——

※1の音声ガイドはインターホン機能が付かないリモコンのみ発声します。
※2の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。
♪はメロディーが鳴ることを表しています。
ナビスイッチ・エネルギースイッチの音声ガイドは129ページを参照してください。

ナビスイッチでの操作

項 目	音 声 ガ イ ド
発電金額/発電量表示	今日(昨日・一月・積算)の発電金額と発電量を表示します。 今日(昨日・一月・積算)の発電量を表示します。(※1) お得な電気を上手にご利用いただきました。(※2) 電気の使用は発電中がお得です。(※3)
発電予定表示	今日の主な発電時間は(午前・午後)〇〇時〇〇分から(午前・午後)〇〇時〇〇分です。 (午前・午後)〇〇時〇〇分から(午前・午後)〇〇時〇〇分です。[2回発電する場合] この時間帯はお得な電気をご利用できます。
お湯はり予定表示	今日のお湯はりは午前(午後)〇〇時〇〇分以降がお得です。
グリーン指数表示	今日(昨日)の記録を表示します。(※4) 昨日は記録を更新しました。(※5) 記録を表示します。(※6)

※1の音声ガイドは購入電気単価を0円に設定している場合です。
※2の音声ガイドは発電した電気の利用率が高い場合です。
※3の音声ガイドは発電した電気の利用率が低い場合です。
※4の音声ガイドは今日または昨日のグリーン指数を表示した場合です。
※5の音声ガイドは昨日のグリーン指数が記録を更新した場合です。
※6の音声ガイドは最高記録のグリーン指数を表示した場合です。
音声ガイドは操作したりモコンから発声します。

74 ページ

エネルギースイッチでの操作

項 目	音 声 ガ イ ド
エネルギーモニタ	現在の電気と熱の利用状況を表示します。
今日の情報	今日の情報を表示します。
エコウィル発電量	発電の情報を表示します。
太陽光発電量	発電の情報を表示します。
電気使用量	電気の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
購入電気	電気の情報を表示します。
販売電気	電気の情報を表示します。
ガス	ガスの情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
お湯	お湯の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
水道	水の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)
光熱費	光熱費の情報を表示します。 目標を達成しています。(※) 目標を達成しました。(※)

※ 音声ガイドは目標を達成している場合のみお知らせします。
音声ガイドは操作したりモコンから発声します。

冬期の凍結による破損防止について

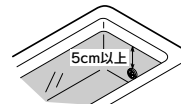
凍結予防

- 冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。
- ガスエンジン発電ユニットの凍結予防はガスエンジン発電ユニット付属の工事説明書に従ってください。

1 凍結予防装置による方法(自動)

浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより5cm以上給水してください。
浴そう内の水を循環させ、排熱利用給湯暖房ユニット内の
ふる経路と追いただき配管の凍結を予防します。



- 停電した場合や専用ブレーカーを「切」にした場合(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、「1 凍結予防装置による方法」では凍結予防装置が作動しませんので効果がありません。「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」を行ってください。
- 凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。
再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開いて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

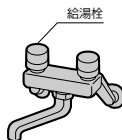
2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

- 長時間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合、および分電盤の専用ブレーカーを「切」にする場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は水抜きを行ってください。
- 再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。 133 ページ
- 水抜きは配管カバーをはずして行い、終了後は配管カバーを取り付けてください。 144 ページ

排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き

- 暖房回路に不凍液を使用している場合は(11)の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています」)が点検パネルの右下に貼られています。
- 水抜き中は他の運転操作をしないでください。

- (1)給湯設定温度を40℃に設定します。
- (2)台所リモコンの貯湯量表示が点灯している場合は、すべての給湯栓を開きお湯を出します。
- (3)台所リモコンの貯湯量表示が消灯し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認してから(4)以下を行ってください。
- (4)すべての給湯栓(シャワーなど含む)を閉じます。
- (5)浴そうのお湯を排水します。
- (6)ガス栓①・給水元栓②・ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉じます。
- (7)すべての給湯栓(シャワーなど含む)・排水栓③を開きます。
このとき台所リモコンの表示部に「260」を表示します。
- (8)リモコンの給湯スイッチを「切」にします。

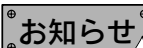


- (9)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「-」を約3秒間押します。
表示部に「00d」が点滅します。
(1)~(8)の操作を行わずに設定スイッチの「-」を押しても「00d」は点滅しません。
また給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水抜きが終了するまで他のスイッチは受け付けません。
- (10)過圧逃し弁④・給水水抜き栓⑤をはずします。
- (11)暖房「戻り」水抜き栓⑥・暖房「行き」水抜き栓⑦をゆるめます。
暖房回路に不凍液を使用している場合はゆるめなくてください。
- (12)追ひだし「行き」水抜き栓⑧、追ひだし「戻り」水抜き栓⑨、ふろポンプ水抜き栓⑩、貯湯熱交換水抜き栓⑪、暖房熱交換水抜き栓⑫をゆるめます。
- (13)約1時間後表示部に「260」を表示すれば水抜きは完了です。
- (14)すべての水抜き栓を元通りに締め、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を閉じます。
- (15)分電盤の専用ブレーカーを「切」にします。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。)



警告

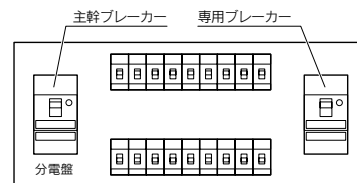
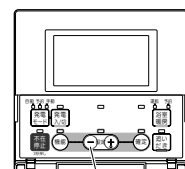
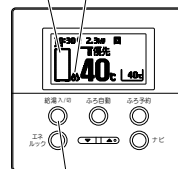
やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
給湯や暖房運転後などは高温水が排水される場合があります。



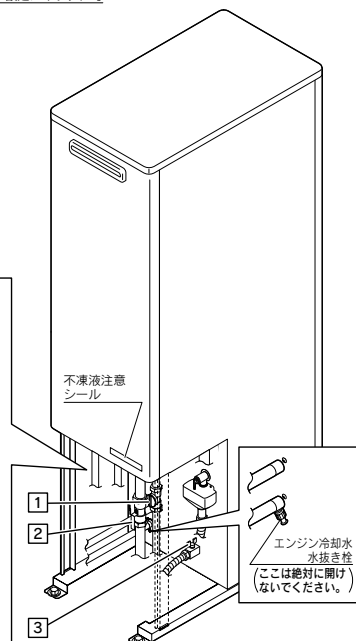
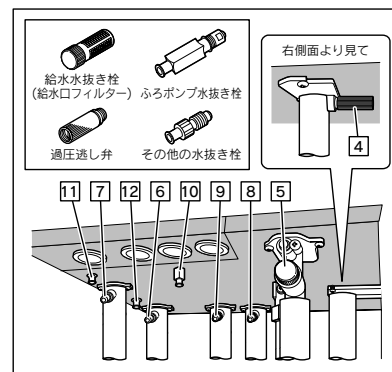
お知らせ

- 給水元栓を閉じないと水抜きはできません。
台所リモコンの設定スイッチの「-」を押すと音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。

貯湯量表示 補助熱源機燃焼表示



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態異なります。



再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 排水栓・水抜き栓の位置は「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」のイラストを参照してください。

131・132 ページ

- 「排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き」を行っていない場合にリモコンの表示部に「260」を表示した場合は、原因(断水等)が直った後に(5)～(8)の操作を行ってください。
- 水張りは約 10 分間かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。

(1)配管カバーをはずして排水栓[3]、過圧逃し弁[4]、すべての水抜き栓[5]～[12]、すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。

(2)分電盤の専用ブレーカーを「入」にします。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。)

(3)リモコンの表示部に「260」を表示します。

(4)給水元栓[2]を開きます。

(5)リモコンの給湯スイッチを「切」にします。

(6)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約 3 秒間押します。
表示部に「00P」が点滅します。給水元栓が充分開いていないと「00P」は点滅しません。
また給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで他のスイッチは受け付けません。

(7)「00P」が消灯し、「ピーピーピー」と音がすると終了です。

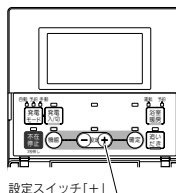
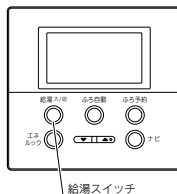
(8)給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。

(9)ガス栓[1]、ガスエンジン発電ユニットのガス栓を開きます。

(10)暖房端末機の運転スイッチを「入」にします。
暖房回路に不凍液を使用している場合は不要です。
また表示部に「173」または「543」を表示する場合は、暖房「戻り」水抜き栓[6]、暖房「行き」抜き栓[7]が締まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にして、再度「入」にしてください。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

(11)正常に運転することを確認してから、暖房端末機の運転スイッチを「切」にします。

(12)配管カバーを元通りに取り付けます。



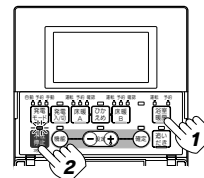
- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

警告

取水中に熱湯が出ることもあり、やけどのおそれがあります。

1 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。



2 不在停止スイッチを約 3 秒間押す

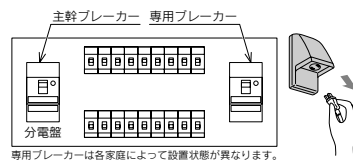
不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

64 ページ

停電時はこの操作を行う必要はありません。

3 専用ブレーカーを「切」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

4 配管カバーをはずす

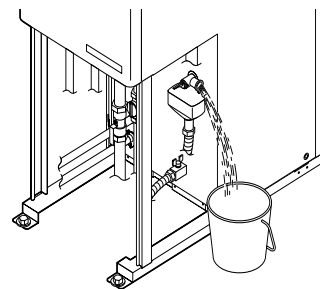
144 ページ

5 給水元栓を閉じる

6 逃し弁の排水口を右に向ける

7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。
初めに湯アカなどが出る場合がありますので、少し捨ててから使用してください。



配管カバーをはずしたイラストです。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- 「冬期の凍結による破損防止について」の「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。

133 ページ

通電していない状態が 24 時間以上続いた場合は、現在時刻の設定を行ってください。
また、暗証番号を入力する画面を表示した場合は暗証番号を入力してください。
その後は通常通りに使用できます。

23・24・72 ページ

故障・異常の見分けかたと処置方法

修理を依頼する前に

次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)・お風呂に関すること

現 象	説 明
初めて点火するとき、なかなか点火しない	ガス配管内に空気が入っているためです。給湯栓を閉じ、再度開く操作を繰り返してください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない	少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガス栓または給水栓が閉じているためです。開いてください。 断水しているためです。 ガスメーターがガスを遮断しているためです。 給水水抜き栓の給水口フィルターにゴミなどが詰まっているためです。 凍結しているためです。 給湯スイッチが「切」になっているためです。 146ページ
お湯がぬるい	先止め式の混合水栓の場合は、必ず逆止弁付きのものを取り付けてください。 高圧力地域等で混合水栓の給水側から給湯側に逆流し、シャワーなど給湯使用時に快適性が確保できない場合があります。
給湯栓を開いてもすぐにお湯にならない	排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	水温が高いときに低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開いて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていないためです。 給湯温度の設定が低いためです。 湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中に給湯すると給湯温度はふろ温度になります。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。 228ページ
お湯を使っていないのに貯湯量表示が変わる 給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる	貯湯量表示は給湯設定温度で使えるお湯の量を表示しています。 (例)貯湯タンクの実測の温度が50℃の場合 給湯設定温度：40℃ 給湯設定温度：60℃ 貯湯量あり 貯湯量なし
ふろ設定温度で設定した温度に沸き上がらない	お湯はり中にふろ設定温度を低く設定すると、ふろ設定温度より高くなる場合があります。
ふろのお湯がぬるいまたはあつい	循環アダプターにゴミが詰まっていたり、循環アダプターが確実に取り付けられていないためです。
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。 227～230ページ 「給湯・ふろ運転」に従ってやり直してください。
出湯量・お湯はり量が少ない	貯湯タンクのお湯がなくなつたときに、暖房端末機の運転・追いだし運転等と同時に給湯を行うと出湯量が減少することがありますが、故障ではありません。
お湯はり量が多い	残り湯が設定水位付近にある状態でふろ自動運転を行うと、設定水位より多くお湯はりをすることがあります。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯栓を同時に使用すると湯温が熱くなつたり、ぬるくなつたり、湯量が少なくなることがあります。 水道の圧力や配管条件によっては出湯量が減る場合があります。 湯はり中断を「しない」にした場合、お湯はり中の出湯量が減る場合があります。
お湯はりの始めに水が出る	給水温度が高い場合やふろ設定温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出る場合があります。

現 象	説 明
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して、細かい泡となり白く見えるためです。
運転時に点火・消火を繰り返すことがある	補助熱源機がお湯の温度を調節するために点火・消火を繰り返します。
お湯はりするとき、浴そうの循環アダプターから泡が出る	排熱利用給湯暖房ユニット内で水中の空気が分離するためです。
断続的にたし湯運転する	たし湯中に給湯するとたし湯が中断されるためです。 湯はり中断を「する」にすると、給湯中はお湯はり中断します。 337ページ
ふろ自動運転に通常より時間がかかる	ふろ自動運転中に給湯するとお湯はりを一時中断するため時間がかかります。 また、お湯はりに使うお湯の一部を使うためお湯はりに時間がかかります。 湯はり中断を「する」にすると、給湯中はお湯はり中断します。 337ページ
ふろ自動運転の途中で湯はり停止する 循環アダプターからお湯が出たり止まったりする	浴そうの残り湯を確認しているためです。 湯はり中断を「する」にすると、給湯中はお湯はり中断します。
ふろ自動運転や追いだきを始めると濁ったお湯が出る	配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し濁ったお湯が出ることがあります。 特に濁り系の入浴剤を使用した後は目立ちます。
追いだきができない	浴そうの循環アダプター上部より5cm以上お湯または水が入っていないためです。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
追いだき時間が長くなった	貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・暖房端末機の運転等と同時に追いだき運転を行うと追いだき時間が長くなることがありますが、故障ではありません。
ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	凍結予防のためにお湯を出しています。 配管クリーンを「する」にした場合は、配管内の水を排出するため水が出ます。
配管クリーンが作動しない	配管クリーンの作動条件を満たしていない。 配管クリーンを「する」にしていない。 3124ページ 停電後は作動しません。

発電に関すること

現 象	説 明
電気予報通り発電しない	電気予報以外の時間に電気やお湯等を大量に使うと電気予報通りに自動発電しないことがあります。 74ページ
貯湯タンクにお湯がたまらない、または少ない	暖房の使用状況によっては、排熱が暖房に利用される量が多いため、貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。 電気やお湯の使用量が日々大きく異なる場合など、使用状況によって貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。
発電しない	現在時刻を設定してください。設定していないと手動発電しか行えません。 手動発電モードを選択すると発電スイッチを「入」にしないと発電できません。 通常は手動発電モード以外の設定にしてください。 自動発電モード以外を選択すると自動的に発電しません。 23・24ページ 電気やお湯の使用量が少ないと学習機能により自動発電しないことがあります。 57・58ページ 発電モードによらず発電スイッチを「入」にすると発電します。 リモコンの貯湯量表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。
電気使用量がガスエンジン発電ユニット定格発電量以下であっても購入電気が発生する	電氣量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。

故障・異常の見分けかたと処置方法

暖房に関すること

現 象	説 明
暖房能力が低下した	床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。 貯湯タンクにお湯がたまっていないときに、給湯・追いだし運転などと同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがありますが、故障ではありません。
床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する	床材の種類・外気温度・住宅構造等によって、暖かくなるまでの時間が異なります。(目安：1時間程度) 貯湯タンクにお湯がたまっていない状態で、給湯・追いだし等と同時に使用すると暖房能力が低下することがあります。いずれかの運転を停止すると改善します。
床の暖かさが場所によって異なる	温水配管内に温水を循環させて床を暖めるしくみになっています。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	床暖房開始時は早く床を暖めるために高温の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱によって、温水床暖房マットや床材等が収縮・膨張する音、または温水の流れる音です。異常ではありません。
床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し上がることがあります。
床の足ざわりが場所によって異なる	温水配管の接続部や温水配管などがあるため、床の足ざわりが周囲と異なる場合があります。
床に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周辺の継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
床の継ぎ目に隙間がある	暖房すると床が乾燥して収縮し、継ぎ目にわずかな隙間が生じる場合があります。
床が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどでさえぎってください。

排熱利用給湯暖房ユニット・リモコンに関すること

現 象	説 明
給湯ランプが点灯しない	停電しているためです。 漏電ブレーカーが「切」になっているためです。 電源プラグを抜いているためです。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合)
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの給湯スイッチを「切」にしても電子回路が動作していますので発熱があります。
時刻表示が「PM 0:00(00:00)」で点滅している	停電等で電源が切れた後(約24時間以上)は時刻を記憶していませんので、再度時刻を設定してください。 現在時刻を設定しないと予約発電モードやふろ自動運転の予約等ができません。 ▶23・24ページ
リモコン表示が表示画面省エネモードにならない	表示画面省エネモードの設定が正しく設定されていないためです。 給湯温度設定が55℃以上になっているためです。 ガス発電・給湯暖房機が運転しているためです。(待機状態になっていません。)
リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	表示画面省エネモードになっているためです。
使用中に消火した	ガス栓または給水元栓が閉じているためです。開いてください。 断水しているためです。 少流量では点火しません。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガスメーターがガスを遮断しているためです。
寒い日に排気部から湯気が出る	排気ガスが水蒸気を多く含んでいて、冷たい外気に触れて白く見えるためです。

現 象	説 明
使用していないのにポンプまたは補助熱源機が作動(補助熱源機燃焼表示が点灯)する 使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わり音がする	ふろ自動運転の保温中や追いだし終了後にお湯をかくはんするために、ふろポンプが回ります。 ポンプの凍結を予防するために、外気温が約3℃になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。 一定期間お湯を使用しないと貯湯タンク内のお湯をあため直しします。そのとき補助熱源機が自動的に燃焼しているためです。 ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。また給湯終了後は約5分間ポンプが動きます。 床暖房回路内にたまった空気を抜くために、1カ月に1回自動的にポンプを回しているためです。
逃し弁から水が出る	熱交換器内の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃がすためです。 運転中はボタンと出ることがあります。
排水配管先からお湯(水)が少しの間出る	貯湯タンク内の水が沸き始めると水の体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸き上がると止まります。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あかに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがあります。健康上は支障ありません。浴そうや洗面台を中性洗剤で洗ってすすぎをよく行うことで発色しにくくなります。
運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットからファンの音がする	燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
給湯を止めた後しばらくポンプの音がする	再出湯の待機をしています。約5分間で止まります。
リモコンの通話が途切れる	マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。

エネルギーに関すること

現 象	説 明
エネルギーモニター 電気使用量がガスエンジン発電ユニットの定格発電電量以下であっても購入電気が発生する	電氣量調整のために少量の購入電気が発生することがあります。
太陽光発電に関する表示が消えた	停電すると太陽光発電システムに関する項目(太陽光発電電量など)を一旦表示しなくなります。その後太陽光発電システムが発電を行うと再び表示ようになります。エネルギーの積算データは保持されます。
金額表示が出ない	お買い上げ時のエネルギー金額表示の設定は「なし」になっています。設定を変更して「あり」にしてください。 ▶95・96ページ
表示された量と金額の計算が合わない	金額を計算するとき、基にする量は表示桁数以上の細かい数値で精度よく行っています。そのため、掛算した数字と異なる場合があります。
エネルギーの表示量・金額が請求書と合わない	エネルギーの量・金額は目安です。標準仕様では、ガス量はガスエンジン発電ユニットと排熱利用給湯暖房ユニットで消費した量、水は排熱利用給湯暖房ユニットで使用した量を表示しています。また、金額は基本料金と使用量に応じた料金に対応していません。 ご家庭で支払われる使用料金は各メーターの使用量に応じて請求されます。リモコンに表示される金額で請求されることはありません。
ナビの「一月(ひと月)」の量とエネルギーの量が合わない	ナビの「一月(ひと月)」は30日前から昨日までの30日間のことです。エネルギーと算定期間が異なります ▶74・80ページ
月積算値 今月の積算値が先月に切り替わるときに数字が変化する	今月のデータを先月に切り替える際、内部処理するためにわずかな差を生じることがあります。
光熱費金額 目標に対して実績が異常に少ない金額になる	太陽光発電システムと電力測定ユニットをご利用の場合は、販売電氣量を光熱費から差し引きますので少ない値になります。計算上、マイナスになる場合は0円で表示します。
水道使用量 実際の水道使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、少ない。	バルス機能付水道メーターに対応したバルス調整ができていない可能性があります。担当のメンテナンス会社にお問合せください。長期ご利用後の変化の場合は、バルス機能付水道メーターのバルス出力が粗くなっている可能性があります。改善するにはメーター交換が必要となります。水道メーターを設置した会社にお問合せください。
ガス使用量 実際のガス使用量に比べて表示の使用量が極端に多い、少ない	バルス機能付ガスメーターに対応したバルス調整ができていない可能性があります。販売店またはもりの大阪ガスにお問合せください。
設定 経過日数初期化しても週はかわらない	経過日数初期化は操作日を月初日として扱うように設定するもので、週単位の日ごとの扱いは変更されません。


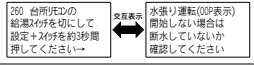
故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障表示一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンに故障・異常箇所を表示します。
- 故障表示が表示されたときは、下表の確認・処置を行ってください。
- リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
表示によってはリセットしても直らない場合があります。
直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表 示	説 明	確 認・処 置
—	リモコンの表示部に何も表示しない	専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 10 ページ
002	残り湯検知異常	浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。[設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。]
011	補助熱源機連続燃焼時間超過(給湯/お湯はり時)	補助熱源機を約 1 時間連続して燃焼させませんでしたか。確認後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
012	ふろ追いだし時間超過	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
032	ふろ排水栓抜け検知	浴そうにふろ排水栓が有りますか。確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
043	暖房水漏水検知(自動試運転時)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
049	エンジン冷却水濃度低下検知	
100	補助熱源機燃焼異常(排気閉塞警告)	
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	
112	点火不良(追いだし時)	
113	点火不良(暖房時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメーターがガスを遮断していないか確認してください。 確認・処置後リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
121	立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いだし時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
141	残火安全装置作動(給湯/お湯はり時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
142	残火安全装置作動(追いだし時)	
143	残火安全装置作動(暖房時)	
159	排熱回路温度異常	
161	給湯温度高温異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
169	循環回路温度異常	
173	暖房回路漏水検知(少量)	
179	排熱回路漏水検知(少量)	
180	電源 200V 誤配線	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
193	E-CON 地絡	
252	ふろ水流スイッチ異常(お湯はり/追いだし時)	

表 示	説 明	確 認・処 置
260	断水検知(圧力スイッチ作動)	給水元栓が閉まっていますか。 断水していませんか。 リモコンの表示に従って、復旧してください。 再度「260」を表示した場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」(5)～(8)に従って水張りを行ってください。 133 ページ  
300	外気温サーミスタ異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
309	排熱サーミスタ異常	
310	BU入サーミスタ異常	
311	給水サーミスタ異常	
312	ふろサーミスタ異常	
319	貯湯1サーミスタ異常	
320	BU出サーミスタ異常	
321	給湯サーミスタ異常	
323	暖房サーミスタ異常	
329	貯湯2サーミスタ異常	
330	循環サーミスタ異常	
339	貯湯3サーミスタ異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
349	貯湯4サーミスタ異常	
411	給水量センサー異常	
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環回路異常(BU水量センサー)	
430	水位電極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
439	排熱水位電極異常	
510	元ガス電磁弁異常	
511	給湯ガス電磁弁異常(給湯/お湯はり時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
512	給湯ガス電磁弁異常(追いだし時)	
513	給湯ガス電磁弁異常(暖房時)	
543	暖房回路漏水検知(多量)	
549	排熱回路漏水検知(多量)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
560	お湯はり弁異常	
561	タンク閉止弁異常	
562	お湯はり異常	
593	暖房高温熱交換器漏水検知	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
599	貯湯熱交換器漏水検知	
611	送風機異常(給湯/お湯はり時)	
612	送風機異常(追いだし時)	
613	送風機異常(暖房時)	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっていますか。 浴そうに排水栓をしていますか。 確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 146 ページ
632	ふろ循環異常	
649	排熱ポンプ回転異常	
651	湯比例弁異常	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
653	暖房比例弁異常	

故障かな？

故障・異常の見分けかたと処置方法

表 示	説 明	確 認・処 置
659	循環比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
660	循環回路異常(循環ポンプ)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
661	水比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
662	循環回路異常(ふろ 1 次側回路)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
663	循環回路異常(暖房 1 次側回路)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
700	制御基板異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
710	制御基板異常	
721	擬似炎検知(給湯/お湯はり時)	
722	擬似炎検知(追いだし時)	
723	擬似炎検知(暖房時)	
730	制御基板設定不良	
740	台所リモコン通信異常	専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 
750	浴室リモコン通信異常	専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 
760	リモコン通信異常	給湯栓を開閉する。 専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常 90 秒連続)	専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 
769	ガスエンジン発電ユニット通信異常	専用ブレーカーを「切」にして約 10 秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約 10 秒後に差し込んでください。 
909	排熱回路異常	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
949	エンジン冷却水過熱検知	
959	ガスエンジン発電ユニット試運転異常	
969	空気抜き異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
990	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警報)	
末尾が E	ガスエンジン発電ユニット故障	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

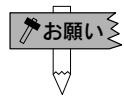
運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンの表示部に運転動作を示す表示が出ることがあります。

表 示	説 明	確 認・処 置
00d タンク排水中	給湯回路水抜き中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
00F	暖房回路水張り終了	
00H	暖房試運転中・システム試運転中	
00P タンク水張り中	給湯回路水張り中	
LLL	ふろ試運転(ガス無し)終了	
給水判定中	断水解除後正常に使用できるか判定中	

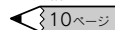
安全装置

安全装置	はたらき
立 消 え 安 全 装 置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残 火 安 全 装 置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
空 だ き 防 止 装 置	●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いかできません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。 ●ガスエンジン冷却水タンクに一定量のガスエンジン冷却水が入っていないと発電しません。
停 電 安 全 装 置	●使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。
補助熱源機過熱防止装置 (温 度 ヒ ュ ー ズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
過 電 流 防 止 装 置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過 圧 防 止 安 全 装 置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏 電 安 全 装 置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸 騰 防 止 装 置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負 圧 防 止 安 全 装 置	●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高 温 出 湯 回 避 装 置	●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍 結 予 防 装 置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。



運転中に誤動作したときは…

●万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは分電盤の専用ブレーカーを一度「切」にしてから再度「入」にします。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから再度差し込んでください。)再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

 10ページ

故障かな？

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

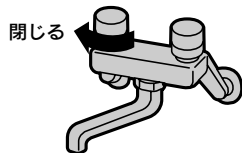
1 換気する

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。
ただし、換気扇は回さないでください。
十分に換気してから2以下を行ってください。

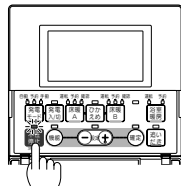
2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンで床暖房運転・浴室暖房運転・暖房運転を停止します。台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。

3 給湯栓を閉じる

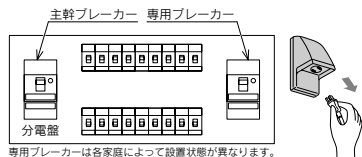


4 不在停止スイッチを約3秒間押す 〔ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)〕



台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点灯し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

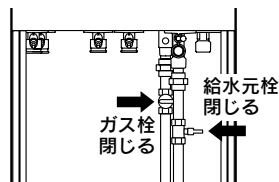
5 専用ブレーカーを「切」にする



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

緊急の場合以外は台所リモコンの表示が全て消灯してから抜いてください。
屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。

6 ガス栓、給水元栓を閉じる



7 担当のメンテナンス会社に連絡する

長期間使用しない場合

●しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。

長期間(1カ月以上)使用しない場合、または分電盤の専用ブレーカーを「切」に設定した場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、冬期の凍結による破損防止についての「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従ってください。

64・131・132ページ

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

注意

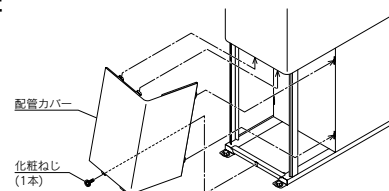
- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

点検・手入れ前の準備

配管カバー(別売)のはずしかた

配管カバーの化粧ねじ(1個)をはずして配管カバーを取りはずします。

点検・手入れが終わったら元通りに取り付けてください。



イラストは配管カバーを右側に取り付ける場合です。

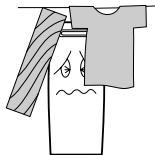
点検

(日常)

排気部およびその周囲



確認



警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



確認



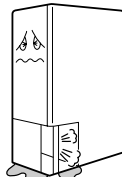
警告

排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物が無いことを確認してください。

ガス漏れ・水漏れ

警告

排熱利用給湯暖房ユニット、配管などからガス漏れしていないことや配管などから水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。



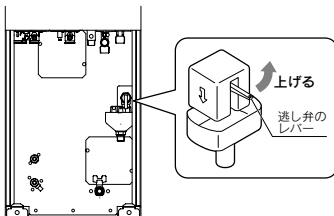
(1年に2～3回以上)

逃し弁の確認

注意

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかからないように注意してください。また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

- (1)配管カバーをはずします。 144 ページ
- (2)逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
- (3)逃し弁のレバーを元の位置に戻し、配管カバーを取り付けます。



(1年に2～3回以上)

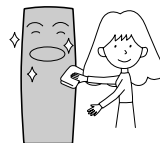
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

手入れ

(適時に)

ホコリ



排熱利用給湯暖房ユニット外面にホコリがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取ってください。

フィルターの掃除

左に回してはまず



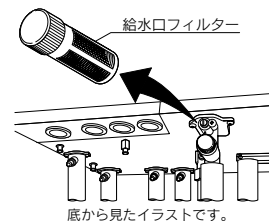
循環アダプター



浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターもはずして歯ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。ご使用時には必ず取り付けてください。

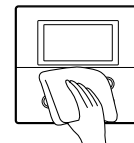
給水口フィルターの掃除

- (1)給湯スイッチを「切」にします。
- (2)配管カバーをはずします。 144 ページ
- (3)給水元栓を閉じます。
- (4)給水水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- (5)元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



リモコン

水や化学そうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー等は使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。



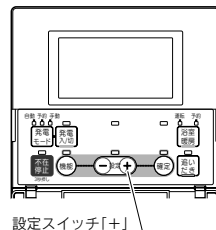
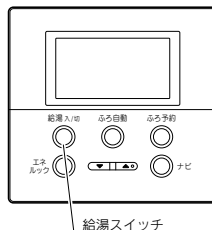
ただく使つてい

(1年に2～3回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。
貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

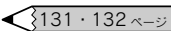
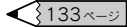
- (1) 浴そうの排水栓をはずします。
- (2) 循環アダプターのフィルターをはずします。
- (3) 台所リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- (4) 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を表示します。
給湯スイッチが「切」でないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房」が点灯中も受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで浴室暖房スイッチと暖房端末機のスイッチ以外は受け付けません。スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
- (5) 「00P」と「タンク水張り中」の表示が消灯し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターのフィルターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- (1) 「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

- (2) 水抜き後、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。


定期点検について

- ガスエンジン発電ユニットはフィルター交換などの定期点検が必要です。
(点検時期を超過すると発電を停止します。)
排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「発電ユニット点検」が表示されたときは、担当のメンテナンス会社へ連絡してください。

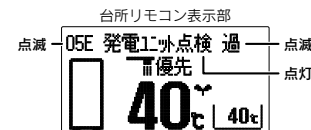
- ・ 「発電ユニット点検」が点灯し、「近」が点滅
もうすぐ点検時期であることのお知らせです。



- ・ 「発電ユニット点検」が点灯し、「要」が点滅
点検時期になったことのお知らせです。



- ・ 「発電ユニット点検」が点灯し、「過」・「05E」が点滅
点検時期を超過したことのお知らせです。
ガスエンジン発電ユニットは運転しません。



イラストは台所リモコンの場合です。

- 定期点検のすすめ(有料)
給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4～6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大阪ガスにご相談ください。

保守契約について

安心してより長くご使用いただくために定期的に点検整備を行う保守契約をおすすめします。
排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「点検」が表示されたときは担当のメンテナンス会社にご連絡ください。専門のサービスマンがお伺いしてメンテナンスを実施しますので手間がかからず安心してご利用できます。保守契約の詳細については販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。
- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社へ依頼してください。

ただ、使っていない

仕 様

項	目	記 入 内 容
基本仕様	品 名	136-C041(排熱利用給湯暖房ユニット)
	型 式 名	ECG-154A
	設 置 方 式	屋外式据置形、壁面近接設置形
	給 排 気 方 式	強制排気式
	外 形 寸 法	高さ1,500mm 幅700mm 奥行き400mm
	重 量	87kg(満水時約229kg)
	接 続	ガ ス R1/2(15A)
		給 水 R3/4(20A)
		給 湯 R3/4(20A)
		心 ろ (往・戻) QF16ジョイント
		暖 房 (往・戻) QF16ジョイント
		排 熱 (高・低) R1/2(15A)
		排 水 R1/2(15A)
		オ ー バ ー フ ロ ー R1/2(15A)
		電 源 AC100V 50/60Hz
		信 号 線 2芯
	消費電力	最 大 時 284/348W
		排 熱 回 収 運 転 時 20/20W(標準設置時)
		凍 結 予 防 ヒ ー タ ー 114/114W
		待 機 時 給湯スイッチ[切]: 3W 給湯スイッチ[入]: 5W (台所・浴室リモコン取付時)
運転制御仕様	火 方 式	連続スパーク点火式
	給湯お湯はり	能 力 システム給湯能力: 1.22~41.9kW(0.7~24号) 補助熱源機能力: 6.63~41.9kW(3.8~24号)
		給 湯 時 最 大 出 湯 量 24L/min(貯湯タンク含む)
		最 低 作 動 流 量 ON: 2.7L/min OFF: 1.5L/min
	追いだし暖房	最 低 作 動 水 圧 9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
		減 圧 弁 圧 力 370kPa(3.78kgf/cm ²)
	能 力	11.0kW(9,460kcal/h)/12.0kW(10,300kcal/h)
	方 式	強制循環式
	能 力	高温: 17.4kW(15,000kcal/h) [75℃時] 低温: 17.4kW(15,000kcal/h)
	安 全 装 置	立消え安全装置、残火安全装置、空だき防止装置、停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)、過電流防止装置 過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、漏電安全装置、沸騰防止装置 負圧防止安全装置、高温出湯回避装置、凍結予防装置
付属部品	取扱説明書、工事説明書、コネクタ(コード)一式 アース用丸形端子、コードクリップ、大阪ガスのお問い合わせ先	
使用ガス	ガス消費量	
	最大 最小(参考値)	
	都 市 ガ ス (13A)	50.0kW(43,000kcal/h) 8.4kW(7,200kcal/h)
	L P ガ ス	50.0kW(3.56kg/h) 7.4kW(0.53kg/h)

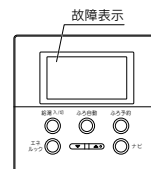
ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に 135 ~ 143 ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
●アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………136-C041 型
2. 型 式 名……………ECG-154A
3. ガ ス 種……………都市ガス(13A)または LP ガス
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく(故障表示など)
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日



保証について

- この排熱利用給湯暖房ユニットには保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設する場合

- 転居する場合は販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。
- 移設はお客様自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。

補修用性能部品について

排熱利用給湯暖房ユニットの補修用性能部品の保有期間は
製造打ち切り後 10 年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⚠ 危険



連絡する

ガスくさいときは、ガス栓を閉め
窓を全開にして(火気に注意して)
大阪ガスにご連絡ください。

お問い合わせ先

別添「大阪ガスのお問い合わせ先」
をご参照願います。

長く使っ
たぐん
たい